

横須賀美術館

年報

ANNUAL
REPORT YOKOSUKA
MUSEUM OF ART

令和 2 年度版 [2020.4.1 - 2021.3.31]

目次

1 事業

- 1-1 展覧会事業…………… 3
 - 1 企画展
 - 2 所蔵品展
 - 3 谷内六郎館
- 1-2 教育普及事業……………38
 - 1 展覧会関連の教育普及事業
 - 2 単独開催の教育普及事業
 - 3 学校との連携
 - 4 ボランティアの活動
 - 5 託児サービス
- 1-3 広報関連事業……………46

2 刊行物

- 2-1 出版物……………47
- 2-2 配布物……………48

3 調査・研究活動

- 3-1 論文等……………50

4 収集・管理

- 4-1 作品収集……………51
- 4-2 保存・修復……………73
 - 1 保存
 - 2 修復・額装
- 4-3 作品の貸出……………76

5 図書室

- 5-1 図書室……………77
 - 1 所蔵資料数
 - 2 利用統計

6 記録

- 6-1 組織……………78
 - 1 外部組織
 - 2 委員会の開催記録
 - 3 職員等
- 6-2 開館日数・観覧者数……………79
- 6-3 歳入・歳出……………79
 - 1 歳入
 - 2 歳出

7 資料

- 7-1 条例等……………80
 - 1 美術館条例
 - 2 美術館条例施行規則
 - 3 横須賀美術館運営評価委員会条例
 - 4 横須賀美術館美術品評価委員会条例

8 紀要

- 8-1 横須賀美術館における
新型コロナウイルス感染症対応記録……………86
- 8-2 「コロナ禍」と横須賀美術館
臨時休館および再開時の状況を中心に……………87
富田康子

1 事業

1-1 展覧会事業

横須賀美術館令和2年度展覧会事業は、下記一覧のとおりである。

なお、P.6以降に各展覧会の概要を掲載する。

1-1-1 企画展 (P.6)、1-1-2 所蔵品展 (P.14)、1-1-3 谷内六郎館 (P.30)

*開催日数は休館日を除く。

*臨時休館：2020年3月4日(水)～6月19日(金)、2021年1月12日(火)～3月7日(日) [新型コロナウイルス感染拡大防止のため]

1-1-1 企画展

名 称	会 期	開催日数 (日)	観覧者数 (人)	一日平均 (人/日)
宇都宮美術館コレクションによる マルク・シャガール展	2020年4月25日(土)～6月21日(日)	*開催中止		
ミロコマチコ いきものはわたしのかがみ	2020年7月4日(土)～8月30日(日)	*開催中止		
上田薫展	2020年9月12日(土)～11月3日(火・祝)	52	17,441	335.4
倉重光則+天野純治展 ミニマリズムのゆくえ	2020年11月14日(土)～12月25日(日)	41	7,143	174.2
第73回児童生徒造形作品展	2021年1月9日(土)～1月25日(月)	3	6,893	2297.7
ヒコーキと美術	2021年2月6日(土)～4月11日(日)	35	7,334	209.5

*観覧者数は、企画展の発券数

1-1-2 所蔵品展

名 称	会 期	開催日数 (日)	観覧者数 (人)	一日平均 (人/日)
第1期所蔵品展 特集 中村光哉 季節をうつす友禅	2020年4月11日(土)～6月14日(日)	開催中止		
第2期所蔵品展 特集 川端実	2020年6月20日(土)～9月13日(日)	83	12,657	151.4
第3期所蔵品展 特別展示 浦賀奉行所開設300周年記念 長島雪操展	2020年9月19日(土)～12月13日(日)	82	19,744	240.8
第4期所蔵品展 特集 島田章三	2020年12月19日(土)～2021年4月4日(日)	45	6,166	137.0

1-1-3 谷内六郎館

名 称	会 期	開催日数 (日)	観覧者数 (人)	一日平均 (人/日)
谷内六郎<週刊新潮 表紙絵>展 きょうも泣き笑い	2020年4月11日(土)～6月14日(日)	開催中止		
谷内六郎<週刊新潮 表紙絵>展 新潮社とのお仕事 あれこれ	2020年6月20日(土)～9月13日(日)	83	9,118	109.9
谷内六郎<週刊新潮 表紙絵>展 ふくらむイメージ、あふれるユーモア	2020年9月19日(土)～12月13日(日)	82	10,069	122.8
谷内六郎<週刊新潮 表紙絵>展 花図鑑	2020年12月19日(土)～2021年4月4日(日)	45	3,029	67.3

宇都宮美術館コレクションによる
マルク・シャガール展

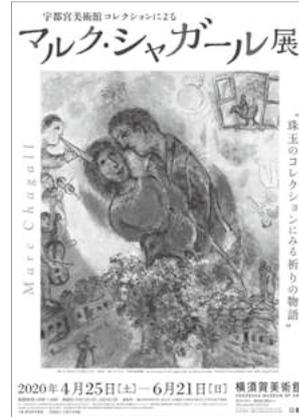
会期	2020年4月25日(土)～6月21日(日) 開催日数0日間(休館日を除く)	
休館日	*新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館 2020年3月4日(水)～6月19日(金)	
観覧料	一般900円/高大生・65歳以上700円	
主催	横須賀美術館	
特別協賛	宇都宮美術館	
事業概要	<p>豊かな色彩で幻想的な世界を描いたマルク・シャガール(1887-1985)は20世紀を代表する画家のひとりです。帝政ロシア(現ベラルーシ)のコダヤ人家庭に生まれたシャガールは、故国ロシアを離れフランスで活躍するものの、第一次世界大戦、ロシア革命に翻弄され、第二次世界大戦中はアメリカに亡命するなど、その人生は決して平坦なものではありませんでした。しかし、生来の想像力をさらに飛躍させ、彩り豊かに表現した作品は、詩情と慈愛に満ち、今も世界中の人々に愛されています。</p> <p>宇都宮美術館は、開館前から継続的に作品収集を行い、国内屈指の20世紀美術コレクションを誇る公立美術館です。とりわけシャガールについては、開館5周年、10周年という節目に油彩作品を収蔵するとともに版画集、版画挿絵本へと収集対象を広げ、その生涯を概観できるコレクションとなっています。</p> <p>本展では、宇都宮美術館の珠玉のシャガール・コレクションから油彩画と版画連作『わが生涯』、『聖書』、『出エジプト記』、『ダフニスとクロエ』、『オデュッセイア』、『もの言わずして語る人』から選りすぐりの約160点を展示し、シャガールの豊饒なる絵画世界をご覧ください。</p>	
観覧者数	実績(人)	一日平均(人)
	0	0
主な展覧会評等		
印刷物	図録	
	内容	<p>ごあいさつ 展覧会に寄せて 佐々木吉晴(宇都宮美術館長) 宇都宮美術館コレクションでたどるシャガールの人生 藤原啓(宇都宮美術館学芸員) 図版 I《ランプのある静物》《静物》『わが生涯』/II『聖書』『出エジプト記』《青い恋人たち》/ III『ダフニスとクロエ』/IV『オデュッセイア』/V『もの言わずして語る人』 日本語で読める主な参考文献 マルク・シャガール年譜 出品作品リスト 宇都宮美術館について</p>
	版型/ページ数	B5変形/128ページ
	価格(税込)	1,800円
	製作	<p>編集:日野原清水(横須賀美術館) 翻訳:小川紀久子 制作・印刷:ニューカラー写真印刷株式会社 発行:横須賀美術館</p>
	その他	
	ポスター	B2判 860枚/B1判 120枚/インターサイズ 830枚
	チラシ	A4判 50,000枚
	チケット	一般 15,000枚/高大生・65歳以上 10,000枚/無料 25,000枚
	DMハガキ	1,000枚
	作品目録	1,000部
製作	ニューカラー写真印刷株式会社	



B1・B2ポスター



インターサイズポスター



A4チラシ(表)



A4チラシ(裏)



DMハガキ



チケット

会期	2020年9月12日(土)～11月3日(火・祝) 開催日数52日間(休館日を除く)												
休館日	10月5日(月)												
観覧料	一般1,000円／高大生・65歳以上800円 ※11月3日(火・祝)は無料観覧日												
主催	横須賀美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会												
協賛	ライオン、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜、日本テレビ放送網												
協力	上田薫												
企画協力	名古屋画廊												
巡回館	埼玉県立近代美術館(2020年11月12日～2021年1月11日)												
事業概要	<p>上田薫(1928～)は、写真を使って対象を精巧に描き出す画家です。殻からつりと落ちてくる、なま玉子、スプーンですくい上げられたアイスクリーム、泡、水の流れなど、流動する世界の“一瞬”を切り取ったかのような作風で知られています。東京藝術大学で油画を学んだ上田は1956年、アメリカの映画配給会社MGMが主催する国際的なポスターコンクールで大賞を受賞。以後約10年間、グラフィック・デザインの仕事に専念します。しかし、1970年代から再び絵筆をとり、対象を克明に描き出す絵画作品を発表して、高い評価を受けました。鮮やかな色彩と精緻な描写によって、動きの中の“一瞬”を捉えた緊張感あふれる作品は、さまざまな写実表現が注目を集めた2000年代以降の美術の動向の中でも、不動の位置を占めています。本展は、この上田薫の半世紀に及ぶ歩みを、初期から現在までの約70点の代表作と版画・水彩等約10点、計80余点によってたどるものです。</p>												
観覧者数	実績(人)	一日平均(人)											
	17,441	335.4											
主な展覧会評等	<p>「絵画の妙味堪能する「超写実」(大西若人)朝日新聞・10月6日夕刊 「ただひたすらリアルに 上田薫展／長島雪操展 横須賀美術館」(下野綾)神奈川新聞・10月5日 「日曜美術館アートシーン」NHK Eテレ・10月18日</p>												
印刷物	図録	内容											
		<p>ごあいさつ 上田薫—光学的視覚がもたらすもの 富田康子 図版 第1章「リアル」の前史／第2章スタイルの確立／第3章「時間」を描く／第4章「光」を描く 第5章 素描と版画／第6章 そして現在へ／上田薫時代のなかの絵画 佐原しおり 上田薫文献再録 1 僕の絵に関するメモ／2 「木綿こすり」とアクリル絵具—水と油を同居させた経歴 3 上田薫 絵の経歴／4 新・作家への道標74／上田薫◎オーディオ・メーカーとなま玉子 5 まるで写真、90歳の超リアル画家 絵は「目の錯覚」 上田薫 年譜 上田薫 主要文献 出品目録 展覧会に寄せて 上田葉子</p>											
		<table border="1"> <tr> <th>版型／ページ数</th> <th>価格(税込)</th> </tr> <tr> <td>B5変形／128ページ</td> <td>2,200円</td> </tr> </table>	版型／ページ数	価格(税込)	B5変形／128ページ	2,200円							
		版型／ページ数	価格(税込)										
	B5変形／128ページ	2,200円											
	製作												
	<p>企画：富田康子、日野原清水(横須賀美術館) 大越久子、喜多春月、佐原しおり(埼玉県立近代美術館) 制作：茂木光治(株式会社求龍堂) デザイン：近藤正之(株式会社求龍堂) 翻訳：ルース・S・マクレリー(ザ・ワード・ワークス) 印刷：株式会社東京印書館 発行者：横須賀美術館、埼玉県立近代美術館</p>												
	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">図録発行部数 (内は当館扱い分)</th> </tr> <tr> <td>一刷 1,400部(400部)</td> <td>二刷 600部(300部)</td> </tr> </table>	図録発行部数 (内は当館扱い分)		一刷 1,400部(400部)	二刷 600部(300部)								
	図録発行部数 (内は当館扱い分)												
	一刷 1,400部(400部)	二刷 600部(300部)											
その他	<table border="1"> <tr> <th>ポスター</th> <th>チラシ</th> <th>チケット</th> </tr> <tr> <td>B2判 860枚／B1判 140枚 インターサイズ 840枚</td> <td>A4判 25,000枚 ／3,000枚[英語版]</td> <td>一般 10,000枚、無料 15,000枚 高大生・65歳以上 10,000枚</td> </tr> <tr> <th>DMハガキ</th> <th>作品目録</th> <th>製作</th> </tr> <tr> <td>1,000枚</td> <td>3,000部</td> <td>株式会社求龍堂</td> </tr> </table>	ポスター	チラシ	チケット	B2判 860枚／B1判 140枚 インターサイズ 840枚	A4判 25,000枚 ／3,000枚[英語版]	一般 10,000枚、無料 15,000枚 高大生・65歳以上 10,000枚	DMハガキ	作品目録	製作	1,000枚	3,000部	株式会社求龍堂
	ポスター	チラシ	チケット										
	B2判 860枚／B1判 140枚 インターサイズ 840枚	A4判 25,000枚 ／3,000枚[英語版]	一般 10,000枚、無料 15,000枚 高大生・65歳以上 10,000枚										
	DMハガキ	作品目録	製作										
1,000枚	3,000部	株式会社求龍堂											

展示風景



印刷物



B2ポスター



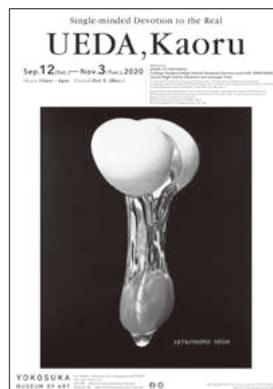
A3ポスター



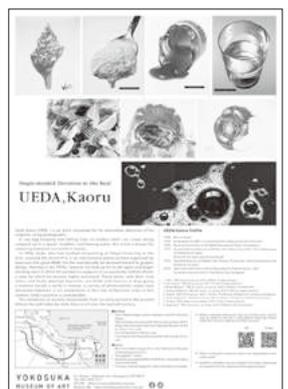
A4チラシ(表)



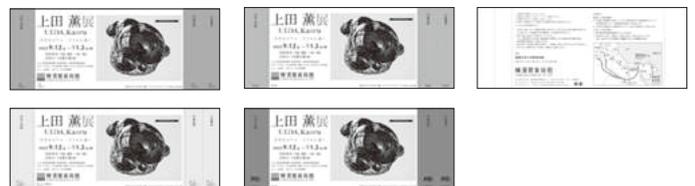
A4チラシ(裏)



英語チラシ(表)



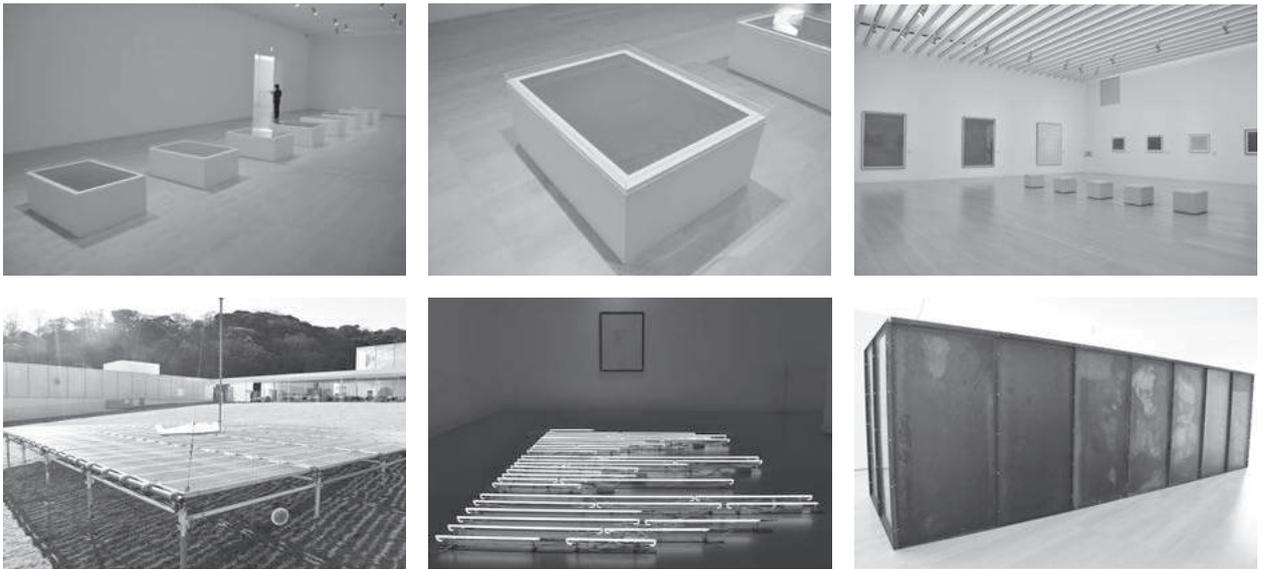
英語チラシ(裏)



チケット

会期	2020年11月14日(土)～12月25日(金) 開催日数41日間(休館日を除く)					
休館日	12月7日(月)					
観覧料	一般1,000円/高大生・65歳以上800円					
主催	横須賀美術館					
事業概要	<p>倉重光則は、既成の美術の枠組みを打ち壊そうとする動きが先鋭した1960年代より本格的に活動を始め、工業製品であるLEDやビデオなど、テクノロジーの機器を作品に進んで取り入れています。本展では、一貫して追求し続けている人工的な光をモチーフとした新作や、初期から現在までに開催したイベントの記録写真約30点のインスタレーションを展示いたします。</p> <p>天野純治は、常に真摯に平面と絵画表現の臨界に取り組んでいます。近年はシルクスクリーンの版を用いて、モデリングペーストで地をつくったアルシュ紙にアクリルや顔料の層を重ねる版技法による"色彩の物質化"のようなく水のシリーズを多く制作しています。本展では、鉛を用いた代表的な平面作品に新作をあわせてご紹介いたします。</p> <p>"光"に鉄材などで最小限の要素を加え、空間を一変させる倉重光則。平面性と物質性の交錯を探索する天野純治。本展は、ミニマリズムから出発した倉重光則と天野純治の近作、新作を中心に構成し、二人の作品世界の響きあいに出会う、またとない機会となります。</p>					
観覧者数	実績(人)	一日平均(人)				
	7143	174.2				
主な展覧会評等	<p>「展覧会スポットライト 倉重光則+天野純治展」『版画芸術』No.189 2020 秋号</p> <p>「鑑賞者に気付き促す現代アート」(下野綾) 神奈川新聞・12月7日</p> <p>「Art Scene 倉重光則+天野純治展 ミニマリズムのゆくえ」(石川健次)『サンデー毎日』2020年12月13日号</p>					
印刷物	図録					
	内容	<p>倉重光則 図録</p> <p>ごあいさつ</p> <p>目次</p> <p>SCARECROW〈案山子〉/短い話 Short Story 倉重光則</p> <p>図版</p> <p>「奇妙な認識論—倉重光則の1974年の七つのパフォーマンス」 金子智太郎(美学)</p> <p>「倉重光則：欲動する正方形と異形の他者」 西村智弘(美術評論家)</p> <p>「倉重光則のファンタジー」 吉岡まさみ(美術家・Steps Gallery 代表)</p> <p>年譜、パブリックコレクション</p> <p>主要文献</p> <p>出品リスト</p> <p>天野純治 図録</p> <p>ごあいさつ</p> <p>目次</p> <p>「モノとしての絵画」 天野純治</p> <p>「天野純治—絵画としての版画、あるいは物質としての絵画」 松山龍雄(『版画芸術』編集主幹)</p> <p>図版</p> <p>「物質と時間の層—天野純治の作品について」 工藤香澄</p> <p>天野純治略年譜、パブリックコレクション</p> <p>Biography</p> <p>参考文献</p> <p>出品リスト</p>				
		<table border="1"> <tr> <th>版型/ページ数</th> <th>価格(税込)</th> </tr> <tr> <td>B5変形/48ページ [二分冊・同判型/同ページ数]</td> <td>各900円</td> </tr> </table>		版型/ページ数	価格(税込)	B5変形/48ページ [二分冊・同判型/同ページ数]
	版型/ページ数	価格(税込)				
	B5変形/48ページ [二分冊・同判型/同ページ数]	各900円				
	製作					
<p>倉重光則図録 編集：栗林陵(横須賀美術館) 天野純治図録 編集：工藤香澄(横須賀美術館)</p> <p>翻訳：ルース・S・マクレリー(ザ・ワード・ワークス)</p> <p>デザイン：角田美佐子(ニューカラー写真印刷)</p> <p>印刷：ニューカラー写真印刷株式会社 発行：横須賀美術館</p>						
その他	ポスター	チラシ	チケット			
	B2判 860枚/B1判 100枚 インターサイズ 830枚	A4判 32,000枚	無料 15,000枚/一般 10,000枚 高大生・65歳以上 10,000枚			
	DMはがき	製作				
2,000枚	ニューカラー写真印刷株式会社					

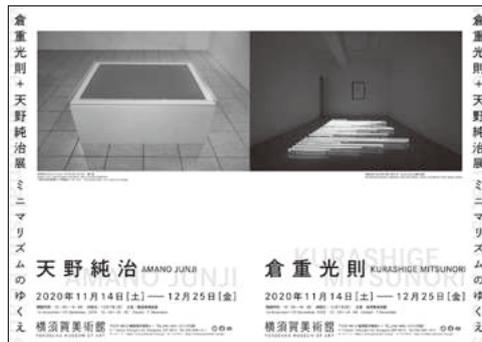
展示風景



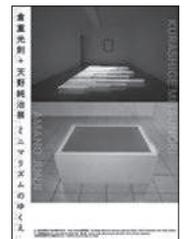
印刷物



B1・B2ポスター



A3二つ折チラシ(表面)



DMハガキ



A3二つ折チラシ(裏面)



チケット

会 期	2021年1月9日(土)～1月25日(月) 開催日数3日間		
休館日	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館 1月12日(火)～3月7日(日)		
観覧料	無料		
主 催	横須賀美術館・横須賀市教育委員会・横須賀市造形教育研究会		
展覧会構成	横須賀市立の幼・小・中・高・ろう・養護、すべての学校園の子ども達による作品展。日頃の授業でつくり上げた平面作品や立体作品など約3,000点の展示を通して、子ども達の制作意欲や作品への思いを紹介する。小学校の立体作品は委託題材から各校が選択し、研究成果を題材別に展示。平面作品は各学校園ごとに展示した。臨時休館により展示をご覧になれなかった方や、新型コロナ感染拡大防止のために来館を控えた方のために、展示風景を美術館HP上で公開した。小学校の平面作品（絵画、版画等）は学校ごとに、小学校の立体作品はテーマごとに見られるようにした。また、幼稚園、養護学校、ろう学校、中学校、総合高校は平面作品も立体作品も学校ごとに見られるようにし、それぞれのプルダウンを作成し、見たい作品にすぐアクセスできるような公開方法とした。		
観覧者数	実績(人)		一日平均(人)
	6,893		2,297.7
印刷物	B2判	A4判	制作
	450枚	40,000枚	株式会社千代田プランニング

展示風景



印刷物



B2ポスター



A4チラシ(表)



A4チラシ(裏)

会期	2021年2月6日(土)～4月11日(日) 開催日数35日間(休館日を除く)		
休館日	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館 1月12日(火)～3月7日(日)、4月5日(月)		
観覧料	一般1,000円／高大生・65歳以上800円		
主催	横須賀美術館		
事業概要	<p>日本で初めて飛行機が飛んでからおよそ2年後の1912(大正元)年11月、現在の横須賀市北部・追浜海岸で海軍による水上機の初飛行が行われました。このことから、追浜は海軍航空発祥の地とされています。</p> <p>1916年には横須賀航空隊が設置され、その後追浜から夏島にかけての海面15万坪を埋め立てて陸上飛行場が建設されました。また、1932(昭和7)年に追浜飛行場に隣接して設置された海軍航空廠(のち海軍航空技術廠)では、終戦までさまざまな飛行機の開発、試験が行われていました。このように、横須賀がわが国航空史の主要な舞台のひとつであったことは、戦後の空白を経て、現在ではほとんど忘れられています。</p> <p>この展覧会では、こうした横須賀と飛行機との関わりから説き起こし、この20世紀の一大発明が私たちに与えた影響について、近代日本の油彩画を中心に、日本画、版画、デザイン(ポスター)等あわせておよそ50点により、美術の視点から見ていきます。</p> <p>なお、関連展示として、横須賀海軍航空隊および追浜飛行場や、この地で開発された日本初のロケット戦闘機・試製秋水を紹介するために、絵葉書や写真パネル、局地戦闘機・秋水の模型等を展示しました。</p>		
観覧者数	実績(人)	一日平均(人)	
	7,334	209.5	
主な展覧会評等	<p>「見えてくる技術との関係 「ヒコーキと美術」展」(下野綾)神奈川新聞・3月22日</p> <p>「かながわ美の手帖 横須賀美術館「ヒコーキと美術」展 大空を飛んだ驚き 歴史に刻む光と影」(山根聡)産経新聞(神奈川版)・3月22日</p> <p>「美術評「ヒコーキと美術」展 恐れと憧れ 投影される葛藤」(高山羽根子)東京新聞・3月26日夕刊</p> <p>「電線と飛行機、堂々のモチーフ 近代化、絵画の歩みと重なる 練馬区立美術館／横須賀美術館」(大西若人)朝日新聞・3月30日夕刊</p> <p>関連展示「横須賀海軍航空隊と秋水」に関するもの</p> <p>「『幻の戦闘機』部品公開 横須賀美術館できょうから 写真数点も 残存資料少なく貴重」(岩崎信道)毎日新聞(地方版)・3月8日</p> <p>「幻のロケット戦闘機『秋水』の真実に迫る」神奈川新聞・3月31日</p> <p>「横須賀で企画展「幻の戦闘機」貴重な資料 旧日本陸海軍開発「秋水」 実験場の写真、部品初公開」(村松権主磨)東京新聞(神奈川版)・4月4日</p>		
印刷物	図録		
	内容	<p>はじめに 目次 「ヒコーキと美術」のためのノート 杵沢耕介 図版 ヒコーキのもたらした感覚／ヒコーキの機械美／ヒコーキと戦争／ヒコーキの記憶 資料編 作品解説 作家略歴 関連年表 主要参考文献 出品リスト</p>	
	版型／ページ数	B5変形/112ページ	
	価格(税込)	2,000円	
	製作	<p>編集・執筆:杵沢耕介(横須賀美術館) 翻訳:ルース・S・マクレー(ザ・ワード・ワークス) 制作:半七写真印刷工業株式会社 発行:横須賀美術館</p>	
その他	ポスター	チラシ	チケット
	B2判 900枚／B1判 50枚	A4判 32,000枚	一般 15,000枚／無料 12,000枚 高大生・65歳以上 10,000枚
	作品目録	製作	
1,000枚	半七写真印刷工業株式会社		

展示風景



印刷物



B1・B2ポスター



A3 二折チラシ(表面)



A3 二折チラシ(中面)



DMハガキ



チケット

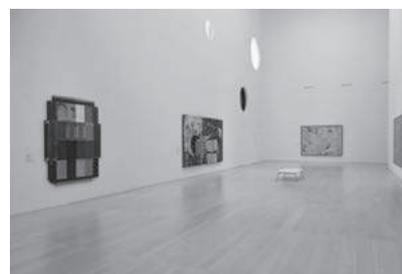
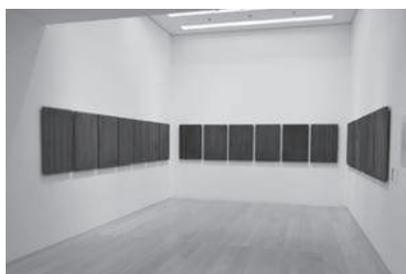
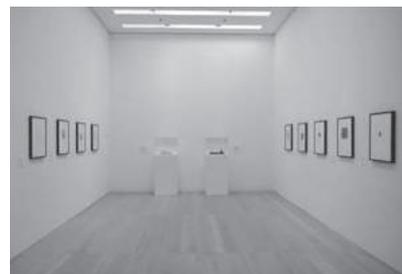
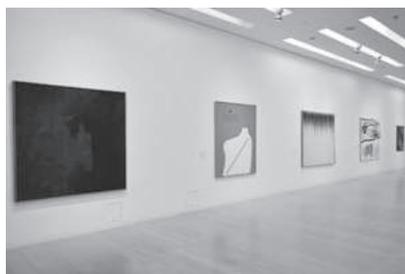
1-1-2 所蔵品展の記録

展覧会名

令和2年度 第1期所蔵品展

会期	2020年4月11日(土)～6月14日(日) 開催日数0日間(休館日を除く)	
休館日	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館:2020年3月4日(水)～6月19日(金)	
観覧料	一般380円／高大生・65歳以上280円	
主催	横須賀美術館	
展示構成	展示室4 中村光哉 季節をうつす友禅 展示室5 Lines 線から何かが生まれる 展示室6・7 自然を刻む 若林奮・海老塚耕一 展示室8 朝井閑右衛門室 サーカスが見せる幻想	
観覧者数	実績(人)	一日平均(人)
	0	0

展示風景



令和2年第1期所蔵品展 出品目録

no.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)	備考
1	原撫松	男二人	1907-8(明治40-41)年頃	油彩・画布	37.9×50.7	
2	萬鐵五郎	水辺風景	1911(明治44)年頃	油彩・画布	19.1×27.1	
3	木村莊八	青いガラス瓶	1917(大正6)年頃	油彩・画布	24.4×33.5	
4	中川一政	風景(下板橋火薬庫附近)	1919(大正8)年	油彩・画布	41.0×53.3	
5	鳥海青児	開墾地の風景	1922(大正11)年頃	油彩・画布	45.7×53.1	
6	梅原龍三郎	モレー	1911(明治44)年	油彩・画布	60.5×73.7	
7	高間惣七	夏草	1918(大正7)年	油彩・画布	134.0×122.5	

■展示室4 中村光哉 季節をうつす友禅

8	中村光哉	好日	1989(平成元)年	友禅	117.0×91.0	作家寄贈
9	中村光哉	静日	2001(平成13)年	友禅	145.0×80.0	作家寄贈
10	中村光哉	宵待ち	1990(平成2)年	友禅	60.6×90.9	作家寄贈
11	中村光哉	帰影	1992(平成4)年	友禅	二曲一隻(170.0×170.0)	作家寄贈
12	中村光哉	潮待ち	1991(平成3)年	友禅	四曲一隻(170.0×340.0)	作家寄贈
13	中村光哉	暮秋	1993(平成5)年	友禅	二曲一隻(167.4×168.5)	作家寄贈
14	中村光哉	残照	1989(平成元)年	友禅	二曲一隻(168.0×168.0)	作家寄贈
15	中村光哉	静日	1991(平成3)年	友禅(訪問着)	125.0×163.0	中村笠美氏寄贈
16	中村光哉	茶碗	制作年不詳	陶器	7.5×11.5	中村笠美氏寄贈
17	中村光哉	茶碗	制作年不詳	陶器	8.0×13.5	中村笠美氏寄贈
18	中村光哉	雲ただよう	制作年不詳	友禅	56.8×172.0	中村笠美氏寄贈
19	中村光哉	潮待ち	1991(平成3)年	友禅	42.0×81.0	作家寄贈
20	中村光哉	佐島を望む・長井港	1987(昭和62)年	インク・紙	27.0×34.0	中村笠美氏寄贈
21	中村光哉	間口港	1989(平成元)年	墨、色鉛筆・紙	25.0×36.7	中村笠美氏寄贈
22	中村光哉	小網代湾	1988(昭和63)年	墨・紙	27.5×34.5	中村笠美氏寄贈
23	中村光哉	魚網	制作年不詳	インク、色鉛筆・紙	25.1×37.5	中村笠美氏寄贈
24	中村光哉	朝明け(青)	1989(平成元)年	鉛筆、着色・紙	27.2×35.4	中村笠美氏寄贈
25	中村光哉	残照	1989(平成元)年	鉛筆、着色・紙	35.1×25.1	中村笠美氏寄贈

26	藤田嗣治	ル・アーブルの港	1917(大正6)年	油彩・画布	45.8×60.9	
27	海老原喜之助	海と船	1927(昭和2)年	油彩・画布	45.0×60.0	
28	中川紀元	画室	1920(大正9)年	油彩・画布	91.8×73.0	
29	伊藤久三郎	無題	1933(昭和8)年	油彩・画布	72.7×90.9	伊藤喜美子氏寄贈
30	阿部金剛	風景	1933(昭和8)年	油彩・画布	46.0×38.0	
31	北川民次	女の肖像	1931(昭和6)年	油彩・ボード	49.7×40.0	
32	今西中通	裸婦	1938(昭和13)年	油彩・画布	45.2×27.5	
33	児島善三郎	独立美術首途;第2の誕生	1931(昭和6)年	油彩・画布	162.5×130.5	
34	井上長三郎	スエズ	1943(昭和18)年	油彩・画布	60.5×80.0	
35	鶴岡政男	二人で唄う	1947(昭和22)年	油彩・画布	53.0×46.0	
36	川口栄	波止場	1947(昭和22)年	油彩・画布	72.7×90.9	
37	小山田二郎	吟遊詩人	1972(昭和47)年	油彩・画布	72.2×90.3	

■展示室5 Lines 線から何かが生まれる

38	三岸好太郎	金魚	1933(昭和8)年頃	色鉛筆、油性ボールペン	23.4×18.1	
39	難波田龍起	コンポジション 黄	1972(昭和47)年	鉛筆、色鉛筆、油性ボールペン	20.0×21.0	
40	川端実	かごを作る人	1953(昭和28)年	鉛筆・紙	23.5×21.2	川端家寄贈
41	伊藤久三郎	遮蔽	1953(昭和28)年	鉛筆・紙	23.5×21.2	伊藤喜美子氏寄贈
42	伊藤久三郎	作品	1953(昭和28)年	油性ボールペン・紙	23.5×21.2	伊藤喜美子氏寄贈
43	四谷十三雄	コンポジション	1961(昭和36)年頃	油性ボールペン・紙	23.5×21.2	爾麗美術寄贈

no.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)	備考
44	勝呂忠	海に向かって	1987(昭和62)年	油彩・画布	162.2×130.3	作家寄贈
45	李禹煥	線より	1977(昭和52)年	岩彩・画布	162.0×194.0	
46	淀井彩子	地図	2011(平成23)年	油彩・画布	162.0×194.0	作家寄贈
47	川田祐子	内なる自然	2010(平成22)年	ハッチング、アクリルガッシュ・カンヴァス	117.0×97.0	長谷見雄二氏寄贈
48	藤田修	Rain	1997(平成9)年	フォトエッチング、エッチング、 アクアチント・紙	104.0×182.5	
49	菅野陽	いじめっこ	1957(昭和32)年	リフトグラウンドエッチング、サルファチント、 アクワチント、雁皮刷・紙	24.0×38.0	渡辺摩仁氏寄贈
50	菅野陽	とり	1963(昭和38)年頃	ドライポイント・紙	38.1×52.8	渡辺摩仁氏寄贈
51	菅野陽	海(A)	1963(昭和38)年	エッチング、雁皮刷・紙	18.9×44.5	渡辺摩仁氏寄贈
52	若林砂絵子	Untitled	2005-8(平成17-20)年	ドライポイント・紙	39.0×57.5	淀井彩子氏寄贈
53	若林砂絵子	Untitled	2005-8(平成17-20)年	エングレーヴィング・紙	66.0×50.5	淀井彩子氏寄贈
54	若林砂絵子	Untitled	2005-8(平成17-20)年	エングレーヴィング・紙	65.5×50.0	淀井彩子氏寄贈
55	渡辺惇三	仏滅	1958(昭和33)年	油彩・合板	175.0×221.0	作家寄贈
56	芥川(間所)紗織	スフィンクス	1964(昭和39)年	油彩・画布	130.3×162.0	間所直子氏寄贈
57	田中淳	波空	1968(昭和43)年	油彩・画布	130.0×162.3	作家寄贈

■展示室6・7 自然を刻む 若林奮・海老塚耕一

58	若林奮	飛葉と振動Ⅱ	2003(平成15)年	水彩絵具・木、紙	15.8×29.7×10.5	
59	若林奮	飛葉と振動Ⅵ	2003(平成15)年	水彩絵具、アクリル木、綿布	17.9×37.0×19.5	
60	若林奮	2003年5月28日①	2003(平成15)年	鉛筆紙	23.5×21.2	
61	若林奮	2003年5月31日	2003(平成15)年	油性ボールペン・紙	23.5×21.2	
62	若林奮	2003年6月1日②	2003(平成15)年	油性ボールペン・紙	23.5×21.2	
63	若林奮	2003年6月3日	2003(平成15)年	鉛筆・紙	29.7×21.0	
64	若林奮	2003年6月5日	2003(平成15)年	色鉛筆、水性ボールペン・紙	29.7×21.1	
65	若林奮	2003年6月6日①	2003(平成15)年	油性ボールペン・紙	22.0×22.0	
66	若林奮	2003年6月14日③	2003(平成15)年	鉛筆、油性ボールペン・紙	26.0×18.3	
67	若林奮	2003年6月14日⑤	2003(平成15)年	色鉛筆、油性ボールペン・紙	24.2×19.3	
68	若林奮	2003年6月14日②	2003(平成15)年	鉛筆、油性ボールペン・紙	25.9×18.3	
69	海老塚耕一	水の潜勢	2007(平成19)年	合板	90.0×1140.0×3.0	作家寄贈
70	島田章三	ノイローゼ	1957(昭和32)年	油彩・合板	162.1×90.0	
71	島田章三	林の中	2002(平成14)年	油彩・画布	162.0×194.0	
72	加納光於	繁み・運動・エレメントーG	1988(昭和63)年	油彩・画布 写真、シルクスクリーン、	227.0×162.0	
73	若江漢字	絵ノ具	1972(昭和47)年	彩色・パネル	148.0×81.5	作家寄贈
74	阪本文男	写真の野草	1974(昭和49)年	油彩・画布	97.0×130.3	阪本玲子氏寄贈
75	五島三子男	Dialogue X	1990(平成2)年	リトグラフ・樺の皮、コルク	92.0×180.0	作家寄贈
76	村井正誠	四人	1972(昭和47)年	油彩・画布	162.2×130.6	
77	石川忠一	L'arc en Ciel	2008(平成20)年	油彩・画布	181.8×227.3	寄託作品
78	最上壽之	キソウテンガイアトハナシ	1983(昭和58)年	赤松	230.0×320.0×140.0	作家寄贈
95	岡本健彦	貼交図	1992(平成4)年	ミクストメディア	199.0×162.0	作家寄贈
96	滝波重人	楕円の中の二つの形	1991(平成3)年	油彩、テンペラ、 廃材など・画布	200.0×390.0	作家寄贈
97	中川久	Q-04-11-A(けはい)	2004(平成16)年	アクリル・和紙、綿布	201.0×320.0	
98	嶋田しづ	オリゾン・ヴェール	1993(平成5)年	油彩・画布	194.6×259.2	

no.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)	備考
-----	-----	-----	-----	-------	----------	----

■展示室8 朝井閑右衛門室 サーカスが見せる幻想

79	朝井閑右衛門	浜橋サーカス	1972(昭和47)年頃	油彩・テックスボード	33.2×24.2	
80	朝井閑右衛門	月とサーカス	1973(昭和48)年頃	油彩・板	16.2×31.8	
81	朝井閑右衛門	犬と遊ぶ道化	1975(昭和50)年頃	油彩・カマボコ板	12.8×5.2	
82	朝井閑右衛門	人形(A)	1975(昭和50)年	油彩・画布	60.5×72.9	
83	朝井閑右衛門	三人の道化	1965(昭和40)年	油彩・画布	72.5×90.7	
84	朝井閑右衛門	栄誉人間と人形(A)	1966(昭和41)年	油彩・画布	72.8×91.0	
85	朝井閑右衛門	ピエロ	制作年不詳	油彩・板	15.3×5.2	
86	朝井閑右衛門	道化	制作年不詳	油彩・板	16.2×7.7	
87	朝井閑右衛門	[サーカス人形]	1977(昭和52)年頃	油彩・板	16.5×6.2	
88	朝井閑右衛門	ファンタジアC	1975(昭和50)年	油彩・板に紙貼	27.3×39.4	
89	朝井閑右衛門	人形	制作年不詳	油彩・板	23.1×37.0	
90	朝井閑右衛門	サーカス	制作年不詳	油彩・板	16.1×5.4	
91	朝井閑右衛門	[とら]	1975(昭和50)年	油彩・板	9.5×14.2	
92	朝井閑右衛門	サーカス	1975(昭和50)年頃	油彩・板	8.3×17.3	
93	朝井閑右衛門	[サーカス]	1976(昭和51)年頃	油彩・板	9.5×26.0	
94	朝井閑右衛門	サーカス人形	制作年不詳	油彩・板に紙貼り	20.0×9.5	

■屋外設置作品

95	若林奮	Valleys (2nd stage)	1989(平成元年)/2006(平成18)年	鉄	305.0×150.0×4586.0	
96	鈴木昭男	点音	2013(平成25)年	インスタレーション		

展覧会名

令和2年度 第2期所蔵品展

会期	2020年6月20日(土)～9月13日(日) 開催日数83日間(休館日を除く)	
休館日	7月6日(月)、8月3日(月)、9月7日(月)	
観覧料	一般380円／高大生・65歳以上280円	
主催	横須賀美術館	
展示構成	展示室4 中村光哉 季節をうつす友禅 展示室5 朝井閑右衛門の世界 展示室6・7 自然を刻む 若林奮・海老塚耕一 北側展示ギャラリー 特集 川端実	
観覧者数	実績(人)	一日平均(人)
	12,657	151.4

展示風景



令和2年第2期所蔵品展 出品目録

no.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ(cm)	備考
1	梅原龍三郎	モレー	1911(明治44)年	油彩・画布	60.5×73.7	
2	萬鐵五郎	ガス灯	1913(大正2)年頃	油彩・画布	33.1×24.5	
3	萬鐵五郎	水辺風景	1911(明治44)年頃	油彩・画布	19.1×27.1	
4	有島生馬	西洋婦人像	1909(明治42)年頃	油彩・板	40.0×32.0	
5	岸田劉生	木村莊八像	1913(大正2)年	油彩・板	34.0×23.5	
6	木村莊八	畑;雑司ヶ谷	1913(大正2)年	油彩・画布	61.0×46.3	

■展示室4 中村光哉 季節をうつす友禅

7	中村光哉	好日	1989(平成元)年	友禅	117.0×91.0	作家寄贈
8	中村光哉	静日	2001(平成13)年	友禅	145.0×80.0	作家寄贈
9	中村光哉	帰影	1992(平成4)年	友禅	二曲一隻(170.0×170.0)	作家寄贈、前期
10	中村光哉	干網	2001(平成13)年	友禅	二曲一隻(142.0×160.0)	作家寄贈、後期
11	中村光哉	潮待ち	1991(平成3)年	友禅	四曲一隻(170.0×340.0)	作家寄贈、前期
12	中村光哉	静夜	1988(昭和63)年	友禅	四曲一隻(168.0×336.0)	作家寄贈、後期
13	中村光哉	暮秋	1993(平成5)年	友禅	二曲一隻(167.4×168.5)	作家寄贈、前期
14	中村光哉	浜暮色	1996(平成8)年	友禅	二曲一隻(168.3×168.9)	作家寄贈、後期
15	中村光哉	残照	1989(平成元)年	友禅	二曲一隻(168.0×168.0)	作家寄贈、前期
16	中村光哉	爽秋	1999(平成11)年	友禅	二曲一隻(142.0×162.0)	作家寄贈、後期
17	中村光哉	静日	1991(平成3)年	友禅(訪問着)	125.0×163.0	中村笠美氏寄贈
18	中村光哉	茶碗	制作年不詳	陶器	7.5×11.5	中村笠美氏寄贈
19	中村光哉	茶碗	制作年不詳	陶器	8.0×13.5	中村笠美氏寄贈
20	中村光哉	雲ただよう	制作年不詳	友禅	56.8×172.0	中村笠美氏寄贈
21	中村光哉	潮待ち	1991(平成3)年	友禅	42.0×81.0	作家寄贈、前期
22	中村光哉	宵待ち	1990(平成2)年	友禅	60.6×90.9	作家寄贈、後期
23	中村光哉	佐島を望む・長井港	1987(昭和62)年	インク・紙	27.0×34.0	中村笠美氏寄贈
24	中村光哉	間口港	1989(平成元)年	墨、色鉛筆・紙	25.0×36.7	中村笠美氏寄贈
25	中村光哉	小網代湾	1988(昭和63)年	墨・紙	27.5×34.5	中村笠美氏寄贈
26	中村光哉	魚網	制作年不詳	インク、色鉛筆・紙	25.1×37.5	中村笠美氏寄贈
27	中村光哉	朝明け(青)	1989(平成元)年	鉛筆、着色・紙	27.2×35.4	中村笠美氏寄贈
28	中村光哉	残照	1989(平成元)年	鉛筆、着色・紙	35.1×25.1	中村笠美氏寄贈
29	中川紀元	カフェ	1920(大正9)年	油彩・画布	115.7×80.0	
30	中川紀元	画室	1920(大正9)年	油彩・画布	91.8×73.0	
31	阿部金剛	風景	1933(昭和8)年	油彩・画布	46.0×38.0	
32	伊藤久三郎	花	1935(昭和10)年	油彩・画布	115.6×90.9	
33	三岸好太郎	金魚	1933(昭和8)年頃	油彩・画布	41.2×32.0	
34	井上長三郎	スエズ	1943(昭和18)年	油彩・画布	60.5×80.0	
35	松本竣介	お濠端	1940(昭和15)年	油彩・画布	65.0×90.0	
36	鶴岡政男	天使	1951(昭和26)年	油彩・画布	65.6×53.3	
37	猪熊弦一郎	三人の娘	1954(昭和29)年	油彩・画布	100.0×80.5	
38	林武	うつむく女	1953(昭和28)年頃	油彩・画布	80.0×64.7	

no.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ(cm)	備考
-----	-----	-----	-----	-------	---------	----

■展示室5 朝井閑右衛門の世界

39	朝井閑右衛門	小田原風景	1930(昭和5)年頃	油彩・プリキ	31.8×39.4	
40	朝井閑右衛門	蘇州風景	1941(昭和16)年頃	油彩・画布	61.0×72.7	
41	朝井閑右衛門	ギターリスト	1937(昭和12)年	油彩・画布	99.8×72.7	
42	朝井閑右衛門	電線風景(トンネル)	1952(昭和27)年頃	油彩・画布	45.8×53.1	
43	朝井閑右衛門	港(帰らぬ船)	1956(昭和31)年	油彩・画布	61.0×80.0	
44	朝井閑右衛門	街頭	1951(昭和26)年	油彩・画布	72.3×90.2	
45	朝井閑右衛門	人形使いの肖像	1954(昭和29)年	油彩・画布	116.6×80.5	
46	朝井閑右衛門	ドン・キホーテの没落	1954(昭和29)年	油彩・画布	91.4×56.0	
47	朝井閑右衛門	栄誉人間と人形(A)	1966(昭和41)年	油彩・画布	72.8×91.0	
48	朝井閑右衛門	[フランス人形]	制作年不詳	油彩・画布	60.7×73.0	
49	朝井閑右衛門	三人の道化	1965(昭和40)年	油彩・画布	72.5×90.7	
50	朝井閑右衛門	ガラス台鉢	1960年代	油彩・画布	65.0×80.3	
51	朝井閑右衛門	ガラス台鉢	1948(昭和23)年	油彩・画布	38.1×45.5	
52	朝井閑右衛門	不動明王尊像	制作年不詳	油彩・板	33.5×24.4	
53	朝井閑右衛門	薔薇(嘉靖青花唐子紋中壺)<絶筆>	1983(昭和58)年	油彩・画布	45.5×53.5	

54	山口薫	水と畑と残雪	1952(昭和27)年	油彩・画布	80.2×99.8	
55	金山康喜	静物(コーヒーミルのある静物)	1957(昭和32)年	油彩・画布	80.5×100.3	
56	山田正亮	Still Life No.43	1952(昭和27)年	油彩・画布	91.0×116.5	

■展示室6・7 自然を刻む 若林奮・海老塚耕一

57	若林奮	飛葉と振動Ⅱ	2003(平成15)年	水彩絵具・木、紙	15.8×29.7×10.5	
58	若林奮	飛葉と振動Ⅵ	2003(平成15)年	水彩絵具、アクリル木、綿布	17.9×37.0×19.5	
59	若林奮	2003年5月28日①	2003(平成15)年	鉛筆紙	23.5×21.2	
60	若林奮	2003年5月31日	2003(平成15)年	油性ボールペン・紙	23.5×21.2	
61	若林奮	2003年6月1日②	2003(平成15)年	油性ボールペン・紙	23.5×21.2	
62	若林奮	2003年6月3日	2003(平成15)年	鉛筆・紙	29.7×21.0	
63	若林奮	2003年6月5日	2003(平成15)年	色鉛筆、水性ボールペン・紙	29.7×21.1	
64	若林奮	2003年6月6日①	2003(平成15)年	油性ボールペン・紙	22.0×22.0	
65	若林奮	2003年6月14日③	2003(平成15)年	鉛筆、油性ボールペン・紙	26.0×18.3	
66	若林奮	2003年6月14日⑤	2003(平成15)年	色鉛筆、油性ボールペン・紙	24.2×19.3	
67	若林奮	2003年6月14日②	2003(平成15)年	鉛筆、油性ボールペン・紙	25.9×18.3	
68	海老塚耕一	水の潜勢	2007(平成19)年	合板	90.0×114.0×3.0	作家寄贈

69	島田章三	ノイローゼ	1957(昭和32)年	油彩・合板	162.1×90.0	
70	島田章三	林の中	2002(平成14)年	油彩・画布	162.0×194.0	

71	淀井彩子	海図3	1998(平成10)年	油彩・画布	227.3×181.8	作家寄贈
72	白髪一雄	天敗星活閻羅	1960(昭和35)年	油彩・画布	182.0×272.3	
73	李禹煥	線より	1977(昭和52)年	岩彩・画布	162.0×194.0	
74	宮崎進	泥土	2004(平成16)年	ミクストメディア、麻布・合板	194.0×320.3	作家寄贈

no.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)	備考
■特集 川端実						
75	川端実	機械	1954(昭和29)年	油彩・画布	193.5×129.5	川端家寄贈
76	川端実	リズム茶	1958(昭和33)年	油彩・画布	131.0×193.5	
77	川端実	コンポジションA	1959(昭和34)年	油彩・画布	140.0×231.0	川端家寄贈
78	川端実	絵画No.2	1963(昭和38)年	油彩・画布	194.0×259.0	川端家寄贈
79	川端実	オレンジ、ブルー、灰色	1973(昭和48)年	アクリル・画布	189.0×222.0	川端家寄贈
80	川端実	Gray Form B	1974(昭和49)年	アクリル・画布	223.0×188.5	川端家寄贈
81	川端実	長方形 濃紫	1982(昭和57)年	アクリル・画布	213.0×158.0	川端家寄贈
82	川端実	門のイメージ 金	1991(平成3)年	アクリル・画布	167.6×213.4	

■展示室8

83	五味秀夫	黒い海	1978(昭和53)年	油彩・画布	53.0×73.0	五味丈夫氏寄贈
84	川田祐子	雪波	2008-2013(平成20-25)年	ハッチング、 アクリルガッシュ・カンヴァス	162.0×194.0	寄託
85	勝呂忠	海に向かって	1987(昭和62)年	油彩・画布	162.2×130.3	作家寄贈
86	田中淳	波空	1968(昭和43)年	油彩・画布	130.0×162.3	作家寄贈
87	市川美幸	tele-ship-scope	1999(平成11)年	タイプCプリント	各45.6×45.6	作家寄贈
88	磯見輝夫	海辺の青い小屋	2010(平成22)年	木版・和紙	60.0×96.0	作家寄贈
89	嶋田しづ	エーゲ海のノスタルジー	1973(昭和48)年	リトグラフ・紙	54.0×74.0	作家寄贈
90	嶋田しづ	海洋に通ずる路線	1973(昭和48)年	リトグラフ・紙	51.0×65.0	作家寄贈

■屋外設置作品

91	若林奮	Valleys (2nd stage)	1989(平成元年) / 2006(平成18)年	鉄	305.5×150.0 ×4586.0	作家寄贈
92	鈴木昭男	点音	2013(平成25)年	インスタレーション		作家寄贈

展覧会名

令和2年度 第3期所蔵品展

会期	2020年9月19日(土)～12月13日(日) 開催日数82日間(休館日を除く)	
休館日	10月5日(月)、11月9日(月)、12月7日(月)	
観覧料	一般380円／高大生・65歳以上280円 ※無料観覧日:11月3日	
主催	横須賀美術館	
展示構成	展示室4 浦賀奉行所開設300周年記念 長島雪操展 展示室5 朝井閑右衛門室 時を止められた群像劇 展示室6・7 矢崎千代二	
観覧者数	実績(人)	一日平均(人)
	19,744	240.8
主な展覧会評	「ただひたすらリアルに 上田薫展／長島雪操展 横須賀美術館」(下野綾) 神奈川新聞・10月5日 「知的好奇心をくすぐる浦賀の街で 浦賀奉行所開設三百周年記念 長島雪操展」(木口理恵) いけ花龍生728号・2020年12月号	
印刷物	「浦賀奉行所開設300周年記念 長島雪操展」図録	
	内容	ごあいさつ 長島雪操小考 —「緑陰堂書画稿」から— 沓沢耕介 図版 晩年の書画 花鳥画冊 初期作品 印譜 主要作品翻刻 出品リスト
	版型／ページ数	A4変形判／48頁
	価格(税込)	1,000円
	その他	
	チラシ	A4判 25,000枚
	ポスター	A3判 500枚
	製作	ニューカラー写真印刷株式会社

展示風景



印刷物



A4チラシ(表)

A4チラシ(裏)



A3ポスター

令和2年第3期所蔵品展 出品目録

no.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)	備考
1	高橋由一	相州江之島図	1875(明治8)年	油彩・麻布	52.2×73.4	寄託作品
2	矢崎千代二	海景	制作年不詳	油彩・画布	31.6×40.8	
3	中村彝	少女	1913(大正2)年頃	油彩・画布	53.5×45.5	
4	中村彝	落合のアトリエ	1916(大正5)年	油彩・キャンバスボード	25.8×15.6	
5	中川一政	風景(下板橋火薬庫附近)	1919(大正8)年	油彩・画布	41.0×53.3	

■展示室4 浦賀奉行所開設300周年記念 長島雪操展

※この室のみ図録と共通の番号を付しています

1	長島雪操	四君子図	1875(明治8)年	紙本墨画	136.7×62.8	個人蔵
2	長島雪操	四君子図	1876(明治9)年6月	紙本墨画	136.0×62.0	個人蔵
3	長島雪操	竹図	1877(明治10)年8月	紙本墨画	137.0×63.0	個人蔵
4	長島雪操	四君子図	1877(明治10)年11月	紙本墨画	136.2×62.7	個人蔵
5	長島雪操	松竹梅図	1886(明治19)年1月	紙本墨画	178.0×94.5	個人蔵
6	長島雪操	墨梅図	1888(明治21)年1月	紙本墨画	151.0×48.0	個人蔵
7	長島雪操	墨梅図	1890(明治23)年1月	紙本墨画	151.0×48.0	個人蔵
8	長島雪操	墨梅図	1892(明治25)年1月	紙本墨画	135.5×65.5	個人蔵
9	長島雪操	書「松濤軒題画為鄧善之」	1880(明治13)年	紙本墨書	136.0×62.5	個人蔵
10	長島雪操	書「墨菊」	1889(明治22)年5月	紙本墨書	136.0×66.5	個人蔵
11	長島雪操	書「筆論」	1892(明治25)年1月	紙本墨書	135.0×65.0	個人蔵
12	長島雪操	書「浙瀝風声夜更长」	1894(明治27)年	紙本墨画	135.5×66.5	個人蔵
13	長島雪操	花鳥画冊	1884(明治17)年			横須賀市蔵
		13-1 題字		紙本墨書	30.4×47.1	
		13-2 蘭図		紙本墨画	30.4×47.3	
		13-3 竹図		紙本墨画	30.3×47.3	
		13-4 梅図		紙本墨画	30.3×47.4	
		13-5 菊図		紙本墨画	30.4×47.3	
		13-6 木蓮図		紙本墨画	30.4×47.3	
		13-7 薔薇図		紙本墨画淡彩	30.4×47.3	
		13-8 百日紅図		紙本墨画淡彩	30.4×47.3	
		13-9 岩竹図		紙本墨画淡彩	30.4×47.3	
		13-10 石榴図		紙本墨画淡彩	30.4×47.2	
		13-11 月下鴉図		紙本墨画淡彩	30.4×47.2	
		13-12 懸崖蘭図		紙本墨画	30.4×47.3	
		13-13 仏手柑図		紙本墨画淡彩	30.5×47.3	
		13-14 蓮華図		紙本墨画	30.3×47.3	
		13-15 紅梅竹図		紙本墨画淡彩	30.0×47.3	
		13-16 老松図		紙本墨画淡彩	30.4×47.3	
		13-17 紫陽花梔子図		紙本墨画淡彩	30.5×47.3	
		13-18 大根図		紙本墨画淡彩	30.4×47.3	
		13-19 芭蕉図		紙本墨画	30.4×47.3	
		13-20 菜花図		紙本墨画淡彩	30.3×47.2	
		13-21 蘇鉄図		紙本墨画	30.4×47.3	
		13-22 水仙図		紙本墨画淡彩	30.4×47.3	
		13-23 芍薬図		紙本墨画淡彩	30.4×47.3	
		13-24 薄蜻蛉図		紙本墨画淡彩	30.4×47.3	
		13-25 河豚図		紙本墨画淡彩	30.4×47.2	
		13-26 軍鶏図		紙本墨画淡彩	30.5×47.2	
		13-27 紅鳶鴉図		紙本墨画淡彩	30.4×47.2	
		13-28 芭蕉花図		紙本墨画淡彩	30.4×47.2	
		13-29 桃花小禽図		紙本墨画淡彩	30.4×47.3	

no.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ(cm)	備考
		13-30 木瓜図		紙本墨画淡彩	30.4×47.2	
		13-31 寒牡丹図		紙本墨画淡彩	30.4×47.2	
		13-32 葵図		紙本墨画	30.4×47.3	
		13-33 岩霜葉図		紙本墨画淡彩	30.4×47.3	
		13-34 岩竹図		紙本墨画淡彩	30.4×47.3	
		13-35 山茶花小禽図		紙本墨画淡彩	30.4×47.2	
		13-36 百合図		紙本墨画	30.4×47.3	
		13-37 蓮蠶螂図		紙本墨画淡彩	30.4×47.1	
		13-38 跋語		紙本墨書	30.3×47.1	
14	長島雪操	「草木魚虫四時乱写生」	1841~42(天保12~13)年	紙本墨画淡彩	24.0×16.9	個人蔵
15	長島雪操	写生画帖	1842~43(天保13~14)年	紙本墨画淡彩	24.2×16.9	個人蔵
16	長島雪操	竹図	1852(嘉永5)年	硯(底面)に陰刻	40.5×33.0	個人蔵
17	長島雪操	菊図	1852(嘉永5)年	木箱(底面)に墨画	36.0×22.7	個人蔵
18	長島雪操	蘭竹図	1855(安政2)年	絹本墨画	19.4×14.0	個人蔵
19	作者不詳	長島雪操肖像	1931(昭和6)年	コンテ・紙	45.0×33.5	個人蔵
20	長島雪操所用	印章類		石ほか		個人蔵

6	中川紀元	カフェ	1920(大正9)年	油彩・画布	115.7×80.0	
7	青山義雄	廢墟	1923(大正12)年	油彩・画布	90.9×116.7	
8	山崎省三	川べり	1925(大正14)年	油彩・画布	32.0×40.9	
9	佐伯祐三	窓のある建物(パリ風景)	1925(大正14)年	油彩・画布	65.2×80.3	
10	国吉康雄	毛皮の女	1930(昭和5)年	油彩・画布	71.5×64.3	
11	菅野圭介	ピレネー	制作年不詳	油彩・画布	60.6×72.4	武田光司氏・ 武田香榮子氏寄贈
12	児島善三郎	独立美術首途;第2の誕生	1931(昭和6)年	油彩・画布	162.5×130.5	
13	飯田操朗	作品五	1936(昭和11)年	油彩・画布	45.5×53.2	
14	松本竣介	お濠端	1940(昭和15)年	油彩・画布	65.0×90.0	
15	林武	うつむく女	1953(昭和28)年頃	油彩・画布	80.0×64.7	
16	猪熊弦一郎	三人の娘	1954(昭和29)年	油彩・画布	100.0×80.5	
17	朝井閑右衛門	薔薇(嘉靖青花唐子紋中壺)<絶筆>	1983(昭和58)年	油彩・画布	45.5×53.5	

■展示室5 朝井閑右衛門室 時を止められた群像劇

18	朝井閑右衛門	浜のグループ	制作年不詳	墨・紙	18.3×25.8	
19	朝井閑右衛門	於巴洋丸	1938(昭和13)年	油彩・厚紙	12.6×17.5	
20	朝井閑右衛門	蝶家にて	1949(昭和24)年頃	油彩・厚紙	12.7×17.6	
21	朝井閑右衛門	夕暮のプラットホーム	制作年不詳	水彩・紙	28.0×37.0	
22	朝井閑右衛門	車内読書	1932(昭和7)年頃	油彩・画布	60.7×50.0	
23	朝井閑右衛門	小港	1947(昭和22)年	油彩・ボード	33.3×45.8	
24	朝井閑右衛門	放浪者	1937(昭和12)年	油彩・画布	99.3×72.8	
25	朝井閑右衛門	ギタリスト	1937(昭和12)年	油彩・画布	99.8×72.7	
26	朝井閑右衛門	マーケット横	1951(昭和26)年	油彩・画布	60.7×80.5	
27	朝井閑右衛門	街頭	1951(昭和26)年	油彩・画布	72.3×90.2	
28	朝井閑右衛門	やけ跡	1952(昭和27)年	油彩・画布	116.6×90.9	
29	朝井閑右衛門	港(帰らぬ船)	1956(昭和31)年	油彩・画布	61.0×80.0	
30	朝井閑右衛門	ドン・キホーテの没落	1954(昭和29)年	油彩・画布	91.4×56.0	
31	朝井閑右衛門	ドン・キホーテ	制作年不詳	油彩・板	26.3×23.6	
32	朝井閑右衛門	三人の道化	1965(昭和40)年	油彩・画布	72.5×90.7	
33	朝井閑右衛門	序曲	1964(昭和39)年	油彩・画布	38.5×28.4	
34	朝井閑右衛門	夕月	1973(昭和48)年頃	油彩・板	10.2×23.5	
35	朝井閑右衛門	月とサーカス	1973(昭和48)年頃	油彩・板	16.2×31.8	
36	朝井閑右衛門	浜橋サーカス	1972(昭和47)年頃	油彩・テックスボード	33.2×24.2	

no.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ(cm)	備考
37	朝井閑右衛門	子供達(雪)B	1974(昭和49)年頃	油彩・画布	51.0×70.2	
38	山口猛彦	雨	1941(昭和16)年	油彩・画布	162.0×130.5	橋弘子氏寄贈
39	森芳雄	冬の海岸	1952(昭和27)年	油彩・画布	80.5×100.0	
40	山口薫	水と畑と残雪	1952(昭和27)年	油彩・画布	80.2×99.8	

■展示室6・7 矢崎千代二

41	矢崎千代二	ヒマラヤ	1921(大正10)年頃	パステル・紙	24.2×32.8	
42	矢崎千代二	南洋の夕雲(シンガポール海岸)	1922(大正11)年	パステル・紙	23.5×32.5	村田市左衛門氏寄贈
43	矢崎千代二	夜のテヴェレ川	1923(大正12)年	パステル・紙	33.4×24.3	
44	矢崎千代二	カムバニアの野	1923(大正12)年	パステル・紙	23.1×31.5	横田洋一氏寄贈
45	矢崎千代二	夜のコロセオ	1923(大正12)年	パステル・紙	24.3×32.8	横田洋一氏寄贈
46	矢崎千代二	フロレンス	1923(大正12)年	パステル・紙	23.0×31.5	横田洋一氏寄贈
47	矢崎千代二	サンパウロ郊外	1930(昭和5)年	パステル・紙	24.0×33.0	星野画廊寄贈
48	矢崎千代二	ベレン風景	1930(昭和5)年	パステル・紙	24.3×33.1	間崎忠義氏寄贈
49	矢崎千代二	バタビア	1934(昭和9)年	パステル・紙	33.2×24.1	
50	矢崎千代二	ジャワスラバヤの灯台	1934(昭和9)年	パステル・紙	23.5×32.8	
51	矢崎千代二	海岸風景	1935(昭和10)年	パステル・紙	24.0×32.8	星野画廊寄贈
52	矢崎千代二	焼岳	1938(昭和13)年	パステル・色つき紙	32.5×23.5	石田由美子氏・ 右田久子氏寄贈
53	矢崎千代二	柳川の夕景	制作年不詳	パステル・紙	23.7×31.7	富安富士男氏寄贈
54	矢崎千代二	阿蘇の噴煙	制作年不詳	パステル・紙	33.1×24.0	富安富士男氏寄贈

55	島田章三	横浜落日	1955(昭和30)年	油彩・画布	97.0×130.3	作家寄贈
56	島田章三	遺族たち	1958(昭和33)年	油彩・合板	91.5×72.5	作家寄贈
57	島田章三	横須賀	1988(昭和63)年	油彩・画布	130.3×193.3	作家寄贈
58	川端実	犬の埋葬	1951(昭和26)年	油彩・画布	130.0×97.0	川端家寄贈
59	小山田二郎	食卓	1954(昭和29)年	油彩・画布	116.7×80.3	
60	石井茂雄	快樂	1957(昭和32)年	油彩・画布	130.7×162.0	
61	渡辺恂三	仏滅	1958(昭和33)年	油彩・合板	175.0×221.0	作家寄贈
62	山口長男	かたち(青春)	1957(昭和32)年	油彩・合板	162.0×130.0	
63	オノサト・トシノブ	一つの円(作品C-B)	1965(昭和40)年	油彩・画布	130.9×162.3	
64	村井正誠	四人	1972(昭和47)年	油彩・画布	162.2×130.6	
65	高木修	Untitled	2000(平成12)年	アクリル、鉄、アルミニウム	150.0×401.0×40.0	作家蔵

■展示室8

66	柳原義達	バルザックのモデルたりし男	1957(昭和32)年	ブロンズ	42.5×22.8×28.4	
67	井上武吉	生きもの-(1)	1958(昭和33)年	鉄	52.3×26.5×13.0	
68	辻晉堂	歩く壁	1966(昭和41)年	鉄	29.0×35.7×7.5	
69	向井良吉	発掘した言葉 II	1958(昭和33)年	ブロンズ	47.3×48.0×29.5	
70	堀内正和	Exercice 3	1956(昭和31)年	鉄	67.0×40.1×40.1	
71	土谷武	蝉 V	1982(昭和57)年	コルテン鋼	17.0×60.0×28.5	個人蔵
72	淀井彩子	SOUTH I.	1981(昭和56)年	油彩・画布	112.1×162.1	作家蔵
73	淀井彩子	シャムンナシームの祭り (そよ風の匂い)	1975(昭和50)年	油彩・画布	163.0×131.0	作家蔵
74	嶋田しづ	行進歌・遥かなる大地より	1998(平成10)年	油彩・画布	194.0×162.4	
75	堀浩哉	ローマで鳥を見た1	1991(平成3)年	墨、アクリル、岩絵具、和紙・画布	227.3×361.8	
76	滝波重人	汽水域 04-C-8	2004(平成16)年	油彩、テンペラ・画布	163.0×163.0×61.0	寄託作品

■屋外設置作品

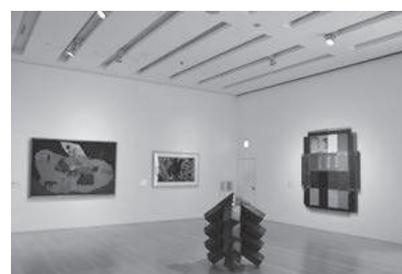
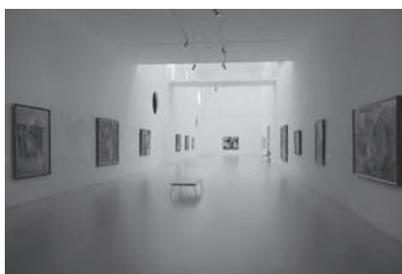
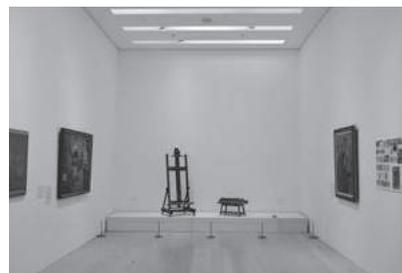
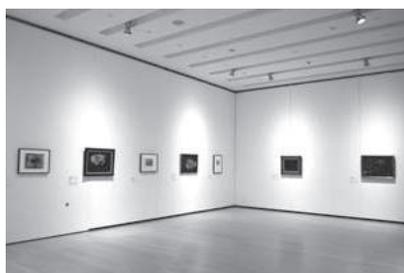
77	若林奮	Valleys (2nd stage)	1989(平成元年) /2006(平成18)年	鉄	305.5×150.0 ×4586.0	
78	鈴木昭男	点音	2013(平成25)年	インスタレーション		

展覧会名

令和2年度 第4期所蔵品展

会 期	2020年12月19日(土)～2021年4月4日(日) 開催日数45日間(休館日を除く)	
休館日	1月4日(月)※新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館 2021年1月12日(火)～3月7日(日)	
観覧料	一般380円／高大生・65歳以上280円	
主 催	横須賀美術館	
展示構成	展示室4 朝井閑右衛門室 花と器 展示室5 マルク・シャガール『オデュッセイア』 展示室6・7、北側展示ギャラリー 特集 島田章三 展示室8 島田章三ゆかりの作家たち	
観覧者数	実績(人)	一日平均(人)
	6,166	137.0

展示風景



令和2年第4期所蔵品展 出品目録

no.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ(cm)	備考
1	高橋由一	相州江之島図	1875(明治8)年	油彩・麻布	52.2×73.4	寄託作品
2	南薫造	風景	制作年不詳	油彩・画布	73.0×100.0	
3	鹿子木孟郎	潮の岬焼景	1924(大正13)年頃	油彩・画布	100.0×136.0	
4	安井曾太郎	外房風景(太海)	1932(昭和7)年	油彩・画布	34.3×42.5	

■展示室4 朝井閑右衛門室 花と器

5	朝井閑右衛門	三色堇	制作年不詳	油彩・紙	30.0×42.0	
6	朝井閑右衛門	三色堇	制作年不詳	油彩・画布	45.3×60.5	
7	朝井閑右衛門	窓辺のガラス器	制作年不詳	水彩・紙	18.5×26.0	
8	朝井閑右衛門	マジヨリカ台鉢	1952(昭和27)年	油彩・画布	53.0×72.8	
9	朝井閑右衛門	マジヨリカ台鉢	1952(昭和27)年頃	鉛筆・紙	19.8×27.4	
10	朝井閑右衛門	ガラス台鉢	1948(昭和23)年	油彩・画布	38.1×45.5	
11	朝井閑右衛門	ガラス台鉢	1959(昭和34)年	油彩・画布	53.0×72.7	
12	朝井閑右衛門	ガラス台鉢	制作年不詳	水彩・紙	18.0×26.0	
13	朝井閑右衛門	ガラス台鉢	1948(昭和23)年	水彩・紙	13.6×21.6	
14	朝井閑右衛門	ガラス台鉢	制作年不詳	墨、鉛筆・紙	19.0×26.2	
15	朝井閑右衛門	ガラス台鉢	制作年不詳	油彩、鉛筆・紙	27.3×19.3	
16	朝井閑右衛門	ガラス台鉢	1960年代	油彩・画布	65.0×80.3	
17	朝井閑右衛門	薔薇	1966(昭和41)年	油彩・板	10.3×11.5	
18	朝井閑右衛門	バラ(夜明け前の)	1962(昭和37)年	油彩・画布	38.5×60.9	
19	朝井閑右衛門	薔薇(嘉靖青花唐子紋中壺)<絶筆>	1983(昭和58)年	油彩・画布	45.5×53.5	
20	朝井閑右衛門	バラ	1951(昭和26)年頃	油彩、パステル・紙	52.7×39.3	
21	朝井閑右衛門	ばら	制作年不詳	水彩・紙	27.5×37.0	
22	朝井閑右衛門	薔薇	制作年不詳	油彩・紙	36.0×52.5	
23	朝井閑右衛門	ばら	制作年不詳	油彩・紙	45.5×52.0	
24	朝井閑右衛門	ばら	1962(昭和37)年頃	水彩・紙	27.3×36.8	
25	青山義雄	ドーヴィル海岸	1924(大正13)年	油彩・画布	32.0×41.0	武田光司氏・ 武田香榮子氏寄贈
26	藤田嗣治	ル・アーブルの港	1917(大正6)年	油彩・画布	45.8×60.9	
27	中川紀元	カフェ	1920(大正9)年	油彩・画布	115.7×80.0	
28	中川紀元	画室	1920(大正9)年	油彩・画布	91.8×73.0	
29	海老原喜之助	海と船	1927(昭和2)年	油彩・画布	45.0×60.0	
30	岡鹿之助	魚	1939(昭和14)年	油彩・画布	60.5×72.8	
31	猪熊弦一郎	三人の娘	1954(昭和29)年	油彩・画布	100.0×80.5	
32	金山康喜	静物(コーヒーミルのある静物)	1957(昭和32)年	油彩・画布	80.5×100.3	
33	野見山暁治	工事場	1954(昭和29)年	油彩・画布	80.7×102.5	

展示室5 マルク・シャガール『オデュッセイア』

34	マルク・シャガール	扉絵(第1巻)	1974(昭和49)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	52.5×37.5	匠文庫
35	マルク・シャガール	神々の集会	1974(昭和49)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.5×38.5	匠文庫
36	マルク・シャガール	テレマコスの舟を導くアテナ	1974(昭和49)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.5×38.5	匠文庫
37	マルク・シャガール	アテナに捧げる犠牲	1974(昭和49)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	54.0×38.5	匠文庫
38	マルク・シャガール	メネラオス宮の饗宴	1974(昭和49)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	54.0×37.5	匠文庫
39	マルク・シャガール	プロテウス	1974(昭和49)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.5×38.0	匠文庫
40	マルク・シャガール	オデュッセウスの嘆き	1974(昭和49)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.5×38.0	匠文庫
41	マルク・シャガール	ナウシカアの前のオデュッセウス	1974(昭和49)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.5×70.5	匠文庫
42	マルク・シャガール	アルシノースの宮殿	1974(昭和49)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	54.0×38.5	匠文庫
43	マルク・シャガール	アレスとアフロディーテ	1974(昭和49)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.5×39.0	匠文庫
44	マルク・シャガール	アテナと馬	1974(昭和49)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	54.0×38.5	匠文庫

no.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ(cm)	備考
45	マルク・シャガール	…私がオデュッセウスです	1974(昭和49)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.5×38.5	匠文庫
46	マルク・シャガール	ポリュフェモス	1974(昭和49)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	52.5×71.0	匠文庫
47	マルク・シャガール	エオレ島	1974(昭和49)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	54.0×39.5	匠文庫
48	マルク・シャガール	キルケー	1974(昭和49)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.7×70.0	匠文庫
49	マルク・シャガール	エルベノールの魂	1974(昭和49)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	54.0×38.5	匠文庫
50	マルク・シャガール	ティティオス	1974(昭和49)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.5×37.5	匠文庫
51	マルク・シャガール	シジフォス	1974(昭和49)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	54.0×39.0	匠文庫
52	マルク・シャガール	セイレーンたち	1974(昭和49)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.5×71.5	匠文庫
53	マルク・シャガール	波に吞まれるオデュッセウス	1974(昭和49)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	54.0×37.0	匠文庫
54	マルク・シャガール	扉絵(第2巻)	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	54.0×39.5	匠文庫
55	マルク・シャガール	アルシノース宮のオデュッセウス	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.5×69.0	匠文庫
56	マルク・シャガール	物乞いを装ったオデュッセウス	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	54.0×39.0	匠文庫
57	マルク・シャガール	オデュッセウスとエウマイオス	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.5×36.5	匠文庫
58	マルク・シャガール	オデュッセウスとその仲間たち	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	54.0×37.5	匠文庫
59	マルク・シャガール	アテナとテレマコス	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.0×37.5	匠文庫
60	マルク・シャガール	予兆。隼と鳩	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.5×38.0	匠文庫
61	マルク・シャガール	正体を明らかにするオデュッセウス	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	54.0×38.0	匠文庫
62	マルク・シャガール	ポセイドン	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	54.0×37.5	匠文庫
63	マルク・シャガール	饗宴の支度をする求婚者たち	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.5×38.5	匠文庫
64	マルク・シャガール	オデュッセウスとイロスの戦い	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.5×38.5	匠文庫
65	マルク・シャガール	オデュッセウスとエウルクレイア	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	54.0×38.5	匠文庫
66	マルク・シャガール	オデュッセウスを眠らせるアテナ	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.5×38.0	匠文庫
67	マルク・シャガール	テオクリメノス	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.5×38.0	匠文庫
68	マルク・シャガール	ペネロペイアとオデュッセウスの弓	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	54.0×37.0	匠文庫
69	マルク・シャガール	オデュッセウスの弓	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	54.0×38.5	匠文庫
70	マルク・シャガール	オデュッセウスとペネロペイア	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.5×39.5	匠文庫
71	マルク・シャガール	求婚者たちの殺害	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.5×38.0	匠文庫
72	マルク・シャガール	祝祭	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.7×38.0	匠文庫
73	マルク・シャガール	オデュッセウスのベッド	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	54.0×38.0	匠文庫
74	マルク・シャガール	冥府にて	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	54.0×38.0	匠文庫
75	マルク・シャガール	エウピテス	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.0×37.0	匠文庫
76	マルク・シャガール	回復された平和	1975(昭和50)年刊	リトグラフ・アルシュ紙	53.5×70.5	匠文庫

■特集 島田章三

77	島田章三	自画像(時空をこえて)	2001(平成13)年	油彩・画布	31.8×41.2	作家寄贈
78	島田章三	ノイローゼ	1957(昭和32)年	油彩・合板	162.1×90.0	

■展示室 6

79	島田章三	ひまわり	1955(昭和30)年	油彩・画布	65.5×53.0	作家寄贈
80	島田章三	横浜落日	1955(昭和30)年	油彩・画布	97.0×130.3	作家寄贈
81		島田章三使用のイーゼル			150.0×58.5×60.0	島田鮎子氏寄贈
82		島田章三使用のパレット			38.0×60.0×39.0	島田鮎子氏寄贈
83	島田章三	遺族たち	1958(昭和33)年	油彩・合板	91.5×72.5	作家寄贈

no.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ(cm)	備考
-----	-----	-----	-----	-------	---------	----

■展示室7

84	島田章三	石膏デッサン	1954(昭和29)年	木炭・紙	64.0×47.1	作家寄贈
85	島田章三	裸婦デッサン	1954(昭和29)年	鉛筆・紙	18.2×26.0	作家寄贈
86	島田章三	騎馬像	1956(昭和31)年	インク・紙	35.2×19.6	作家寄贈
87	島田章三	習作(野にて)	1958(昭和33)年	インク・紙	26.1×18.3	作家寄贈
88	島田章三	自画像	1978(昭和53)年	インク・紙	31.8×22.0	作家寄贈
89	島田章三	Aの像(鮎子像)	1958(昭和33)年	インク・紙	26.1×17.0	作家寄贈
90	島田章三	裸婦	1958(昭和33)年	コンテ、パステル・紙	22.0×28.5	作家寄贈
91	島田章三	習作A	1959(昭和34)年	コンテ・紙	26.1×13.9	作家寄贈

92	島田章三	オダリスク	1968(昭和43)年	油彩・画布	65.2×90.9	
93	島田章三	スザンナの部屋	1967(昭和42)年	油彩・画布	162.0×130.5	

■北側ギャラリー

94	島田章三	わなげ	1977(昭和52)年	油彩・画布	130.3×162.1	
95	島田章三	横須賀	1988(昭和63)年	油彩・画布	130.3×193.3	作家寄贈
96	島田章三	窓(よこすかのうみ)	2002(平成14)年	油彩・画布	116.7×90.9	作家寄贈
97	島田章三	窓の外は浦賀水道	2000(平成12)年	油彩・画布	90.9×116.7	作家寄贈
98	島田章三	灯台島眺望景	1997(平成9)年	油彩・画布	182.0×227.0	作家寄贈
99	島田章三	鳥放つ	1983(昭和58)年	油彩・画布	162.1×130.3	
100	島田章三	林の中	2002(平成14)年	油彩・画布	162.0×194.0	
101	島田章三	いけばな展示会	2011(平成23)年	油彩・画布	130.8×162.2	島田迪男氏寄贈
102	島田章三	怪獣やロボットもいるフリーマーケット	2015(平成27)年	油彩・画布	130.3×162.1	島田迪男氏寄贈
103	島田章三	階段のコンポジション	2013(平成25)年	油彩・画布	130.0×162.0	島田鮎子氏寄贈
104	島田章三	らせんかいだんとうみ	2015(平成27)年	油彩・画布	95.0×130.3	島田鮎子氏寄贈

■展示室8 島田章三ゆかりの作家たち

105	佐々木雅人	画室にて	制作年不詳	油彩・画布	116.7×90.9	
106	金沢重治	夏の山門	1929(昭和24)年	油彩・画布	130.3×130.3	
107	磯辺行久	Work 62-18	1962(昭和37)年	ミクストメディア・板	137.0×121.5	
108	高松次郎	紙の単体#324	1971(昭和46)年	紙・麻布、パネル	122.5×220.5	
109	中西夏之	山頂の石蹴り No.6	1970(昭和45)年	油彩・画布	73.0×91.5	
110	林敬二	卵型の風景・あるとき	1978-79(昭和53-54)年	油彩・画布	130.3×193.9	作家寄贈
111	磯見輝夫	野辺	1983(昭和58)年	木版・和紙	70.0×119.0	作家寄贈
112	岡本健彦	貼交図	1992(平成4)年	ミクストメディア	199.0×162.0	作家寄贈
113	最上壽之	コンチキチノロ	1985(昭和60)年	松、鉄	114.0×80.0×80.0	作家寄贈

114	島田鮎子	白い門のある風景	1975(昭和50)年	油彩・画布	112.1×145.5	作家寄贈
115	島田鮎子	アールデコ風の部屋	2006(平成18)年	油彩・画布	162.1×130.0	作家寄贈
116	島田章三	ミナトヨコスカ	2007(平成19)年	油彩・画布	162.0×194.0	作家寄贈

■屋外設置作品

117	若林奮	Valleys (2nd stage)	1989(平成元年) /2006(平成18)年	鉄	305.5×150.0 ×4586.0	
118	鈴木昭男	点音	2013(平成25)年	インスタレーション		

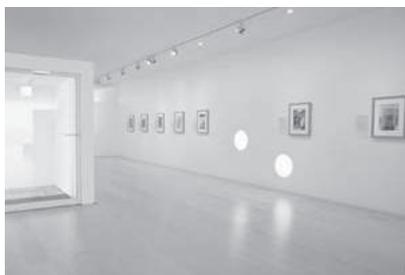
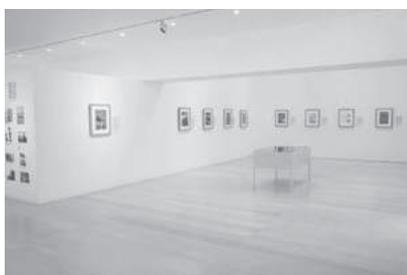
1-1-3 谷内六郎館の記録

展覧会名

谷内六郎〈週刊新潮 表紙絵〉展 きょうも泣き笑い

会期	2020年4月11日(土)～6月14日(日) 開催日数0日間(休館日を除く)	
休館日	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館 2020年3月4日(水)～6月19日(金)	
観覧料	一般380円／高大生・65歳以上280円	
主催	横須賀美術館	
観覧者数	実績(人)	一日平均(人)
	0	0

展示風景



谷内六郎〈週刊新潮 表紙絵〉展 きょうも泣き笑い

no.	作品名	技法・支持体	寸法(cm)	発行年月日	
1	地下鉄の通る風	技法・支持体	39.2×28.0	1962 (昭和37) 年7月2日号	★
2	ちょっと待ってくれ	水彩・厚紙	37.8×27.0	1961 (昭和36) 年11月6日号	
3	あわてる子	水彩・厚紙	39.0×27.8	1964 (昭和39) 年7月27日号	
4	逃げる方に来る煙	水彩・厚紙	39.2×27.8	1965 (昭和40) 年11月20日号	
5	やっと登ったのに	水彩・厚紙	39.3×29.0	1967 (昭和42) 年1月21日号	
6	とられた靴	水彩・厚紙	39.5×29.0	1967 (昭和42) 年6月17日号	
7	なかなかどかない	水彩、コラージュ・厚紙	40.5×29.8	1971 (昭和46) 年7月24日号	★
8	ハチのフロク	水彩・厚紙	39.5×27.8	1965 (昭和40) 年8月21日号	
9	招かざる客	水彩・厚紙	41.5×30.5	1974 (昭和49) 年6月20日号	
10	紙の飛行機	水彩・厚紙	39.3×29.0	1966 (昭和41) 年10月1日号	
11	試合中止	水彩・厚紙	39.2×28.5	1967 (昭和42) 年2月4日号	
12	お山も半刈り	水彩・厚紙	39.3×27.8	1960 (昭和35) 年1月18日号	★
13	ほら もう一度	水彩・厚紙	39.2×28.0	1964 (昭和39) 年1月13日号	
14	お面	水彩・厚紙	39.2×27.5	1965 (昭和40) 年8月28日号	
15	傘かけてきちゃった	水彩・厚紙	38.8×28.8	1966 (昭和41) 年4月2日号	
16	待ちぼうけ	水彩・厚紙	37.5×28.2	1961 (昭和36) 年12月4日号	
17	たまには降りて押してよ	水彩・厚紙	40.8×28.7	1969 (昭和44) 年6月21日号	
18	みかん	水彩・厚紙	39.2×28.0	1967 (昭和42) 年12月30日号	
19	ママ早く行こう	水彩・厚紙	40.5×28.5	1968 (昭和43) 年12月28日号	
20	回転ドアに迷った風船	水彩・厚紙	39.5×28.5	1967 (昭和42) 年1月28日号	
21	大切な初雪	水彩・厚紙	40.6×29.0	1969 (昭和44) 年12月19日号	
22	はだしのお客は誰かしら	水彩・厚紙	39.0×27.8	1963 (昭和38) 年9月16日号	
23	ひらきの魚拓	水彩・厚紙	40.5×29.5	1972 (昭和47) 年6月24日号	
24	録音係	水彩・厚紙	40.5×29.9	1970 (昭和45) 年8月1日号	
25	下駄	水彩・厚紙	40.7×28.8	1969 (昭和44) 年2月8日号	
26	あした天気になあれ	水彩・厚紙	39.0×28.0	1964 (昭和39) 年11月23日号	
27	みちくさの失敗	水彩・厚紙	39.0×28.8	1967 (昭和42) 年3月18日号	
28	手袋も投げた失敗	水彩・厚紙	41.0×30.5	1979 (昭和54) 年2月15日号	
29	いじめっこがかくれている	水彩・厚紙	41.4×30.5	1974 (昭和49) 年10月17日号	
30	おどかさうと思って	水彩・厚紙	42.0×30.2	1974 (昭和49) 年9月12日号	★
31	ぼくのも上った	水彩・厚紙	41.0×29.5	1969 (昭和44) 年1月11日号	★
32	あそびすぎて	水彩・厚紙	40.5×29.0	1968 (昭和43) 年6月1日号	
33	灰になった内緒の栗	水彩、コラージュ・厚紙	39.2×29.5	1966 (昭和41) 年12月3日号	
34	とられた人気	水彩・厚紙	39.2×28.3	1966 (昭和41) 年8月13日号	
35	申訳ない	水彩・厚紙	38.8×28.5	1966 (昭和41) 年8月6日号	
36	フグだけ拾ってフクレてる	水彩・厚紙	39.3×27.4	1965 (昭和40) 年6月19日号	
37	待ちくたびれて晴れちゃった	水彩、コラージュ・厚紙	38.7×27.9	1965 (昭和40) 年5月17日号	★
38	叱かれた坊や	水彩・厚紙	39.2×28.3	1962 (昭和37) 年12月17日号	
39	失敗	水彩・厚紙	40.5×28.9	1972 (昭和47) 年5月27日号	★
40	おたまじゃくしをとりすぎた日の思い出	水彩・厚紙	40.4×30.0	1977 (昭和52) 年3月24日号	
41	夢の中の道	水彩・厚紙	40.7×28.8	1969 (昭和44) 年10月11日号	
42	迷い子になった夢	水彩・厚紙	39.3×28.4	1964 (昭和39) 年4月13日号	
43	夜の公衆電話	水彩・厚紙	39.5×27.6	1959 (昭和34) 年11月16日号	
44	夜中のトイレ行	水彩・厚紙	40.5×28.5	1969 (昭和44) 年4月5日号	
45	るす番の日の心窓の顔はすぐ涙	水彩・厚紙	40.6×30.3	1976 (昭和51) 年1月22日号	
46	陽の残り	水彩・厚紙	27.0×19.0	1958 (昭和33) 年1月13日号	★
47	雀も子供も寒い朝	水彩・紙	39.5×28.0	1963 (昭和38) 年12月9日号	
48	ぼく買ったって言はないよ	水彩・厚紙	40.6×29.0	1971 (昭和46) 年3月20日号	
49	ちょうちょの死んだ日	水彩・厚紙	41.5×30.3	1973 (昭和48) 年7月19日号	★
50	木の思い	水彩・厚紙	38.7×29.2	1967 (昭和42) 年6月10日号	

* 谷内六郎表紙絵作品および雑誌資料は、すべて横須賀美術館所蔵です。

* 出品リストの順番は、発行年月日でなく、展示順に従っています。

* 作品名は、原則として作家による作品への書き入れに従っています。

* 「発行年月日」に★をつけた号の『週刊新潮』をケース内に展示しました。

展覧会名

谷内六郎〈週刊新潮 表紙絵〉展 新潮社とのお仕事あれこれ

会期	2020年6月20日(土)～9月13日(日) 開催日数83日間(休館日を除く)	
休館日	8月5日(月)、9月2日(月)	
観覧料	一般380円／高大生・65歳以上280円	
主催	横須賀美術館	
観覧者数	実績(人)	一日平均(人)
	9,118	109.9

展示風景



谷内六郎〈週刊新潮 表紙絵〉展 新潮社とのお仕事 あれこれ

no.	作品名	技法・支持体	発行年月日	所蔵
1	創刊号表紙 上總の町は貨車の列火の見るの高さに海がある	水彩・紙	1956(昭和31)年2月19日号★	
2	創刊100号記念号表紙 里の春	ろうけつ染、着色・布	1958(昭和33)年1月6日号	
3	創刊5周年記念号表紙 わらべうた	水彩・厚紙	1961(昭和36)年2月13日号	
4	創刊300号記念号表紙 冬の支度	ろうけつ染、着色・布	1961(昭和36)年11月20日号	
5	創刊10周年記念号表紙 東海道の夢	水彩・厚紙	1965(昭和40)年2月15日号	
6	創刊500号記念号(グラビア「佐渡の谷内六郎」掲載)表紙 夕映え	水彩・厚紙	1965(昭和40)年9月25日号★	
7	創刊10年記念号(グラビア「谷内六郎の表紙10年」掲載)表紙 海辺早春	水彩・厚紙	1966(昭和41)年2月12日号	
8	創刊700号記念号表紙 海の夕焼	ろうけつ染、着色・布	1969(昭和44)年8月2日号	
9	創刊800号記念号表紙 朝市	水彩・厚紙	1971(昭和46)年7月17日号	
10	創刊1001号記念号表紙 進水式	水彩・厚紙	1975(昭和50)年6月12日号	
11	創刊900号記念号表紙 船の山びこ	水彩・厚紙	1973(昭和48)年6月21日号	
12	創刊20周年記念号表紙 梅林	ろうけつ染、着色・布	1976(昭和51)年2月19日号	
13	創刊25周年記念号表紙 雪から生れる白い鷺	水彩・厚紙	1980(昭和55)年2月21日号	
14	創刊25周年記念特大号表紙 冬の日	ろうけつ染、着色・布	1981(昭和56)年2月19日号	
15	谷内六郎がつかっていた素材・道具、下描き			個人蔵
16	表紙の言葉「夕映え」原稿		1965(昭和40)年	個人蔵

no.	作品名	技法・支持体	発行年月日	所蔵
17	富山・総曲輪「清明堂書店」モザイク壁画原画 立山早春	水彩・紙	1972(昭和47)年頃	個人蔵
18	静岡・呉服町「谷島屋書店」モザイク壁画原画 西洋館の思い出	水彩・紙	1978(昭和53)年頃	個人蔵
19	写真 「山陽堂書店」モザイク壁画(1作目)の制作現場にて		1963(昭和38)年	個人蔵
20	「清明堂書店」開店広告		1972(昭和47)年	個人蔵
21	「くまざわ書店」開店広告		1975(昭和50)年	個人蔵
22	『週刊新潮』紙袋		不詳	個人蔵
23	「谷内六郎カレンダー'75」広告		1974(昭和49)年	個人蔵
24	カレンダー1976(新潮社の五大雑誌)		1976(昭和51)年	個人蔵
25	谷内六郎カレンダー2010		2010(平成22)年	
26	『週刊新潮』車内吊り広告原画 (自動車)	水彩・厚紙	1972(昭和47)年	
27	『週刊新潮』車内吊り広告 (自動車)		1972(昭和47)年	
28	『週刊新潮』車内吊り広告原画 (アクアラング)	水彩・厚紙	1972(昭和47)年	
29	『週刊新潮』車内吊り広告 (アクアラング)		1972(昭和47)年	
30	『週刊新潮』車内吊り広告原画 虫のハイウエイ	水彩・厚紙	1973(昭和48)年	
31	『週刊新潮』車内吊り広告 虫のハイウエイ		1973(昭和48)年	
32	『週刊新潮』車内吊り広告原画 (スイカ割り)	水彩・厚紙	1973(昭和48)年	
33	『週刊新潮』車内吊り広告 (スイカ割り)		1973(昭和48)年	
34	『週刊新潮』車内吊り広告原画 (お正月)	水彩・厚紙	1976(昭和51)年	
35	『週刊新潮』車内吊り広告 (お正月)		1976(昭和51)年	
36	『週刊新潮』車内吊り広告原画 雨後若葉も泳ぐ	水彩・厚紙	1976(昭和51)年	
37	『週刊新潮』車内吊り広告 雨後若葉も泳ぐ		1976(昭和51)年	
38	『週刊新潮』車内吊り広告原画 シャボン玉の夢	水彩・厚紙	1977(昭和52)年	
39	『週刊新潮』車内吊り広告 シャボン玉の夢		1977(昭和52)年	
40	夕やけちゃん		1964(昭和39)年	
41	こやけちゃん		1964(昭和39)年	個人蔵
42	グラビア「お出かけ」掲載号表紙 おむかえ	水彩・紙	1956(昭和31)年6月12日号 ★	
43	グラビア「オクサンと遊ぶ六ちゃん」掲載号表紙 びんのカラーフィルム	水彩・厚紙	1961(昭和36)年3月27日号 ★	
44	グラビア「六さんとツカガール」掲載号表紙 雲の音	水彩・厚紙	1964(昭和39)年4月20日号 ★	
45	グラビア「谷内六郎さん大作と取り組む」掲載号表紙 鉄道員	水彩・厚紙	1969(昭和44)年9月6日号 ★	
46	グラビア「素浪人・谷内六郎無頼控」掲載号表紙 火星人	水彩・厚紙	1971(昭和46)年9月25日号 ★	
47	グラビア「私の好きな場所・好きなもの <千歳台遺跡>」掲載号表紙 苗床の高速道路	水彩・厚紙	1980(昭和55)年6月19日号 ★	

* 谷内六郎表紙絵作品および雑誌資料は、すべて横須賀美術館所蔵です。

* 出品リストの順番は、発行年月日でなく、展示順に従っています。

* 作品名は、原則として作家による作品への書き入れに従っています。

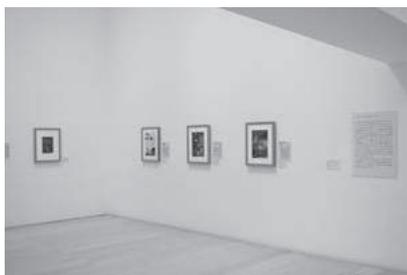
* 「発行年月日」に★をつけた号の『週刊新潮』をケース内に展示しました。

展覧会名

谷内六郎〈週刊新潮 表紙絵〉展 ふくらむイメージ、あふれるユーモア

会期	2020年9月19日(土)～12月13日(日) 開催日数82日間(休館日を除く)	
休館日	10月5日(月)、11月9日(月)、12月7日(月)	
観覧料	一般380円／高大生・65歳以上280円	
主催	横須賀美術館	
観覧者数	実績(人)	一日平均(人)
	10,069	122.8

展示風景



谷内六郎〈週刊新潮 表紙絵〉展 ふくらむイメージ、あふれるユーモア

no.	作品名	技法	支持体	発行年月日
1	やつ手も手を洗ってる	水彩	厚紙	1963(昭和38)年6月3日号
2	蝶はいつでもストロー持参	水彩	厚紙	1965(昭和40)年5月29日号
3	おこってるよ	水彩	厚紙	1973(昭和48)年5月24日号
4	雲のまつ毛 波のまつ毛	水彩	紙	1958(昭和33)年9月29日号
5	ねむの葉が泣いている	水彩	厚紙	1962(昭和37)年5月7日号
6	光の涙	水彩	厚紙	1976(昭和51)年4月15日号
7	将棋倒しの気分	水彩	厚紙	1971(昭和46)年7月10日号
8	どのダンプが一番偉いの 最近の高速道路	水彩	厚紙	1976(昭和51)年6月24日号
9	きりんの記憶	水彩	厚紙	1966(昭和41)年4月16日号
10	夜ふけの幻想	水彩	厚紙	1963(昭和38)年11月18日号
11	緑ものせて来る	水彩	厚紙	1972(昭和47)年9月23日号
12	パトカーの光	水彩	厚紙	1971(昭和46)年10月9日号
13	始発には夜の子が乗っている	水彩	厚紙	1975(昭和50)年3月27日号
14	最終バスの客	水彩	厚紙	1974(昭和49)年12月12日号
15	大きなクリスマスツリー	水彩	厚紙	1968(昭和43)年12月21日号
16	ぼくのクリスマスツリー	水彩	厚紙	1971(昭和46)年12月25日号
17	ガラスに描いたクリスマスツリー	水彩	厚紙	1964(昭和39)年12月21日号 ★
18	船の子のクリスマス	水彩	厚紙	1977(昭和52)年12月22・29日合併号
19	シート おとなりに来てる	水彩	厚紙	1981(昭和56)年12月17日号
20	いちよう	水彩	紙	1958(昭和33)年11月17日号 ★
21	枯葉のパレー	水彩	厚紙	1959(昭和34)年10月19日号
22	枯葉もあそんでる	水彩	厚紙	1960(昭和35)年11月21日号
23	落葉の幻想	水彩	厚紙	1960(昭和35)年12月5日号
24	木もチラシを配ってる	水彩	厚紙	1962(昭和37)年10月22日号
25	枯葉のニューモード	水彩	厚紙	1962(昭和37)年11月5日号 ★
26	つむじ風の忍者	水彩	厚紙	1964(昭和39)年9月28日号 ★
27	枯葉の中	水彩	厚紙	1964(昭和39)年10月19日号
28	水面の秋空	水彩	厚紙	1966(昭和41)年10月15日号
29	枯葉のラッシュ	水彩	厚紙	1968(昭和43)年11月2日号
30	たいせつな葉っぱ	水彩	厚紙	1972(昭和47)年10月21日号
31	廃村の学校	水彩	厚紙	1973(昭和48)年10月25日号
32	枯葉も祭りに行く	水彩	厚紙	1974(昭和49)年10月3日号
33	廃線の駅	水彩	厚紙	1974(昭和49)年10月31日号
34	枯葉は昔の遊びをしてる	水彩	厚紙	1975(昭和50)年11月20日号 ★
35	みの虫は昔の人	水彩	厚紙	1976(昭和51)年11月11日号
36	枯葉は昔のさみしい島	水彩	厚紙	1977(昭和52)年12月8日号
37	落葉のじゅうたん	水彩	厚紙	1979(昭和54)年11月15日号
38	霜の朝	水彩	厚紙	1963(昭和38)年2月4日号
39	霜柱の宮殿	水彩	厚紙	1964(昭和39)年1月20日号
40	山はレースをつけた	水彩	厚紙	1972(昭和47)年12月16日号
41	寒い朝	水彩	厚紙	1970(昭和45)年12月5日号
42	小さな南極探検	水彩	厚紙	1970(昭和45)年2月14日号
43	山から雪を運んできた	水彩	厚紙	1971(昭和46)年12月18日号
44	こがらしのパレード	水彩	厚紙	1973(昭和48)年12月20日号
45	初雪は物語めいて降る	水彩	厚紙	1970(昭和45)年12月19日号
46	夜の雪は寝ながら降る	水彩	厚紙	1973(昭和48)年2月15日号
47	雪の日の気持	水彩	厚紙	1973(昭和48)年2月1日号
48	雪が川から降る	水彩	厚紙	1975(昭和50)年2月13日号

* 谷内六郎表紙絵作品および雑誌資料は、すべて横須賀美術館所蔵です。

* 出品リストの順番は、発行年月日でなく、展示順に従っています。

* 作品名は、原則として作家による作品への書き入れに従っています。

* 「発行年月日」に★をつけた号の『週刊新潮』をケース内に展示しました。

展覧会名

谷内六郎〈週刊新潮 表紙絵〉展 花凶鑑

会 期	2020年12月19日(土)～2021年4月4日(日) 開催日数45日間(休館日を除く)	
休館日	2019年12月29日(日)～2020年1月3日(金)、1月6日(月)、2月3日(月)、2月4日(火)、3月2日(月) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館 2021年1月12日(火)～3月7日(日)	
観覧料	一般380円／高大生・65歳以上280円	
主 催	横須賀美術館	
観覧者数	実績(人)	一日平均(人)
	3,029	67.3

展示風景



谷内六郎(週刊新潮 表紙絵)展 花図鑑

no.	作品名	技法・支持体	発行年月日
1	花びらのイラスト	水彩 厚紙	1969(昭和44)年4月12日号
2	花びら	水彩	1957(昭和32)年4月15日号
3	花びらの踊る晩	水彩 厚紙	1972(昭和47)年4月8日号
4	春のステージ	水彩 厚紙	1959(昭和34)年4月13日号
5	春を切開く峰	水彩 厚紙	1960(昭和35)年3月14日号
6	冬の祭りが帰る 春の祭りが来た	水彩 厚紙	1973(昭和48)年3月1日号
7	春が灯った	水彩 厚紙	1978(昭和53)年3月16日号
8	桃の花もお風呂から出た色	水彩 厚紙	1961(昭和36)年3月20日号
9	春の陽	水彩 厚紙	1965(昭和40)年3月29日号
10	まじって来た春	水彩 厚紙	1968(昭和43)年3月16日号
11	炭坑のおそい春	水彩 厚紙	1974(昭和49)年4月18日号
12	菜の花	水彩 厚紙	1981(昭和56)年4月16日号
13	沢蟹は花びらから生れたの	水彩、コラージュ 厚紙	1978(昭和53)年5月18日号
14	タンポポのヘリコプター	水彩 厚紙	1969(昭和44)年5月24日号
15	朝顔は虫のスピーカー	水彩 厚紙	1961(昭和36)年7月24日号
16	月見草もついた	ろうけつ染、着色 布	1962(昭和37)年9月3日号
17	月光の曲	水彩 厚紙	1962(昭和37)年10月1日号
18	風が編んだケイトウ	水彩 厚紙	1973(昭和48)年11月15日号
19	風車のような花 スウェーデンにて	水彩 厚紙	1976(昭和51)年9月30日号
20	霧の子も虹をプレゼント スウェーデンにて	水彩 厚紙	1976(昭和51)年3月18日号
21	古い城の話 スウェーデンにて	水彩 厚紙	1977(昭和52)年5月19日号
22	遠足	水彩 紙	1958(昭和33)年5月5日号
23	花びらの切符	水彩 厚紙	1979(昭和54)年4月5日号
24	春の終点	水彩 厚紙	1980(昭和55)年4月10日号
25	行ってしまった森林鉄道 木曾にて	水彩 厚紙	1975(昭和50)年8月14日号
26	リボン	水彩、コラージュ 厚紙	1960(昭和35)年5月30日号
27	リボンについてくる蝶	水彩 厚紙	1974(昭和49)年4月4日号
28	タネを吹く子	水彩 紙	1960(昭和35)年5月23日号
29	わたしのお花	ろうけつ染、着色 布	1962(昭和37)年6月25日号
30	タンポポは風が刈る	水彩 厚紙	1980(昭和55)年6月12日号
31	迷い子のタンポポ	水彩、コラージュ 厚紙	1967(昭和42)年4月22日号
32	花びらの模様	ろうけつ染、着色 布	1974(昭和49)年3月28日号
33	押し花	ろうけつ染、着色 布	1971(昭和46)年5月22日号
34	朝顔の格子戸	水彩 厚紙	1977(昭和52)年7月28日号
35	ぼくの朝顔	水彩 厚紙	1972(昭和47)年7月22日号
36	失敗	水彩 厚紙	1972(昭和47)年5月27日号
37	ひま	水彩 厚紙	1967(昭和42)年5月6日号
38	赤とんぼが葉に火をつける	水彩 厚紙	1974(昭和49)年9月19日号
39	赤とんぼ	水彩、コラージュ 紙	1978(昭和53)年10月5日号
40	春	ろうけつ染、着色 布	1973(昭和48)年1月4日号
41	早春	ろうけつ染、着色 布	1972(昭和47)年1月8・15日合併号
42	岬の春	水彩 厚紙	1974(昭和49)年1月10・17日号
43	小島の春	水彩 厚紙	1967(昭和42)年1月14日号
44	海辺早春	水彩 厚紙	1966(昭和41)年2月12日号
45	梅	ろうけつ染、着色 布	1978(昭和53)年2月16日号
46	梅林	ろうけつ染、着色 布	1976(昭和51)年2月19日号
47	早春	ろうけつ染、着色 布	1959(昭和34)年1月26日号
48	花のぼんぼり	水彩 厚紙	1964(昭和39)年3月2日号
49	春先の記憶	水彩 紙	1981(昭和56)年3月12日号
50	赤緒の草履	ろうけつ染、着色 布	1958(昭和33)年3月17日号

* 谷内六郎表紙絵作品および雑誌資料は、すべて横須賀美術館所蔵です。

* 出品リストの順番は、発行年月日でなく、展示順に従っています。

* 作品名は、原則として作家による作品への書き入れに従っています。

1-2 教育普及事業

横須賀美術館令和2年度教育普及事業を、下記の分類に基づき掲載する。

1-2-1 展覧会関連の教育普及事業

1-2-2 単独の教育普及事業

1-2-3 学校との連携

1-2-5 教育普及に関連するその他の事業

凡例) 場所 / A: 展示室、B: ワークショップ室、C: エントランスホール、D: 海の広場、E: 横須賀市中央図書館、F: 横須賀市点字図書館

参加方法 / a. 当日自由参加、b. 当日先着制、c. 事前申込制

参加料 / ※印: 要観覧券

1-2-1 展覧会関連の教育普及事業(展覧会ごと、開催年月日順)

展覧会名 宇都宮美術館コレクションによる マルク・シャガール展 → 全会期開催中止

no.	開催日	時間	タイトル	講師・担当	場所	定員(人)	対象	参加料	参加方法
1	2020年 5月23日(土)	14:00 ~15:30	講演会「宇都宮のシャガールを 横須賀で見る楽しみ」	藤原啓 (宇都宮美術館学芸員)	B	中止	どなた でも	無料※	a
2	2020年 5月17日(日)	10:00 ~16:00	ワークショップ 「はじめてのリトグラフ」	城戸宏(リン版画工房)	B	中止	中学生 以上	1500円	c

展覧会名 ミロコマチコ いきものたちはわたしのかがみ → 全会期開催中止

※教育普及事業なし

展覧会名 上田薫展

no.	公開時期	時間	タイトル	出演者	場所
1	2020年10月	6分32秒	アーティストトーク 「上田薫 制作と語り」 (2020年春~夏)	上田薫(出品作家)	展示室、 横須賀美術館Youtube チャンネル
2	2020年10月	①5分32秒 ②6分1秒 ③5分19秒 ④5分16秒	ギャラリートーク 「娘と妻が語る上田薫展」	上田朱(画家・イラスト レーター、上田薫長女)、 上田葉子(キルト作家、 上田薫妻)	情報スペース、 横須賀美術館Youtube チャンネル

※現地での教育普及事業(ワークショップ、講演会、ギャラリートーク等)はなし

展覧会名 倉重光則+天野純治展 ミニマリズムのゆくえ

no.	公開時期	時間	タイトル	講師・担当	場所
1	2020年12月	5分50秒	アーティストトーク「倉重光則+ 天野純治展 ミニマリズムのゆくえ」	倉重光則、天野純治 (ともに出品作家)	横須賀美術館Youtube チャンネル

展覧会名 第73回児童生徒造形作品展 → 1月9日(土)~11日(月祝)のみ開催、以降開催中止

※展覧会会期縮小、教育普及事業なし

展覧会名 ヒコーキと美術 → 2月6日(土)~3月7日(日)まで開催中止、3月8日(月)以降の会期開催

no.	公開時期	時間	タイトル	講師・担当	場所
1	2021年4月	4分58秒	「ヒコーキと美術」会場風景	担当学芸員	横須賀美術館Youtubeチャンネル
2	2021年4月	5分19秒	「横須賀海軍航空隊と秋水」会場風景	担当学芸員	横須賀美術館Youtubeチャンネル

※現地での教育普及事業(ワークショップ、講演会、ギャラリートーク等)はなし

展覧会名 令和2年度第2期所蔵品展・谷内六郎〈週刊新潮 表紙絵〉展

no.	公開時期	時間	タイトル	場所
1	2020年8月	6分32秒	所蔵品展「特集:川端実」他、 谷内六郎館 会場風景	横須賀美術館Youtubeチャンネル

展覧会名 令和2年度第4期所蔵品展

no.	公開時期	時間	タイトル	場所
1	2021年3月	5分07秒	所蔵品展「特集:島田章三」 会場風景	横須賀美術館Youtubeチャンネル

1-2-2 単独開催の教育普及事業（開催年月日順）

■ ワークショップ

no.	開催日	時間	タイトル	講師・担当	場所	参加者数(人)	対象	参加料	参加方法
1	2020年11月21日(土)	14:00 ～16:00	おやこワークショップ「干支(うし)の 絵付け教室」(現地ワークショップ)	五十嵐祐輔 (張子人形職人)	B	12	小学生 以上とその 保護者	親子で 3000円	c
2	2020年12月1日～2021年 1月31日(限定公開)	4分35秒	おやこワークショップ「干支(うし)の 絵付け教室」(オンラインワークショップ)	五十嵐祐輔 (張子人形職人)		21	どなたでも		c
3	2021年3月27日(土)	1回目10:00 ～12:00 2回目13:30 ～15:30	おやこワークショップ 「羊毛の工作バッジ作り」	イワタマユミ (羊毛作家)	B	1回目6 2回目6	小学3年生 以上とその 保護者	親子で 3000円	c
4			オトナ・ワークショップ①			開催せず			
5			オトナ・ワークショップ②			開催せず			



おやこワークショップ「干支(うし)の
絵付け教室」(現地ワークショップ)



おやこワークショップ
「羊毛の工作バッジ作り」

■ 福祉関連事業

no.	開催日	時間	タイトル	講師・担当	場所	参加者数(人)	対象	参加料	参加方法
1			福祉講演会→過去講演会の報告に振替						
2			「視覚障害者のための出張鑑賞会 in横須賀市点字図書館」			開催せず			
3	2020年12月14日(月)	17:00 ～20:15	福祉ワークショップ 「福祉とアートが出会うとき2 スタンプをつかって作品をつくろう!」	Snip Love (スニップアート スタンプ)	B	12	横須賀市内の 福祉施設、 作業所 スタッフ	無料	c



福祉ワークショップ
「福祉とアートが出会うとき2
スタンプをつかって作品をつくろう!」

■ 障害児者ワークショップ「みんなのアトリエ」

→来館型ワークショップは全て中止、代替として自宅のできる活動をオンラインで紹介(PDFファイルおよび動画)

no.	公開時期	所要時間	タイトル	講師・担当	公開場所
1	2020年5月	4分16秒	さわって楽しい!ふしぎないきもの	ゆにここ(造形作家)	HP上にPDFリンク、 横須賀美術館 Youtubeチャンネル
2	2020年5月	3分54秒	クシャクシャキララアルミホイルで遊ぼう!	後藤敦史 (イラストレーター ・造形作家)	HP上にPDFリンク、 横須賀美術館 Youtubeチャンネル
3	2020年10月	3分46秒	くんくんカップをつくって、あそぼう!	井上尚子 (アーティスト)	HP上にPDFリンク、 横須賀美術館 Youtubeチャンネル
4	2021年3月	2分48秒	新聞紙とガムテでオブジェを作ろう!	後藤敦史 (イラストレーター ・造形作家)	HP上にPDFリンク、 横須賀美術館 Youtubeチャンネル

■その他

ボランティアイベント → 全て中止、代替として「すかび隊presentsおうちでできる～」をオンラインで公開(静止画各10枚程度)

no.	公開時期	タイトル	講師・担当	公開場所
1	2020年5月21日	ガリバーキャンバス	すかび隊	すかび隊Facebook、すかび隊Instagram
2	2020年6月2日	シャボン玉いろいろ	すかび隊	すかび隊Facebook、すかび隊Instagram
3	2020年6月17日	Tシャツペインティング	すかび隊	すかび隊Facebook、すかび隊Instagram
4	2020年7月15日	ダンボールいろいろ	すかび隊	すかび隊Facebook、すかび隊Instagram
5	2020年8月6日	旗づくり	すかび隊	すかび隊Facebook、すかび隊Instagram
6	2020年9月8日	透明シートにお絵かき	すかび隊	すかび隊Facebook、すかび隊Instagram
7	2020年10月8日	フォトプロップスづくり	すかび隊	すかび隊Facebook、すかび隊Instagram
8	2020年11月17日	カラフルダンボールでミニツリーをつくろう!	すかび隊	すかび隊Facebook、すかび隊Instagram
9	2020年12月13日	2021のカレンダーつくっちゃおう	すかび隊	すかび隊Facebook、すかび隊Instagram
10	2021年1月26日	鬼のお面づくり	すかび隊	すかび隊Facebook、すかび隊Instagram
11	2021年3月9日	光るプレゼントボックス	すかび隊	すかび隊Facebook、すかび隊Instagram
12	2021年5月1日	海風に泳げ!こいのぼり	すかび隊	すかび隊Facebook、すかび隊Instagram

■シネマパーティー

→「夏のシネマパーティー」については、野外開催を中止し館内(エントランスホール)で開催

no.	開催日・開催予定日	時間	タイトル	講師・担当	場所	参加者数(人)	対象	参加料	参加方法
1	2020年 8月29日(土) 8月30日(日)	18:00 ～19:15	夏のシネマパーティー『kino』	キノ・イグルー (移動映画館)	C	1日目23 2日目18	どなたでも	無料	c
2	2021年 1月30日(土)31日(日) →延期3月13日(土)	17:50 ～19:45	冬のシネマパーティー『ローラ』	キノ・イグルー (移動映画館)	C	中止	どなたでも	1000円 (フード代)	c
公開時期		時間	タイトル	講師・担当	公開場所				
2の 代替	2021年3月17日～31日 (限定公開)	59分47秒	シネマパーティー番外 「ジャック・ドゥミ入門編」トーク	キノ・イグルー (移動映画館)	横須賀美術館Youtubeチャンネル、 横須賀美術館Instagram				



夏のシネマパーティー『kino』

1-2-3 学校との連携

横須賀美術館では、2007年の開館当初から、教育普及活動の一環として、学校連携の取り組みを積極的にすすめている。以下に、市立小・中学校をはじめとする学校等を対象とした事業について記載する。

■小学生美術鑑賞会の受け入れ(平成19年度からの継続事業)

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、令和2年度は例年行っている横須賀市立小学校全46校の6年生を対象とした「小学生美術鑑賞会」は中止した。

〈内容〉

学芸員によるガイダンス、館内案内およびワークシートを用いた補助プログラムほか、鑑賞の前に、児童・生徒向けパンフレットを配付し鑑賞マナーについて啓発を行なう。平成20年度から始めたボランティアと学芸員との連携による児童の誘導および展示室での対話鑑賞に取り組む。

実施状況 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

■第73回児童生徒造形作品展団体来館(小学生美術鑑賞会以外)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、児童生徒造形作品展の会期が3日と大幅に短縮したため、団体観覧は行わなかった。

令和2年度の実績 0件

■その他の学校等対応(ガイダンスその他の鑑賞支援を実施した学校等)

No.	実施日	来館時間	学校名	生徒数(人)	教諭数(人)	教諭数(人)
1	10月8日(木)	12:30~13:30	神奈川県立みどり養護学校小学部	8	5	13

■保育園鑑賞会

平成24年度から、保育課との連携により、市立保育園10園の年中・年長児に対する鑑賞支援活動を始めた。作品をパネル化した教材をもって学芸員が保育園に出向く「出前」活動と、その後、保育園児が来館して対話鑑賞を行う「遠足」活動とをセットにして実施している。新型コロナウイルス感染拡大予防のため、令和2年度は「遠足」活動のみを実施した。

〈内容〉

出前=作品を使ったパズルやゲームなど(令和2年度は実施せず)

遠足=対話鑑賞をベースとした学芸員によるギャラリートัวร์。展示作品を基にした作品づくりなどのアクティビティ。

実施状況 新型コロナウイルス感染拡大防止のため「遠足」活動のみ実施

no.	実施日	来館時間	学校名	対象	内容	合計(人)
1	10月20日	10:00~12:00	船越保育園	年長	遠足	13
2	11月19日	10:00~12:00	上町保育園	年長	遠足	16
3	12月1日	10:00~12:00	鴨居保育園	年長	遠足	18
4	12月2日	10:00~12:00	津久井保育園	年長	遠足	15
5	12月3日	10:00~12:00	森崎保育園	年長	遠足	21
6	12月8日	10:00~12:00	追浜保育園	年長	遠足	25
7	12月9日	10:00~12:00	武山保育園	年長	遠足	16
8	12月22日	10:00~12:00	鶴が丘保育園	年長	遠足	13
9	3月11日	10:00~12:00	逸見保育園	年長	遠足	17
10		13:00~15:00	ハイランド保育園	年長	遠足	中止
					全9園・9回	154

■中学生のための美術鑑賞教室

例年、夏休み中の中学生を対象とした「中学生のための鑑賞教室」を開催している。美術館についての説明と展示室での自由鑑賞を中心に実施する。

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、令和2年度は「中学生のための美術鑑賞教室」を中止した。「中学生のための横須賀美術館鑑賞ガイド」(P.49)を美術館受付で配布し、あわせて美術館HP、ツイッター、FacebookにPDFを掲載した。

実施状況 新型コロナウイルス感染拡大防止のため「中学生のための美術鑑賞教室」を中止し鑑賞ガイドのみを配布した

■中学生職場(職業)体験の受入れ

例年、横須賀市立中学校からの依頼にもとづき、2年生の職場(職業)体験の受け入れを行っている。

なお例年同様令和2年度も、受け入れ態勢を計画的に整備する必要上、前年度末に教育委員会を通して受け入れ希望校を集約することとした。受け入れ生徒数は1日6名以内(1校2、3名程度)で、美術に関心のある生徒に限定して受け入れる旨も、あらかじめ各校に伝えた。希望校、日程、人数は調整の上決定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度の中学生職場(職業)体験は全て中止となった。

実施状況 **新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止**

■高校生インターンシップの受入れ

例年、神奈川県内の高等学校からの依頼にもとづき、高校生インターンシップの受け入れを行っている。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、高校生インターンシップは全て中止となった。

実施状況 **新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止**

■学芸員実習の受入れ

例年、単一日程で7名程度の実習生を受け入れている。

令和2年度は、例年より多い12名の応募があり、選考を行った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、過密を避けるため、予定の6日間の日程に加え、3日間に短縮した別日程を設け、それぞれ3名ずつを受け入れた。

なお、文化庁の「博物館実習ガイドライン」では、実習期間を「5日間以上」と規定しているが、令和2年度は、実習の一部を学内実習等に振り替えることを可能とする文化庁の通知(令和2年4月13日 2文企調第1号)があった。今回の短縮日程は、この通知に基づき、所属大学との事前調整を経て特例として実施した。

実施日	日数	所属大学・専攻	人数(人)
8月20日(金)～26日(水) *8月24日(月)を除く	6	八洲学園大学生涯学習部正科生	3
		東京工芸大学芸術学部インタラクティブメディア学科	
		上智大学神学部神学科	
8月30日(日)、9月6日(日)、 9月13日(日)	3	昭和女子大学人間文化学部歴史文化学科西洋美術史専攻	3
		関東学院大学国際文化学部比較文化学科	
		東京都立大学大学院システムデザイン研究科インダストリアルアート学域	

■先生のための美術館‘もっと’活用講座

例年、学校教員を対象とした、美術館活用促進のための講座「先生のための美術館‘もっと’活用講座」を開催し、美術館が提供する教材や、その所蔵作品情報を積極的に活用して学校生活を充実させる試みについて、現場の先生方による実践例を紹介している。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

実施状況 **新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止**

■アートカードの貸出

横須賀市立小・中学校の有志の先生方と美術館学芸員が1年以上の時間をかけて制作した「横須賀美術館アートカード」は、所蔵作品のうち64点がカード教材になっている。また、アートカードと同時に制作を行った指導案集には、学習指導要領に応じた学習のめあてや評価基準などがまとめられている。横須賀市立小・中学校にはアートカード、指導案集、指導記録DVDが教材セットとして配布され、授業等で活用されている。

その他教育機関等の要望に応じて貸出も行っている。

令和2年度の実績 0件

1-2-4 ボランティアの活動

横須賀美術館では、平成 18 年度から始まった「開館記念イベント企画実施ボランティア」の活動を基盤として、開館後は新たに「サポートボランティア」「プロジェクトボランティア」の 2 種のボランティアを募集した。平成 25 年度に、ボランティアの活動実態と要望に合わせて、活動内容の見直しを行った。その結果、平成 26 年度から、次の 5 つの内容で活動を行うこととした。

1. ギャラリートークボランティア
2. 小学校鑑賞会ボランティア
3. みんなのアトリエボランティア
4. プロジェクトボランティア
5. プロジェクト当日ボランティア

以下に、それぞれの活動内容を掲載する。

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためすべてのボランティア活動を中止した。

■ギャラリートークボランティアの活動

- ①活動内容 --- 所蔵品展のギャラリートークを行う
- ②活動日時 --- ギャラリートークは毎週日曜日 14 時～ 15 時
研修は毎月 1 回、日曜日 10:30～ 12:00
- ③活動条件 --- 資格：日曜日に活動できること
- ④募集 --- 隔年 4～ 5 月
- ⑤研修 --- あり
- ⑥研修内容 --- 所蔵品展レクチャー 4 回 + 新規ボランティアメンバー向けのレクチャー 7 回
+ 館外研修 1 回(日曜日とは限らない) 計 12 回(年)
- ⑦任期 --- 1 年間(更新有)

実施状況 所蔵品展ギャラリートーク 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
研修 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

■小学生美術鑑賞会ボランティアの活動

- ①活動内容 --- 小学生美術鑑賞会で来館する小学 6 年生の受入、鑑賞補助
- ②活動日時 --- 6 月～翌年 3 月の各小学校が希望した日時(原則として平日)
- ③活動条件・資格 --- 平日に活動できること
事前研修に参加できること
最低月 1 回は活動できること
- ④募集 --- 毎年 4～ 5 月
- ⑤研修 --- あり
- ⑥研修内容 --- 企画展レクチャー 6 回 + 事前レクチャー 4 回
- ⑦任期 --- 1 年間(更新有)

「小学校美術鑑賞会」が新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったため、活動は行わなかった。

研修 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

■みんなのアトリエボランティアの活動

- ①活動内容 --- 障害児者向けワークショップ「みんなのアトリエ」の補助
- ②活動日時 --- 毎月第3土曜日 13:00 ~ 16:00
- ③活動条件・資格 --- 18歳以上(高校生は不可)
土曜日の活動に参加できること。
- ④募集 --- 随時
- ⑤研修 --- なし
- ⑥任期 --- 1年間(更新有)

「みんなのアトリエ」が新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったため、活動は行わなかった。

■プロジェクトボランティアの活動

- ①活動内容 --- ボランティアイベントの企画・準備・実施
- ②活動日時 --- 原則として、毎月第2・4土曜日 14:00 ~ 16:00。 ※ただし、この限りではない。
イベント前日および開催日
- ③活動条件・資格 --- 18歳以上(高校生は不可)、土曜日の活動に参加できること。
ボランティアイベントの当日ボランティアを一度経験すること。
- ④募集 --- 随時
- ⑤研修 --- なし
- ⑥任期 --- 1年間(更新有)

■プロジェクト当日ボランティアの活動

- ①活動内容 --- プロジェクトボランティアが企画したボランティアイベントの補助
- ②活動日時 --- 年3回程度(春・夏・冬)
- ③活動条件・資格 --- 15歳以上(中学生は不可)
- ④募集 --- ボランティアイベントごと
- ⑤研修 --- なし
- ⑥任期 --- ボランティアイベント当日のみ

「ボランティアイベント」が新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となり、活動は行わなかった。

過去にすかび隊が企画・実施したイベントのうち、家でもできそうな創作活動を「すかび隊 presents おうちでできる」シリーズとしてインスタグラム等で発信した。[1-2-2 単独開催の教育普及事業 (P.42)を参照]

1-2-5 託児サービス

横須賀美術館では、講演会・ワークショップ等の参加者向けの託児サービスと、月1回の定期託児サービスを実施している。いずれの場合も対象は1歳から未就学児、事前申込制(各回5名まで)、無料。
なお、平成23年度から、土・日曜日だけではなく平日にも定期託児を実施している。

実施状況 **新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止**

1-3 広報関連事業

例年、美術館への来館を促進する広報活動の一環として、美術以外のさまざまなジャンルのイベントを開催し、また各所のイベントにブースを出店している。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントとブース出店は中止した。

■集客イベント

実施状況 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

毎年開催してきた「クリスマスコンサート」を、今年度は美術館での無観客コンサートとしてYouTubeでオンライン配信した(一般財団法人シティサポートよこすかと共催)。

No.	公開時期	時間	タイトル	出演者	場所
1	2020年12月	34分56秒	クリスマス アンド ハッピーホリデー コンサート in 横須賀美術館	渡邊達徳(vin)、石橋麻菜美(m)、亀井美好(hp) 宮本史利、上條恵衣子、横森由有、吉澤淳、浅井裕志、 和田祐樹(合唱)	横須賀美術館 Youtubeチャンネル

■イベントへのブース出店

実施状況 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

2 刊行物

令和2年度に発行した刊行物は下記の通りである。

2-1 出版物

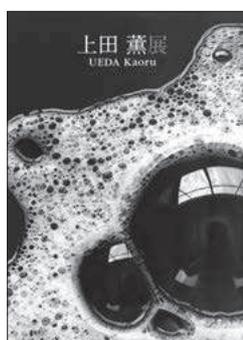
■ 展覧会図録

no.	図録の名称	発行年月日	販売価格(円)	発行	発行部数(部)
1	宇都宮美術館コレクションによる マルク・シャガール展	2020年4月	1,800	横須賀美術館	800
2	上田薫展	2020年9月	2,200	横須賀美術館、埼玉県立近代美術館	700
3	倉重光則+天野純治展 ミニマリズムのゆくえ / 倉重光則	2020年11月	900	横須賀美術館	800
4	倉重光則+天野純治展 ミニマリズムのゆくえ / 天野純治	2020年11月	900	横須賀美術館	800
5	ヒコーキと美術	2021年2月	2,000	横須賀美術館	800
6	浦賀奉行所開設 300 周年記念 長島雪操展	2020年9月	1,000	横須賀美術館	800

* 2 については取り扱い部数とする。



1



2



3



4



5



6

2 - 2 配布物

■横須賀美術館ニュース「Corridart (コリダール)」

名称	発行年月	内容
横須賀美術館ニュース Corridart Vol.26	2021年3月	<p>○特集 横須賀美術館の2020年を振り返る Webで楽しむ横須賀美術館 YouTubeチャンネル開設/おうちでやってみよう!みんなのアトリエ/ おうちでやってみよう!すかび隊 presents/「あつまれ どうぶつの森」 美術館の作品を飾ろう/アーティストトーク 長沢明展/横須賀 美術館コレクション選、コレクションであそぶシート/Corridart (コリダール) バックナンバー公開/ウェブ版アートカード</p> <p>美術館再開に向けて 横須賀美術館での感染防止の取り組み/LINEお知らせシステム/ 感染症予防ピクトグラムを公開</p> <p>展覧会の再開 会場を巡りギャラリートーク 上田薫展/アーティストトーク 倉重 光則+天野純治展/エントランスホールで開催 夏のシネマ パーティー/オンライン配信 クリスマスコンサート/ワーク ショップ 干支の絵付け教室</p> <p>○展覧会紹介 刺繍の世界をめぐる旅へ 糸で描く物語 刺繍と、絵と、ファッションと 1 イヌイットの壁掛け/2 トランシルヴァニアの手芸/3 パリの オートクチュール刺繍</p> <p>○お知らせ 2021年は谷内六郎さんの生誕100年 ○この1点 堅山南風《日午》</p>

Corridart vol.26



A2四つ折(表面)



(中面)

■小中学生用チラシ
市政施行記念日告知 (2021年2月)



A4 (表面)



(裏面)

■中学生のための鑑賞教室 鑑賞ガイド2020 (2020年7月)



A4二つ折 (表面)



(中間)

■年間スケジュール (2021年3月)



A4巻三つ折 (表面)



(中間)

3 調査・研究活動

令和2年度は、2. 刊行物に掲載した通り、展覧会図録のほか、『横須賀美術館ニュース Corridart』等の刊行物を発行した。このなかで成果を発表した学芸員による調査・研究活動について以下に掲載する。

3-1 論文等

図録および横須賀美術館の印刷物等で発表した論文、執筆した解説等は次の通りである。

執筆者	区分	タイトル	掲載図録等
富田康子	論文	「上田薫—光学的視覚がもたらすもの」	『上田薫展』カタログ (横須賀美術館・埼玉県立近代美術館、 2020年9月)
	解説等	章解説	
工藤香澄	論文	「物質と時間の層—天野純治の作品について」	「倉重光則 + 天野純治展ミニマリズムの ゆくえ」カタログ『天野純治』 (横須賀美術館、2020年11月)
	解説等	天野純治略年譜、参考文献	
日野原清水	解説等	章解説、マルク・シャガール年譜	『宇都宮美術館コレクションによるマルク・ シャガール展』カタログ (横須賀美術館、2020年4月)
中村貴絵	作品解説	「ミロコマチコ試論」	『ミロコマチコ いきものはわたしの かがみ』 (朝日新聞社、2020年9月)
	インタビュー	インタビュー「金色の夢をみる」	
	解説等	章解説「ミロコマチコのかげら」	
杓沢耕介	論文	長島雪操小考—「緑陰堂書画稿」から—	『浦賀奉行所開設300周年記念長島 雪操展』カタログ (横須賀美術館、2020年9月)
	解説等	章解説、主要作品翻刻	
	解説等	年譜	『ミロコマチコ いきものはわたしの かがみ』 (朝日新聞社、2020年9月)
	論文	「ヒコーキと美術」のためのノート	『ヒコーキと美術』カタログ (横須賀美術館、2021年2月)
	解説等	章解説、作品解説、作家略歴、関連年表	
栗林陵	解説等	年譜、主要文献	「倉重光則 + 天野純治展ミニマリズムの ゆくえ」カタログ『倉重光則』 (横須賀美術館、2020年11月)
	作品解説	この1点 堅山南風《日午》	Corridart vol.26 (横須賀美術館、2021年3月)

4

収集・管理

4-1 作品収集

令和2年度の新収蔵品は、次のとおりである。

(1) 寄贈

no.	分類	作家名	作品名	制作年	材質技法	寸法(cm)
1	日本画	鈴木竹柏	烟雨	1976(昭和51)年	紙本着色	186.0×194.0
2	日本画	鈴木竹柏	耀	1995(平成7)年	紙本着色	158.0×218.0
3	日本画	鈴木竹柏	夕晴れ	1966(昭和41)年	紙本着色	151.0×214.0
4	油彩	淀井彩子	シャットムンナシームの祭り (そよ風の匂い)	1975(昭和50)年 1981(昭和56)年	油彩・画布	163.0×131.0
5	油彩	淀井彩子	SOUTH I.	1989(平成元)年	油彩・画布	112.1×162.1
6-1	素描	若林奮	89-25	1989(平成元)年	鉛筆・紙	25.6×36.0
6-2	素描	若林奮	89-34	1989(平成元)年	鉛筆・紙	25.7×36.0
6-3	素描	若林奮	89-39	1989(平成元)年	鉛筆・紙	25.7×36.0
6-4	素描	若林奮	89-41	1989(平成元)年	鉛筆・紙	25.7×36.2
6-5	素描	若林奮	89-45	1989(平成元)年	インク、鉛筆・紙	25.7×36.0
6-6	素描	若林奮	89-51	1989(平成元)年	鉛筆・紙	25.7×36.0
6-7	素描	若林奮	89-55	1989(平成元)年	鉛筆、フロッタージュ・紙	25.7×36.0
6-8	素描	若林奮	89-89	1989(平成元)年	鉛筆・紙	25.7×36.0
6-9	素描	若林奮	89-108	1989(平成元)年	鉛筆・紙	25.7×36.0
6-10	素描	若林奮	89-109	1989(平成元)年	鉛筆、ボールペン・紙	25.7×36.0
6-11	素描	若林奮	89-112	1989(平成元)年	鉛筆・紙	25.7×36.1
6-12	素描	若林奮	89-113	1989(平成元)年	鉛筆・紙	25.7×36.0
6-13	素描	若林奮	89-114	1989(平成元)年	鉛筆・紙	25.7×36.1
6-14	素描	若林奮	89-115	1989(平成元)年	鉛筆・紙	25.7×36.1
6-15	素描	若林奮	89-117	1989(平成元)年	鉛筆・紙	25.7×36.1
6-16	素描	若林奮	89-125	1989(平成元)年	ボールペン・紙	25.6×36.1
6-17	素描	若林奮	89-140	1990(平成2)年	鉛筆、ボールペン・紙	27.0×25.5
6-18	素描	若林奮	90-1	1990(平成2)年	鉛筆・紙	25.7×36.1
6-19	素描	若林奮	90-2	1990(平成2)年	鉛筆、ボールペン・紙	25.7×36.1
6-20	素描	若林奮	90-3	1990(平成2)年	鉛筆、ボールペン、フェルトペン・紙	25.7×36.1
6-21	素描	若林奮	90-141	1990(平成2)年	ペン・紙	18.2×25.7
6-22	素描	若林奮	90-142	1990(平成2)年	鉛筆・紙	28.0×21.2
6-23	素描	若林奮	90-143	1990(平成2)年	鉛筆・紙	23.0×21.1
6-24	素描	若林奮	90-144	1990(平成2)年	鉛筆・紙	23.0×21.1
6-25	素描	若林奮	90-149	1990(平成2)年	ペン、ボールペン・紙	18.3×25.8
6-26	素描	若林奮	90-154	1990(平成2)年	ボールペン・紙	36.2×25.8
6-27	素描	若林奮	90-157	1993(平成5)年	ペン・紙	13.0×18.2
6-28	素描	若林奮	93-158	1993(平成5)年	鉛筆、色鉛筆・紙	29.7×21.0
6-29	素描	若林奮	93-160	1993(平成5)年	鉛筆・紙	36.3×25.7
6-30	素描	若林奮	93-161	1993(平成5)年	鉛筆、色鉛筆・紙	36.4×25.7
6-31	素描	若林奮	93-192	1993(平成5)年	鉛筆・紙	36.2×25.7
6-32	素描	若林奮	93-197	1993(平成5)年	鉛筆、フロッタージュ・紙	36.1×25.7
6-33	素描	若林奮	94-20	1993(平成5)年	鉛筆・紙	36.2×25.7
6-34	素描	若林奮	94-30	1993(平成5)年	鉛筆・紙	36.2×25.8

no.	分類	作家名	作品名	制作年	材質技法	寸法(cm)
6-35	素描	若林奮	93-66	1993(平成5)年	鉛筆・紙	36.3×25.9
6-36	素描	若林奮	93-67	1993(平成5)年	鉛筆・紙	36.3×25.9
6-37	素描	若林奮	93-68	1993(平成5)年	鉛筆・紙	36.3×25.9
6-38	素描	若林奮	93-69	1993(平成5)年	鉛筆・紙	36.3×25.9
6-39	素描	若林奮	93-70	1993(平成5)年	鉛筆・紙	36.2×25.7
6-40	素描	若林奮	93-71	1993(平成5)年	鉛筆・紙	36.2×25.7
6-41	素描	若林奮	93-72	1993(平成5)年	鉛筆・紙	36.2×25.7
6-42	素描	若林奮	93-73	1993(平成5)年	鉛筆・紙	36.2×25.7
6-43	素描	若林奮	93-74	1993(平成5)年	鉛筆・紙	36.2×25.8
6-44	素描	若林奮	93-77	1993(平成5)年	鉛筆・紙	36.2×25.7
6-45	素描	若林奮	93-78	1993(平成5)年	鉛筆・紙	36.2×25.7
6-46	素描	若林奮	93-79	1993(平成5)年	鉛筆・紙	36.2×25.7
6-47	素描	若林奮	93-82	1993(平成5)年	鉛筆・紙	36.2×25.7
6-48	素描	若林奮	93-87	1993(平成5)年	鉛筆・紙	30.2×24.3
6-49	素描	若林奮	93-88	1993(平成5)年	鉛筆・紙	30.2×24.3
6-50	素描	若林奮	93-89	1993(平成5)年	鉛筆・紙	30.2×24.3
6-51	素描	若林奮	93-90	1993(平成5)年	鉛筆・紙	30.2×24.3
6-52	素描	若林奮	93-91	1993(平成元)年	鉛筆・紙	21.1×29.8
6-53	素描	若林奮	93-93	1993(平成5)年	鉛筆・紙	30.2×24.3
6-54	素描	若林奮	93-94	1993(平成5)年	鉛筆・紙	30.2×24.3
6-55	素描	若林奮	93-96	1993(平成5)年	鉛筆・紙	30.2×24.3
6-56	素描	若林奮	93-97	1993(平成5)年	鉛筆・紙	30.2×24.2
6-57	素描	若林奮	93-98	1993(平成5)年	鉛筆・紙	30.2×24.3
6-58	素描	若林奮	93-99	1993(平成5)年	鉛筆・紙	30.1×24.1
6-59	素描	若林奮	93-100	1993(平成5)年	鉛筆・紙	30.2×24.3
6-60	素描	若林奮	93-112	1993(平成5)年	鉛筆・紙	36.2×25.8
6-61	素描	若林奮	93-132	1993(平成5)年	鉛筆、色鉛筆・紙	24.6×21.0
6-62	素描	若林奮	93-133	1993(平成5)年	鉛筆、色鉛筆・紙	24.6×21.0
6-63	素描	若林奮	93-140	1993(平成5)年	鉛筆・紙	30.2×24.3
6-64	素描	若林奮	93-150	1993(平成5)年	鉛筆・紙	29.1×21.0
6-65	素描	若林奮	93-155	1993(平成5)年	鉛筆・紙	24.2×19.6
6-66	素描	若林奮	93-156	1993(平成5)年	鉛筆、色鉛筆・紙	30.2×24.3
6-67	素描	若林奮	93-157	1993(平成5)年	鉛筆、色鉛筆・紙	24.2×19.7
6-68	素描	若林奮	93-158	1993(平成5)年	鉛筆、水彩・紙	36.2×25.7
6-69	素描	若林奮	93-160	1993(平成5)年	鉛筆、色鉛筆・紙	36.2×25.7
6-70	素描	若林奮	93-161	1993(平成5)年	鉛筆、色鉛筆・紙	36.2×25.7
6-71	素描	若林奮	93-192	1993(平成5)年	鉛筆、色鉛筆・紙	21.8×14.5
6-72	素描	若林奮	93-197	1993(平成5)年	鉛筆、色鉛筆・紙	20.6×14.0
6-73	素描	若林奮	94-20	1994(平成6)年	鉛筆・紙	36.2×25.8
6-74	素描	若林奮	94-30	1994(平成6)年	鉛筆、水彩・紙	36.1×25.7
6-75	素描	若林奮	94-31	1994(平成6)年	ボールペン・紙	36.3×25.8
6-76	素描	若林奮	94-32	1994(平成6)年	ボールペン・紙	36.3×25.8
6-77	素描	若林奮	94-33	1994(平成6)年	ボールペン・紙	36.3×25.8
6-78	素描	若林奮	94-50	1994(平成6)年	鉛筆・紙	25.8×18.1
6-79	素描	若林奮	94-51	1994(平成6)年	鉛筆、色鉛筆・紙	25.8×18.1
6-80	素描	若林奮	94-52	1994(平成6)年	水彩・紙	16.1×12.0

no.	分類	作家名	作品名	制作年	材質技法	寸法(cm)
6-81	素描	若林奮	95-1	1995(平成7)年	鉛筆・紙	29.8×21.0
6-82	素描	若林奮	95-2	1995(平成7)年	鉛筆・紙	29.7×21.0
6-83	素描	若林奮	95-3	1995(平成7)年	鉛筆・紙	29.7×21.0
6-84	素描	若林奮	95-4	1995(平成7)年	鉛筆・紙	29.7×20.9
6-85	素描	若林奮	95-18	1995(平成7)年	鉛筆、色鉛筆(オイルパステル)・紙	29.7×20.2
6-86	素描	若林奮	95-21	1995(平成7)年	鉛筆、色鉛筆・紙	25.7×18.1
6-87	素描	若林奮	95-22	1995(平成7)年	鉛筆・紙	29.7×20.1
6-88	素描	若林奮	95-23	1995(平成7)年	鉛筆、色鉛筆・紙	25.8×18.2
6-89	素描	若林奮	95-24	1995(平成7)年	鉛筆、色鉛筆・紙	25.7×18.0
6-90	素描	若林奮	95-25	1995(平成7)年	鉛筆、色鉛筆・紙	25.8×18.2
6-91	素描	若林奮	95-26	1995(平成7)年	鉛筆、色鉛筆・紙	28.4×21.5
6-92	素描	若林奮	95-27	1995(平成7)年	鉛筆、色鉛筆・紙	29.7×20.9
6-93	素描	若林奮	95-28	1995(平成7)年	鉛筆・紙	29.7×20.9
6-94	素描	若林奮	95-29	1995(平成7)年	鉛筆・紙	29.7×20.9
6-95	素描	若林奮	95-35	1995(平成7)年	鉛筆、色鉛筆・紙	29.7×20.9
6-96	素描	若林奮	95-36	1995(平成7)年	鉛筆、色鉛筆・紙	29.8×20.3
6-97	素描	若林奮	95-40	1995(平成7)年	水彩・紙	28.3×21.4
6-98	素描	若林奮	95-41	1995(平成7)年	水彩・紙	28.3×21.4
6-99	素描	若林奮	95-47	1995(平成7)年	鉛筆、色鉛筆・紙	29.7×20.2
6-100	素描	若林奮	95-48	1995(平成7)年	鉛筆、色鉛筆・紙	29.8×20.3
6-101	素描	若林奮	95-58	1995(平成7)年	鉛筆・紙	29.8×21.0
6-102	素描	若林奮	95-69	1995(平成7)年	鉛筆・紙	25.8×18.2
6-103	素描	若林奮	95-70	1995(平成7)年	鉛筆・紙	29.8×20.4
6-104	素描	若林奮	95-71	1995(平成7)年	鉛筆・紙	25.8×18.1
6-105	素描	若林奮	95-78	1995(平成7)年	鉛筆、色鉛筆・紙	20.1×29.8
6-106	素描	若林奮	95-79	1995(平成7)年	鉛筆、色鉛筆・紙	20.3×29.7
6-107	素描	若林奮	95-80	1995(平成7)年	鉛筆・紙	25.8×36.3
6-108	素描	若林奮	95-88	1995(平成7)年	インク・紙	25.8×18.3
6-109	素描	若林奮	96-1	1996(平成8)年	鉛筆・紙	14.9×10.5
6-110	素描	若林奮	96-2	1996(平成8)年	鉛筆・紙	14.8×10.5
6-111	素描	若林奮	96-9	1996(平成8)年	鉛筆・紙	25.8×18.2
6-112	素描	若林奮	96-10	1996(平成8)年	鉛筆・紙	25.8×18.2
6-113	素描	若林奮	96-11	1996(平成8)年	鉛筆・紙	27.3×22.8
6-114	素描	若林奮	96-12	1996(平成8)年	鉛筆・紙	27.4×22.7
6-115	素描	若林奮	96-13	1996(平成8)年	鉛筆、水彩・紙	36.2×26.1
6-116	素描	若林奮	96-14	1996(平成8)年	鉛筆・紙	27.2×22.8
6-117	素描	若林奮	96-17	1996(平成8)年	鉛筆・紙	27.5×22.8
6-118	素描	若林奮	96-25	1996(平成8)年	鉛筆、水彩・紙	29.6×20.9
6-119	素描	若林奮	96-31	1996(平成8)年	色鉛筆、水彩・紙	35.6×14.2
6-120	素描	若林奮	96-37	1996(平成8)年	鉛筆・紙	27.5×23.0
6-121	素描	若林奮	96-38	1996(平成8)年	鉛筆・紙	27.5×23.0
6-122	素描	若林奮	96-42	1996(平成8)年	鉛筆、ボールペン、水彩・紙	25.7×36.3
6-123	素描	若林奮	96-44	1996(平成8)年	鉛筆、ボールペン・紙	20.1×29.8
6-124	素描	若林奮	96-45	1996(平成8)年	鉛筆、水彩・紙	27.3×22.2
6-125	素描	若林奮	96-53	1996(平成8)年	鉛筆、水彩・紙	27.5×18.6
6-126	素描	若林奮	96-54	1996(平成8)年	水彩・紙	27.3×23.0

no.	分類	作家名	作品名	制作年	材質技法	寸法(cm)
6-127	素描	若林奮	96-55	1996(平成8)年	水彩・紙	27.1×22.3
6-128	素描	若林奮	96-56	1996(平成8)年	鉛筆、水彩・紙	35.6×24.0
6-129	素描	若林奮	96-57	1996(平成8)年	鉛筆、水彩・紙	34.3×31.0
6-130	素描	若林奮	96-58	1996(平成8)年	鉛筆、水彩、ボールペン・紙	29.2×20.9
6-131	素描	若林奮	96-68	1996(平成8)年	鉛筆・紙	25.1×21.6
6-132	素描	若林奮	96-83	1996(平成8)年	鉛筆、色鉛筆・紙	29.8×21.0
6-133	素描	若林奮	97-40	1997(平成9)年	鉛筆・紙	24.5×14.6
6-134	素描	若林奮	98-49	1998(平成10)年	水性ペン・紙	20.8×14.8
6-135	素描	若林奮	98-50	1998(平成10)年	水性ペン、色鉛筆・紙	20.8×14.6
6-136	素描	若林奮	98-51	1998(平成10)年	水性ペン・紙	20.8×14.8
6-137	素描	若林奮	98-52	1998(平成10)年	水性ペン・紙	20.7×14.7
6-138	素描	若林奮	98-53	1998(平成10)年	水性ペン・紙	20.8×14.0
6-139	素描	若林奮	98-90	1998(平成10)年	水彩、色鉛筆・紙	27.4×13.0
6-140	素描	若林奮	98-91	1998(平成10)年	水彩、色鉛筆・紙	18.0×16.4
6-141	素描	若林奮	98-148	1998(平成10)年	鉛筆・紙	21.0×21.0
6-142	素描	若林奮	98-149	1998(平成10)年	鉛筆・紙	29.8×21.0
6-143	素描	若林奮	98-150	1998(平成10)年	鉛筆、スタンプ・紙	29.8×21.1
6-144	素描	若林奮	99-42	1999(平成11)年	ペン・紙	22.8×13.7
6-145	素描	若林奮	99-51	1999(平成11)年	鉛筆・紙	36.2×25.7
6-146	素描	若林奮	99-57	1999(平成11)年	鉛筆、水彩・紙	24.2×25.0
6-147	素描	若林奮	99-64	1999(平成11)年	ボールペン、水彩・紙	13.5×10.8
6-148	素描	若林奮	99-65	1999(平成11)年	水彩、ペン・紙	25.7×18.1
6-149	素描	若林奮	99-66	1999(平成11)年	水彩、鉛筆・紙	25.7×18.0
6-150	素描	若林奮	99-72	1999(平成11)年	水彩、ペン・紙	22.8×19.1
6-151	素描	若林奮	99-88	1999(平成11)年	水彩、鉛筆・紙	24.5×21.1
6-152	素描	若林奮	99-281	1999(平成11)年	色鉛筆、鉛筆、水彩・紙	24.3×20.8
6-153	素描	若林奮	VALLEYS再生	2002(平成14)年	鉛筆・紙	21.0×14.8
6-154	資料	若林奮	“VALLEYS”について	2003(平成15)年	ペン、色鉛筆・紙	29.8×21.2
6-155	資料	若林奮	“VALLEYS”について	2003(平成15)年	ペン・紙	29.8×21.2
6-156	資料	若林奮	「VALLEYS」①	2003(平成15)年	鉛筆・紙	25.2×17.5
6-157	資料	若林奮	「VALLEYS」②	2003(平成15)年	鉛筆・紙	25.2×17.5
6-158	資料	若林奮	「VALLEYS」③	2003(平成15)年	鉛筆・紙	25.2×17.5
6-159	資料	若林奮	「VALLEYS」④	2003(平成15)年	鉛筆・紙	25.2×17.5
6-160	資料	若林奮	「VALLEYS」⑤	2003(平成15)年	鉛筆・紙	25.2×17.5
7	素描	森芳雄	[スケッチブック]	1950(昭和25)年頃	鉛筆、コンテ・紙	40.0×33.6
8	立体	土谷武	蟬 V	1982(昭和57)年	コルテン銅	17.0×60.0 ×28.5
9	立体	高木修	Untitled	2000(平成12)年	アクリル、鉄、アルミニウム	150.0× 401.0×40.0
10-1	立体 (インスタレーション)	高田安規子 ・政子	修復(中庭)	2019(平成31)年	コンクリートブロック等/ タイプCプリント(撮影:長塚秀人)	50.9×76.5 (写真)
10-2	立体 (インスタレーション)	高田安規子 ・政子	修復(通路)	2019(平成31)年	コンクリートブロック等/ タイプCプリント(撮影:長塚秀人)	50.9×76.5 (写真)
11	日本画	朝井閑右衛門	鍾馗之図	1946(昭和21)年頃	紙本墨画	135.0×59.0
12	日本画	朝井閑右衛門	副島昇像	1946(昭和21)年頃	紙本墨画	27.0×23.5
13	日本画	朝井閑右衛門	副島昇像	1946(昭和21)年頃	紙本墨画	27.0×23.5

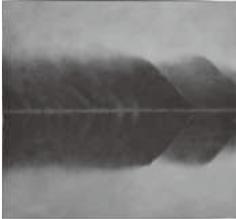
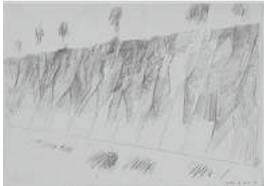
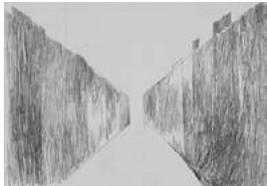
no.	分類	作家名	作品名	制作年	材質技法	寸法(cm)
14	資料	朝井閑右衛門	副島昇あて書簡	不詳	紙本墨書	17.5×39.5
15-1	資料	朝井閑右衛門	副島昇あて葉書	1950(昭和25)年	墨・紙(葉書)	
15-2	資料	朝井閑右衛門	副島昇あて葉書	1953(昭和28)年	墨、朱墨・紙(葉書)	
15-3	資料	朝井閑右衛門	副島昇あて葉書	1954(昭和29)年	墨、朱墨・紙(葉書)	
15-4	資料	朝井閑右衛門	副島昇あて葉書	1955(昭和30)年	インク・紙(葉書)	
15-5	資料	朝井閑右衛門	副島昇あて葉書	1959(昭和34)年	版、墨・紙(葉書)	
15-6	資料	朝井閑右衛門	副島昇あて葉書	1963(昭和38)年	版、墨・紙(葉書)	
15-7	資料	朝井閑右衛門	副島昇あて葉書	1974(昭和49)年	墨、淡彩・紙(葉書)	
16-1	資料	(伝)朝井閑右衛門	龍図1	1946(昭和21)年頃	紙本墨画	167.0×84.5
16-2	資料	(伝)朝井閑右衛門	龍図2	1946(昭和21)年頃	紙本墨画	167.0×84.5
16-3	資料	(伝)朝井閑右衛門	龍図3	1946(昭和21)年頃	紙本墨画	167.0×84.5
16-4	資料	(伝)朝井閑右衛門	龍図4	1946(昭和21)年頃	紙本墨画	168.0×85.0
16-5	資料	(伝)朝井閑右衛門	虎図1	1946(昭和21)年頃	紙本墨画	168.0×81.0
16-6	資料	(伝)朝井閑右衛門	虎図2	1946(昭和21)年頃	紙本墨画	168.0×82.0
16-7	資料	(伝)朝井閑右衛門	虎図3	1946(昭和21)年頃	紙本墨画	167.0×81.5
16-8	資料	(伝)朝井閑右衛門	松図1	1946(昭和21)年頃	紙本墨画	168.0×84.5
16-9	資料	(伝)朝井閑右衛門	松図2	1946(昭和21)年頃	紙本墨画	168.0×85.0
16-10	資料	(伝)朝井閑右衛門	流花に椿	1946(昭和21)年頃	紙本着彩	127.0×63.0
16-11	資料	(伝)朝井閑右衛門	流花に紅葉	1946(昭和21)年頃	紙本着彩	126.0×62.5
16-12	資料	(伝)朝井閑右衛門	椿と桜ながれ	1946(昭和21)年頃	紙本着彩	127.5×62.8
17-1	資料	(伝)朝井閑右衛門	[ゾウ]	1946(昭和21)年頃	油彩・画布	61.0×73.2
17-2	資料	(伝)朝井閑右衛門	[動物のサーカス]	1946(昭和21)年頃	油彩・画布	53.0×64.0
17-3	資料	(伝)朝井閑右衛門	[キリン]	1946(昭和21)年頃	油彩・画布	53.3×65.5
17-4	資料	(伝)朝井閑右衛門	[ヤギ]	1946(昭和21)年頃	油彩・画布	34.0×23.5
17-5	資料	(伝)朝井閑右衛門	[ウサギとカメ]	1946(昭和21)年頃	油彩・板	23.5×33.0
18-1	資料		朝井閑右衛門肉声	1974(昭和49)年頃	カセットテープ、MD	
18-2	資料	門倉芳枝	副島フサ子宛書簡(1)	1981(昭和56)年頃	墨・紙	
18-3	資料	門倉芳枝	副島フサ子宛書簡(2)	1983(昭和58)年頃	インク・紙	
18-4	資料	門倉芳枝	「副島昇医師夫人 フサ子さんのお話」	1983(昭和58)年頃	インク・紙	
18-5	資料		朝井閑右衛門関連新聞記事(1)			
18-6	資料		朝井閑右衛門関連新聞記事(2)			

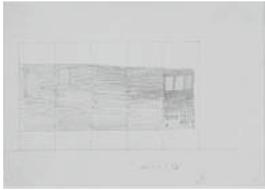
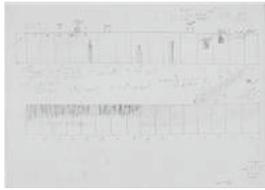
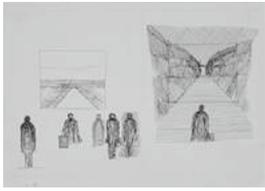
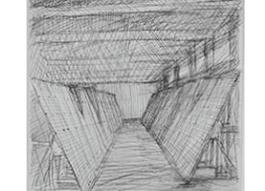
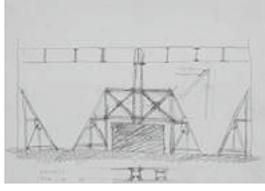
(2) 所管替

no.	分類	作家名	作品名	制作年	材質技法	寸法(cm)
19	日本画	月岡榮貴	逢瀬(源氏物語)	1983(昭和58)年	紙本着色	188.5×248.5
20	油彩	猪瀬踏花	北の春	1966(昭和41)年頃	油彩・画布	91.0×116.5
21	油彩	猪瀬踏花	犬吠埼	不詳	油彩・画布	52.0×60.6

(3) 美術館図書室資料から美術作品扱いに変更

no.	分類	作家名	作品名	制作年	材質技法	寸法(cm)
22	版画	マルク・シャガール	オデュッセイア 全2巻	1974-75(昭和49-50)年	リトグラフ・アルシュ紙	

<p>no.1</p> 	<p>鈴木竹柏 烟雨 1976(昭和51)年 186.0×194.0 寄贈 日本画 紙本着色</p>	<p>no.2</p> 	<p>鈴木竹柏 耀 1995(平成7)年 158.0×218.0 寄贈 日本画 紙本着色</p>
<p>no.3</p> 	<p>鈴木竹柏 夕晴れ 1966(昭和41)年 151.0×214.0 寄贈 日本画 紙本着色</p>	<p>no.4</p> 	<p>淀井彩子 シャツムンナシームの祭り (そよ風の匂い) 1975(昭和50)年 163.0×131.0 寄贈 油彩 油彩・画布</p>
<p>no.5</p> 	<p>淀井彩子 SOUTH I. 1981(昭和56)年 112.1×162.1 寄贈 油彩 油彩・画布</p>	<p>no.6-1</p> 	<p>若林奮 89-25 1989(平成元)年 25.6×36 寄贈 素描 鉛筆・紙</p>
<p>no.6-2</p> 	<p>若林奮 89-34 1989(平成元)年 25.7×36 寄贈 素描 鉛筆・紙</p>	<p>no.6-3</p> 	<p>若林奮 89-39 1989(平成元)年 25.7×36 寄贈 素描 鉛筆・紙</p>
<p>no.6-4</p> 	<p>若林奮 89-41 1989(平成元)年 25.7×36.2 寄贈 素描 鉛筆・紙</p>	<p>no.6-5</p> 	<p>若林奮 89-45 1989(平成元)年 25.7×36 寄贈 素描 インク、鉛筆・紙</p>
<p>no.6-6</p> 	<p>若林奮 89-51 1989(平成元)年 25.7×36 寄贈 素描 鉛筆・紙</p>	<p>no.6-7</p> 	<p>若林奮 89-55 1989(平成元)年 25.7×36 寄贈 素描 鉛筆、フロッタージュ・紙</p>

<p>no.6-8</p> 	<p>no.6-9</p> 
<p>no.6-10</p> 	<p>no.6-11</p> 
<p>no.6-12</p> 	<p>no.6-13</p> 
<p>no.6-14</p> 	<p>no.6-15</p> 
<p>no.6-16</p> 	<p>no.6-17</p> 
<p>no.6-18</p> 	<p>no.6-19</p> 

若林奮
89-89
1989(平成元)年
25.7×36
寄贈
素描
鉛筆・紙

若林奮
89-108
1989(平成元)年
25.7×36
寄贈
素描
鉛筆・紙

若林奮
89-109
1989(平成元)年
25.7×36
寄贈
素描
鉛筆、ボールペン・紙

若林奮
89-112
1989(平成元)年
25.7×36.1
寄贈
素描
鉛筆・紙

若林奮
89-113
1989(平成元)年
25.7×36
寄贈
素描
鉛筆・紙

若林奮
89-114
1989(平成元)年
25.7×36.1
寄贈
素描
鉛筆・紙

若林奮
89-115
1989(平成元)年
25.7×36.1
寄贈
素描
鉛筆・紙

若林奮
89-117
1989(平成元)年
25.7×36.1
寄贈
素描
鉛筆・紙

若林奮
89-125
1989(平成元)年
25.6×36.1
寄贈
素描
ボールペン・紙

若林奮
89-140
1989(平成元)年
27×25.5
寄贈
素描
鉛筆、ボールペン・紙

若林奮
90-1
1990(平成2)年
25.7×36.1
寄贈
素描
鉛筆・紙

若林奮
90-2
1990(平成2)年
25.7×36.1
寄贈
素描
鉛筆、ボールペン・紙

no.6-20



若林奮
90-3
1990(平成2)年
25.7×36.1
寄贈
素描
鉛筆、ボールペン、フェルトペン・紙

no.6-21



若林奮
90-141
1990(平成2)年
18.2×25.7
寄贈
素描
ペン・紙

no.6-22



若林奮
90-142
1990(平成2)年
28.0×21.1
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-23



若林奮
90-143
1990(平成2)年
22.8×21.1
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-24



若林奮
90-144
1990(平成2)年
23.0×21.1
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-25



若林奮
90-149
1990(平成2)年
18.3×25.8
寄贈
素描
ペン、ボールペン・紙

no.6-26



若林奮
90-154
1990(平成2)年
36.2×25.8
寄贈
素描
ボールペン・紙

no.6-27



若林奮
90-157
1990(平成2)年
13.0×18.2
寄贈
素描
ペン・紙

no.6-28



若林奮
93-2
1993(平成5)年
29.7×21
寄贈
素描
鉛筆、色鉛筆・紙

no.6-29



若林奮
93-4
1993(平成5)年
36.3×25.7
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-30



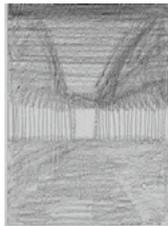
若林奮
93-9
1993(平成5)年
36.4×25.7
寄贈
素描
鉛筆、色鉛筆・紙

no.6-31



若林奮
93-42
1993(平成5)年
36.2×25.7
寄贈
素描
コンテ・紙

no.6-32



若林奮
93-43
1993(平成5)年
36.1×25.7
寄贈
素描
鉛筆、フロッター・ジュ・紙

no.6-33



若林奮
93-44
1993(平成5)年
36.2×25.7
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-34



若林奮
93-65
1993(平成5)年
36.2×25.8
寄贈
素描
コンテ・紙

no.6-35



若林奮
93-66
1993(平成5)年
36.3×25.9
寄贈
素描
コンテ・紙

no.6-36



若林奮
93-67
1993(平成5)年
36.3×25.9
寄贈
素描
コンテ・紙

no.6-37



若林奮
93-68
1993(平成5)年
36.3×25.9
寄贈
素描
コンテ・紙

no.6-38



若林奮
93-69
1993(平成5)年
36.3×25.9
寄贈
素描
コンテ・紙

no.6-39



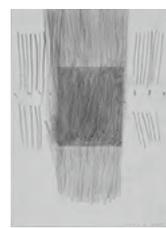
若林奮
93-70
1993(平成5)年
36.2×25.7
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-40



若林奮
93-71
1993(平成5)年
36.2×25.7
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-41



若林奮
93-72
1993(平成5)年
36.2×25.7
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-42



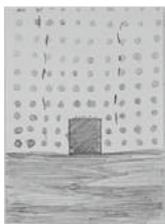
若林奮
93-73
1993(平成5)年
36.2×25.7
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-43



若林奮
93-74
1993(平成5)年
36.2×25.8
寄贈
素描
コンテ・紙

no.6-44



若林奮
93-77
1993(平成5)年
36.2×25.7
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-45



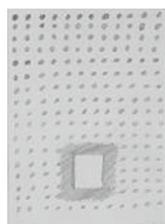
若林奮
93-78
1993(平成5)年
36.2×25.7
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-46



若林奮
93-79
1993(平成5)年
36.2×25.7
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-47



若林奮
93-82
1993(平成5)年
36.2×25.7
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-48



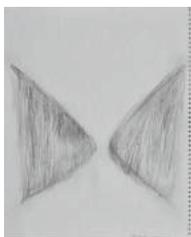
若林奮
93-87
1993(平成5)年
30.2×24.3
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-49



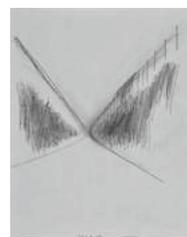
若林奮
93-88
1993(平成5)年
30.2×24.3
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-50



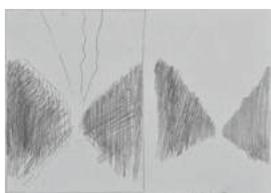
若林奮
93-89
1993(平成5)年
30.2×24.3
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-51



若林奮
93-90
1993(平成5)年
30.2×24.3
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-52



若林奮
93-91
1993(平成5)年
21.1×29.8
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-53



若林奮
93-93
1993(平成5)年
30.2×24.3
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-54



若林奮
93-94
1993(平成5)年
30.2×24.3
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-55



若林奮
93-96
1993(平成5)年
30.2×24.3
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-56



若林奮
93-97
1993(平成5)年
30.2×24.2
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-57



若林奮
93-98
1993(平成5)年
30.2×24.3
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-58



若林奮
93-99
1993(平成5)年
30.1×24.1
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-59



若林奮
93-100
1993(平成5)年
30.2×24.3
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-60



若林奮
93-112
1993(平成5)年
36.2×25.8
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-61



若林奮
93-132
1993(平成5)年
24.6×21
寄贈
素描
鉛筆・色鉛筆・紙

no.6-62



若林奮
93-133
1993(平成5)年
24.6×21.0
寄贈
素描
鉛筆・色鉛筆・紙

no.6-63



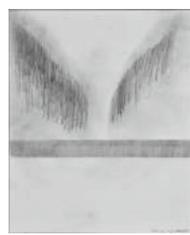
若林奮
93-140
1993(平成5)年
30.2×24.3
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-64



若林奮
93-150
1993(平成5)年
29.1×21
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-65



若林奮
93-155
1993(平成5)年
24.2×19.6
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-66



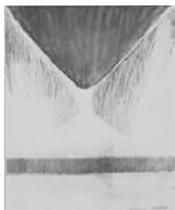
若林奮
93-156
1993(平成5)年
30.2×24.3
寄贈
素描
鉛筆・色鉛筆・紙

no.6-67



若林奮
93-157
1993(平成5)年
24.2×19.7
寄贈
素描
鉛筆・色鉛筆・紙

no.6-68



若林奮
93-158
1993(平成5)年
24.2×19.5
寄贈
素描
鉛筆、水彩・紙

no.6-69



若林奮
93-160
1993(平成5)年
36.2×25.7
寄贈
素描
鉛筆、色鉛筆・紙

no.6-70



若林奮
93-161
1993(平成5)年
36.2×25.7
寄贈
素描
鉛筆、色鉛筆・紙

no.6-71



若林奮
93-192
1993(平成5)年
21.8×14.5
寄贈
素描
色鉛筆、鉛筆・紙

no.6-72



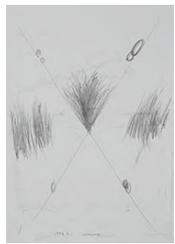
若林奮
93-197
1993(平成5)年
20.6×14.0
寄贈
素描
色鉛筆、鉛筆・紙

no.6-73



若林奮
94-20
1994(平成6)年
36.2×25.8
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-74



若林奮
94-30
1994(平成6)年
36.1×25.7
寄贈
素描
鉛筆、水彩・紙

no.6-75



若林奮
94-31
1994(平成6)年
36.3×25.8
寄贈
素描
ボールペン・紙

no.6-76



若林奮
94-32
1994(平成6)年
36.3×25.8
寄贈
素描
ボールペン・紙

no.6-77



若林奮
94-33
1994(平成6)年
36.3×25.8
寄贈
素描
ボールペン・紙

no.6-78



若林奮
94-50
1994(平成6)年
25.8×18.1
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-79



若林奮
94-51
1994(平成6)年
25.8×18.1
寄贈
素描
鉛筆、色鉛筆・紙

no.6-80



若林奮
94-52
1994(平成6)年
16.1×12
寄贈
素描
水彩・紙

no.6-81



若林奮
95-1
1995(平成7)年
29.8×21.0
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-82



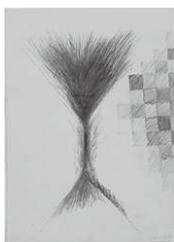
若林奮
95-2
1995(平成7)年
29.7×21
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-83



若林奮
95-3
1995(平成7)年
29.7×21.0
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-84



若林奮
95-4
1995(平成7)年
29.7×20.9
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-85



若林奮
95-18
1995(平成7)年
29.7×20.2
寄贈
素描
鉛筆、色鉛筆(オイルパステル)・紙

no.6-86



若林奮
95-21
1995(平成7)年
25.7×18.1
寄贈
素描
鉛筆、色鉛筆・紙

no.6-87



若林奮
95-22
1995(平成7)年
29.7×20.1
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-88



若林奮
95-23
1995(平成7)年
25.8×18.2
寄贈
素描
鉛筆、色鉛筆・紙

no.6-89



若林奮
95-24
1995(平成7)年
25.7×18.0
寄贈
素描
鉛筆、色鉛筆・紙

no.6-90



若林奮
95-25
1995(平成7)年
25.8×18.2
寄贈
素描
鉛筆、色鉛筆・紙

no.6-91



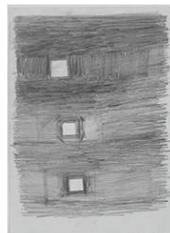
若林奮
95-26
1995(平成7)年
28.4×21.5
寄贈
素描
鉛筆、色鉛筆・紙

no.6-92



若林奮
95-27
1995(平成7)年
29.7×20.9
寄贈
素描
鉛筆、色鉛筆・紙

no.6-93



若林奮
95-28
1995(平成7)年
29.7×20.9
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-94



若林奮
95-29
1995(平成7)年
29.7×20.9
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-95



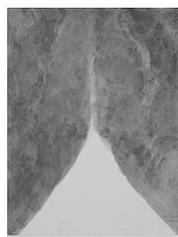
若林奮
95-35
1995(平成7)年
29.7×20.9
寄贈
素描
鉛筆、色鉛筆・紙

no.6-96



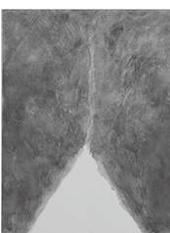
若林奮
95-36
1995(平成7)年
29.8×20.3
寄贈
素描
鉛筆、色鉛筆・紙

no.6-97



若林奮
95-40
1995(平成7)年
28.3×21.4
寄贈
素描
水彩・紙

no.6-98



若林奮
95-41
1995(平成7)年
28.3×21.4
寄贈
素描
水彩・紙

no.6-99



若林奮
95-47
1995(平成7)年
29.7×20.2
寄贈
素描
鉛筆、色鉛筆・紙

no.6-100



若林奮
95-48
1995(平成7)年
29.8×20.3
寄贈
素描
鉛筆、色鉛筆・紙

no.6-101



若林奮
95-58
1995(平成7)年
29.8×21.0
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-102



若林奮
95-69
1995(平成7)年
25.8×18.2
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-103



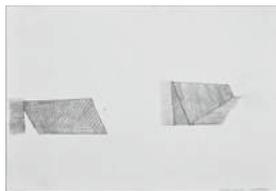
若林奮
95-70
1995(平成7)年
29.8×20.4
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-104



若林奮
95-71
1995(平成7)年
25.8×18.1
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-105



若林奮
95-78
1995(平成7)年
20.1×29.8
寄贈
素描
鉛筆、色鉛筆・紙

no.6-106



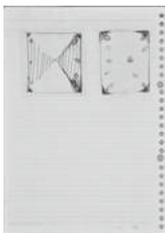
若林奮
95-79
1995(平成7)年
20.3×29.7
寄贈
素描
鉛筆、色鉛筆・紙

no.6-107



若林奮
95-80
1995(平成7)年
25.8×36.3
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-108



若林奮
95-88
1995(平成7)年
25.8×18.3
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-109



若林奮
96-1
1996(平成8)年
14.9×10.5
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-110



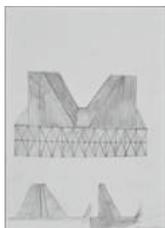
若林奮
96-2
1996(平成8)年
14.8×10.5
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-111



若林奮
96-9
1996(平成8)年
25.8×18.2
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-112



若林奮
96-10
1996(平成8)年
25.8×18.2
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-113



若林奮
96-11
1996(平成8)年
27.3×22.8
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-114



若林奮
96-12
1996(平成8)年
27.4×22.7
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-115



若林奮
96-13
1996(平成8)年
36.2×26.1
寄贈
素描
鉛筆、水彩・紙

no.6-116



若林奮
96-14
1996(平成8)年
27.2×22.8
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-117



若林奮
96-17
1996(平成8)年
27.5×22.8
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-118



若林奮
96-25
1996(平成8)年
29.6×20.9
寄贈
素描
鉛筆、水彩・紙

no.6-119



若林奮
96-31
1996(平成8)年
35.6×14.2
寄贈
素描
色鉛筆、水彩・紙

no.6-120



若林奮
96-37
1996(平成8)年
27.5×23.0
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-121



若林奮
96-38
1996(平成8)年
27.5×23.0
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-122



若林奮
96-42
1996(平成8)年
25.7×36.3
寄贈
素描
鉛筆、ボールペン、水彩・紙

no.6-123



若林奮
96-44
1996(平成8)年
20.1×29.8
寄贈
素描
鉛筆、ボールペン・紙

no.6-124



若林奮
96-45
1996(平成8)年
27.3×22.2
寄贈
素描
鉛筆、色鉛筆・紙

no.6-125



若林奮
96-53
1996(平成8)年
27.5×18.6
寄贈
素描
鉛筆、水彩・紙

no.6-126



若林奮
96-54
1996(平成8)年
27.3×23.0
寄贈
素描
水彩・紙

no.6-127



若林奮
96-55
1996(平成8)年
27.1×22.3
寄贈
素描
水彩・紙

no.6-128



若林奮
96-56
1996(平成8)年
35.6×24.0
寄贈
素描
鉛筆、水彩・紙

no.6-129



若林奮
96-57
1996(平成8)年
34.3×31.0
寄贈
素描
鉛筆、水彩・紙

no.6-130



若林奮
96-58
1996(平成8)年
29.2×20.9
寄贈
素描
鉛筆、水彩、ボールペン・紙

no.6-131



若林奮
96-68
1996(平成8)年
25.1×21.6
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-132



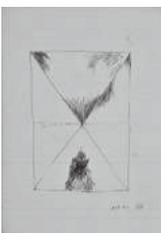
若林奮
96-83
1996(平成8)年
29.8×21.0
寄贈
素描
鉛筆、色鉛筆・紙

no.6-133



若林奮
97-40
1997(平成9)年
24.5×14.6
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-134



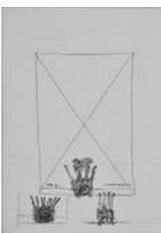
若林奮
98-49
1998(平成10)年
20.8×14.8
寄贈
素描
水性ペン・紙

no.6-135



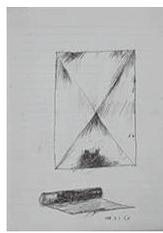
若林奮
98-50
1998(平成10)年
20.8×14.6
寄贈
素描
水性ペン、色鉛筆・紙

no.6-136



若林奮
98-51
1998(平成10)年
20.8×14.8
寄贈
素描
水性ペン・紙

no.6-137



若林奮
98-52
1998(平成10)年
20.7×14.7
寄贈
素描
水性ペン・紙

no.6-138



若林奮
98-53
1998(平成10)年
20.8×14.0
寄贈
素描
水性ペン・紙

no.6-139



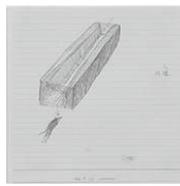
若林奮
98-90
1998(平成10)年
27.4×13
寄贈
素描
水彩、色鉛筆・紙

no.6-140



若林奮
98-91
1998(平成10)年
18×16.4
寄贈
素描
水彩、色鉛筆・紙

no.6-141



若林奮
98-148
1998(平成10)年
21×21
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-142



若林奮
98-149
1998(平成10)年
29.8×21.0
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-143



若林奮
98-150
1998(平成10)年
29.8×21.1
寄贈
素描
鉛筆、スタンプ・紙

no.6-144



若林奮
99-42
1999(平成11)年
22.8×13.7
寄贈
素描
ペン・紙

no.6-145



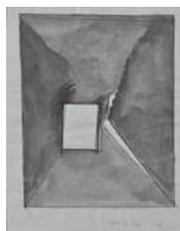
若林奮
99-51
1999(平成11)年
36.2×25.7
寄贈
素描
鉛筆・紙

no.6-146



若林奮
99-57
1999(平成11)年
24.2×25.0
寄贈
素描
鉛筆、水彩・紙

no.6-147



若林奮
99-64
1999(平成11)年
13.5×10.8
寄贈
素描
ボールペン、水彩・紙

no.6-148



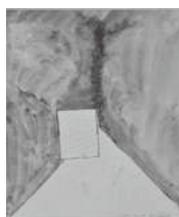
若林奮
99-65
1999(平成11)年
25.7×18.1
寄贈
素描
水彩、ペン・紙

no.6-149



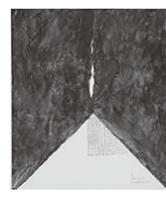
若林奮
99-66
1999(平成11)年
25.7×18
寄贈
素描
水彩、鉛筆・紙

no.6-150



若林奮
99-72
1999(平成11)年
22.8×19.1
寄贈
素描
水彩、ペン・紙

no.6-151



若林奮
99-88
1999(平成11)年
24.5×21.1
寄贈
素描
水彩、鉛筆・紙

no.6-152



若林奮
99-281
1999 (平成11)年
24.3×20.8
寄贈
素描
色鉛筆、鉛筆、水彩・紙

no.6-153



若林奮
VALLYS 再生
2002 (平成14)年
21.0×14.8
寄贈
資料
鉛筆・紙

no.6-154, 155



若林奮
"VALLEYS"について
2003 (平成15)年
29.8×21.2
寄贈
資料
ペン、色鉛筆・紙

no.6-156~160



若林奮
「VALLEYS」
2003 (平成15)年
25.2×17.5
寄贈
資料
鉛筆・紙

no.7



森芳雄
スケッチブック
1950 (昭和25)年頃
40.0×33.6
寄贈
素描
鉛筆、コンテ・紙 (木炭紙)

no.8



土谷武
蟬 V
1982 (昭和57)年
17.0×60.0×28.5
寄贈
立体
コルテン鋼

no.9



高木修
Untitled
2000 (平成12)年
150.0×401.0×40.0
寄贈
立体
アクリル、鉄、アルミニウム

no.10-1



高田安規子・政子
修復 (中庭)
2019 (平成31)年
50.9×76.5
寄贈
立体 (インスタレーション)
コンクリートブロック等
タイプCプリント (撮影:長塚秀人)

no.10-2



高田安規子・政子
修復 (通路)
2019 (平成31)年
50.9×76.5
寄贈
立体 (インスタレーション)
コンクリートブロック等
タイプCプリント (撮影:長塚秀人)

no.11



朝井閑右衛門
鍾馗之図
1946 (昭和21)年頃
135.0×59.0
寄贈
日本画
紙本墨画

no.12



朝井閑右衛門
副島昇像
1946(昭和21)年頃
27.0×23.5
寄贈
日本画
墨・紙(色紙)

no.13



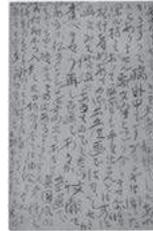
朝井閑右衛門
副島昇像
1946(昭和21)年頃
27.0×23.5
寄贈
日本画
墨・紙(色紙)

no.14



朝井閑右衛門
副島昇あて書簡
不詳
17.5×39.5
寄贈
資料
墨・紙

no.15-1



朝井閑右衛門
副島昇あて葉書
1950(昭和25)年
寄贈
資料

no.15-2



朝井閑右衛門
副島昇あて葉書
1953(昭和28)年
寄贈
資料

no.15-3



朝井閑右衛門
副島昇あて葉書
1954(昭和29)年
寄贈
資料

no.15-4



朝井閑右衛門
副島昇あて葉書
1955(昭和30)年
寄贈
資料

no.15-5



朝井閑右衛門
副島昇あて葉書
1959(昭和34)年
寄贈
資料

no.15-6



朝井閑右衛門
副島昇あて葉書
1963(昭和38)年
寄贈
資料

no.15-7



朝井閑右衛門
副島昇あて葉書
1974(昭和49)年
寄贈
資料

no.16-1

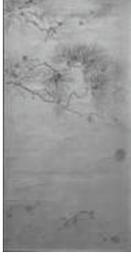


(伝)朝井閑右衛門
龍図 1
1946(昭和21)年頃
167.0×84.5
寄贈
資料
紙本墨画

no.16-2



(伝)朝井閑右衛門
龍図 2
1946(昭和21)年頃
167.0×84.5
寄贈
資料
紙本墨画

<p>no.16-3</p> 	<p>no.16-4</p> 
<p>no.16-5</p> 	<p>no.16-6</p> 
<p>no.16-7</p> 	<p>no.16-8</p> 
<p>no.16-9</p> 	<p>no.16-10</p> 
<p>no.16-11</p> 	<p>no.16-12</p> 
<p>no.17-1</p> 	<p>no.17-2</p> 

no.17-3



(伝)朝井閑右衛門
[キリン]
1946(昭和21)年頃
53.3×65.5
寄贈
資料
油彩・キャンバス

no.17-4



(伝)朝井閑右衛門
[ヤギ]
1946(昭和21)年頃
34.0×23.5
寄贈
資料
油彩・板

no.17-5



(伝)朝井閑右衛門
[ウサギとカメ]
1946(昭和21)年頃
23.5×33.0
寄贈
資料
油彩・板

no.18-1

朝井閑右衛門肉声テープ、MD
寄贈
資料

no.18-2

門倉芳枝
副島フサ子宛書簡(1)
1983(昭和58)年頃
寄贈
資料

no.18-3

門倉芳枝
副島フサ子宛書簡(2)
1983(昭和58)年頃
寄贈
資料

no.18-4

門倉芳枝
「副島昇医師夫人フサ子さん
のお話」
1983(昭和58)年頃
寄贈
資料

no.18-5

(朝日新聞切り抜き)
鎌倉晩秋
じんぶつ散歩6
1980(昭和55)年
寄贈
資料

no.18-6

(新聞切り抜き)
朝井閑右衛門訃報(2種)
1983(昭和58)年
寄贈
資料

19



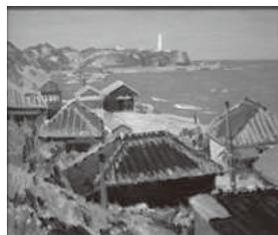
月岡榮貴
逢瀬(源氏物語)
1983(昭和58)年
188.5×248.5
所管替
日本画
紙本着色

20



猪瀬踏花
北の春
1966(昭和41)年頃
91.0×116.5
所管替
油彩
油彩・画布

21



猪瀬踏花
犬吠埼
制作年不詳
52.0×60.6
所管替
油彩
油彩・画布

22

マルク・シャガール
オデュッセイア 全2巻
1974-75(昭和49-50)年
美術作品扱いに変更
版画
リトグラフ・アルシュ紙

4-2 保存・修復

4-2-1 保存

作品保存の観点から、収蔵・展示施設内の環境調査を年2回実施している。

期間	第1回	第2回
	5月12日～6月11日	7月20日～8月31日
①昆虫類調査	収蔵施設では昆虫類の影響は少ない。	収蔵施設では昆虫類の影響は少ない。1F・BF展示室、BFギャラリーでチャテムシが多数確認された。
②菌類調査	収蔵庫1に比べ、収蔵庫2・前室・保管庫では多い傾向がみられた。	一般真菌、好稠性真菌とも比較的多数確認された。
③気相調査	収蔵庫1木製タンス内、収蔵庫2で有機酸濃度が基準値を上回った。	ほとんどの箇所では有機酸濃度が基準値を上回った。

①昆虫類調査

粘着式トラップ(歩行性昆虫)			第1回	第2回
設置箇所				
収蔵庫1	18		捕獲なし	捕獲なし
収蔵庫2	12		捕獲なし	捕獲なし
収蔵庫前室	3		ハサミシ 1	アリ 2
保管庫	4		捕獲なし	チャテムシ 14
荷解室	3		アリ 5/チャテムシ 5/その他 6	チャテムシ 76/チョウバエ 2/ケ 2 /アリ 2/ゴキブリ 1
展示室1～3	8		チャテムシ 3	チャテムシ 3
1階展示ギャラリー	4		コバエ 4/ケ 3/チャテムシ 2 /その他 3	チョウバエ 4/コバエ 2/ケ 2 /アリ 2/ハサミシ 1
展示室4～8	6		チャテムシ 4/アリ 1	チャテムシ 43
地階展示ギャラリー	11		チャテムシ 27/アリ 8/ケ 6/コバエ 4 /シ 2/チョウバエ 2/その他 2	チャテムシ 131/コバエ 18/チョウバエ 8/ケ 3 /コマツシ 3/コホシ 2/ゲジ 2/その他 3
谷内六郎館	5		チャテムシ 7/カウダニ 3/その他 4	ゴキブリ 8/コバエ 8/ケ 5/チョウバエ 5 /アリ 2/ガ 2/その他 3
閉架書庫	6		チャテムシ 6/ケ 2/その他 3	チャテムシ 6/ハサミシ 5/ゲジ 2/その他 3
フェロモントラップ(タバコシバンムシ・ジンサンシバンムシ・カツオブシムシ類の3種)				
設置箇所			第1回	第2回
収蔵庫1	3種×2		捕獲なし	捕獲なし
収蔵庫2	3種×2		捕獲なし	捕獲なし
収蔵庫前室	3種×1		捕獲なし	捕獲なし

②菌類調査 ※数値は、一定時間空気に曝露したサンプル(アガーストリップ)に付着した菌の数 ※好稠性真菌:乾燥を好む種類の真菌(カビ)

空中浮遊菌	設置箇所	第1回		第2回	
		一般真菌	好稠性真菌	一般真菌	好稠性真菌
収蔵庫1	4	1	0	1	12
収蔵庫2	3	1	1	10	11
収蔵庫前室	1	3	3	5	6
保管庫	1	6	0	2	2
荷解室	1	5	5	3	13

③気相調査 ※基準濃度→有機酸(酢酸):175ppb アンモニア:30ppb

設置箇所	第1回		第2回		
	有機酸	アンモニア	有機酸	アンモニア	
収蔵庫1	5	1箇所では基準値超	基準値内	4箇所では基準値超	基準値内
収蔵庫2	3	1箇所では基準値超	基準値内	2箇所では基準値超	基準値内
収蔵庫前室	1	基準値内	基準値内	基準値超	基準値内
保管庫	1	基準値内	基準値内	基準値超	基準値内

4-2-2 修復・額装

油彩画6点、日本画1点について、固定状態の改善等を目的とした額改修を施した。うち5点については低反射アクリル板を嵌入した。令和元年度に寄贈された若林奮の素描・資料のうち未装だった80点について、汎用額で展示するためのブックマット装を施した。

no.	内容	作家名	作品名	制作年	作品種別
1	額改修	三岸節子	室内	1941年	油彩画
2	額改修	朝井閑右衛門	人形使いの肖像	1954年	油彩画
3	額改修	朝井閑右衛門	ドン・キホーテの没落	1954年	油彩画
4	額改修	朝井閑右衛門	人形	不詳	油彩画
5	額改修	朝井閑右衛門	人形	不詳	油彩画
6	額改修	野口弥太郎	港	1952年	油彩画
7	額改修	三上誠	戦災風物誌	1949年	日本画
8	ブックマット装	若林奮	90-141	1990年	素描
9	ブックマット装	若林奮	90-142	1990年	素描
10	ブックマット装	若林奮	90-143	1990年	素描
11	ブックマット装	若林奮	90-144	1990年	素描
12	ブックマット装	若林奮	90-149	1990年	素描
13	ブックマット装	若林奮	90-154	1990年	素描
14	ブックマット装	若林奮	90-157	1990年	素描
15	ブックマット装	若林奮	93-42	1993年	素描
16	ブックマット装	若林奮	93-65	1993年	素描
17	ブックマット装	若林奮	93-66	1993年	素描
18	ブックマット装	若林奮	93-67	1993年	素描
19	ブックマット装	若林奮	93-68	1993年	素描
20	ブックマット装	若林奮	93-69	1993年	素描
21	ブックマット装	若林奮	93-74	1993年	素描
22	ブックマット装	若林奮	93-87	1993年	素描
23	ブックマット装	若林奮	93-88	1993年	素描
24	ブックマット装	若林奮	93-89	1993年	素描
25	ブックマット装	若林奮	93-90	1993年	素描
26	ブックマット装	若林奮	93-91	1993年	素描
27	ブックマット装	若林奮	93-93	1993年	素描
28	ブックマット装	若林奮	93-94	1993年	素描
29	ブックマット装	若林奮	93-96	1993年	素描
30	ブックマット装	若林奮	93-98	1993年	素描
31	ブックマット装	若林奮	93-100	1993年	素描
32	ブックマット装	若林奮	93-112	1993年	素描
33	ブックマット装	若林奮	93-133	1993年	素描
34	ブックマット装	若林奮	93-140	1993年	素描
35	ブックマット装	若林奮	93-155	1993年	素描
36	ブックマット装	若林奮	93-156	1993年	素描
37	ブックマット装	若林奮	93-157	1993年	素描
38	ブックマット装	若林奮	93-192	1993年	素描
39	ブックマット装	若林奮	93-197	1993年	素描
40	ブックマット装	若林奮	94-20	1994年	素描
41	ブックマット装	若林奮	94-31	1994年	素描
42	ブックマット装	若林奮	94-32	1994年	素描
43	ブックマット装	若林奮	94-33	1994年	素描
44	ブックマット装	若林奮	94-50	1994年	素描
45	ブックマット装	若林奮	94-51	1994年	素描
46	ブックマット装	若林奮	95-1	1995年	素描
47	ブックマット装	若林奮	95-3	1995年	素描
48	ブックマット装	若林奮	95-23	1995年	素描
49	ブックマット装	若林奮	95-25	1995年	素描
50	ブックマット装	若林奮	95-26	1995年	素描
51	ブックマット装	若林奮	95-36	1995年	素描
52	ブックマット装	若林奮	95-48	1995年	素描
53	ブックマット装	若林奮	95-58	1995年	素描

no.	内容	作家名	作品名	制作年	作品種別
54	ブックマット装	若林奮	95-69	1995年	素描
55	ブックマット装	若林奮	95-70	1995年	素描
56	ブックマット装	若林奮	95-71	1995年	素描
57	ブックマット装	若林奮	95-78	1995年	素描
58	ブックマット装	若林奮	95-80	1995年	素描
59	ブックマット装	若林奮	95-88	1995年	素描
60	ブックマット装	若林奮	96-1	1996年	素描
61	ブックマット装	若林奮	96-2	1996年	素描
62	ブックマット装	若林奮	96-9	1996年	素描
63	ブックマット装	若林奮	96-10	1996年	素描
64	ブックマット装	若林奮	96-13	1996年	素描
65	ブックマット装	若林奮	96-37	1996年	素描
66	ブックマット装	若林奮	96-38	1996年	素描
67	ブックマット装	若林奮	96-55	1996年	素描
68	ブックマット装	若林奮	96-83	1996年	素描
69	ブックマット装	若林奮	97-40	1997年	素描
70	ブックマット装	若林奮	98-49	1998年	素描
71	ブックマット装	若林奮	98-51	1998年	素描
72	ブックマット装	若林奮	98-53	1998年	素描
73	ブックマット装	若林奮	98-149	1998年	素描
74	ブックマット装	若林奮	98-150	1998年	素描
75	ブックマット装	若林奮	99-42	1999年	素描
76	ブックマット装	若林奮	99-57	1999年	素描
77	ブックマット装	若林奮	99-64	1999年	素描
78	ブックマット装	若林奮	99-65	1999年	素描
79	ブックマット装	若林奮	99-72	1999年	素描
80	ブックマット装	若林奮	VALLYS 再生	2002年	素描
81	ブックマット装	若林奮	"VALLEYS"について	2003年	資料
82	(2点1面)	若林奮	"VALLEYS"について	2003年	資料
83	ブックマット装	若林奮	「VALLEYS」①	2003年	資料
84	(5点1面)	若林奮	「VALLEYS」②	2003年	資料
85		若林奮	「VALLEYS」③	2003年	資料
86		若林奮	「VALLEYS」④	2003年	資料
87		若林奮	「VALLEYS」⑤	2003年	資料

4-3 作品の貸出

所蔵作品について、下記のとおり7件、76点の貸出を行った。

no.	作品	点数	展覧会	会場(会期)
1	川端龍子《自画像(草露行)》	1	生命のリアリズム 珠玉の日本画	神奈川県立近代美術館 葉山 (10月10日～12月20日)
2	梅原龍三郎《モレー》	1	『白樺』創刊110年 美術への情熱 —160冊に込めた思い—	調布市武者小路実篤記念館 (10月17日～11月29日)
3	藤島武二《夢想》《アッシジ風景》	2	藤島武二展 大川美術館コレクションのスケッチを中心に	久米美術館 (10月31日～12月13日)
4	木村荘八《畑(雑司が谷)》 田中恭吉《ひそめるもの》《失題》	3	東京芸術劇場30周年記念展覧会 2020年度豊島区美術企画展 池袋への道—近世の歴史資料、 池袋モンパルナス、森山大道	東京芸術劇場 ／豊島区立郷土資料館 (2021年1月23日～2月28日)
5	朝井閑右衛門《東京十二景の内》 《東京十二景の内》《電線風景6》 《電線風景》《電線風景》 《電線風景(トンネル)》 《電線風景》《電線風景》	8	電線絵画展 小林清親から山口晃まで	練馬区立美術館 (2021年2月28日～4月18日)
6	巖光《グラジオラス》	1	さまよえる絵筆 —東京・京都 戦時下の画家たち	板橋区立美術館 (2021年3月27日～5月23日)
7	谷内六郎《井戸の記憶》《和服と洋服》 《嵐の後 栗はとられてドングリばかり》 《小さな遊園地》《とられた靴》《店番》 《みんな待って》《水はぼくに三重丸をくれた》 《金魚もまねしてる》《秋の宿》 《ポンポン蒸気》《寒夜》《地下鉄の通風》 《これとこれとそれから》《さっぱりした》 《宿題を見に来て》《みかん》《おっと失礼》 《なかなかどかない》《きつねが化けた》《雨後》 《記念写真》《夏の音》《小さな劇場》《遠足》 《雀も子供も寒い朝》《あっちの町に冬が来た》 《就職 島もテープふってる》 《鍵っ子の王様》《雷》《虫の劇場》 《土の中の音 芽の出る音 雨だれの音 雲の音》 《ツバメフィルハーモニー訪日》《夜のサイレン》 《かげの踊り》《汽笛》《月夜の音》《火の粉の踊り》 《色々な雨だれの音がきこえる》 《るす番の日 お母さんの足音》《車庫》 《すゝきのインデアン》《かげふみの記憶》 《水切り》《山のプロレス》《ぼくのレーダー基地》 《録音係》《芸術の秋》《光りの宇宙人》 《海が落ちてくる》《布地の海》《木かげも笑ってる》 《逃げる方に来る煙》《竹も起きた》《長靴の魚》 《虫のハイウェイ》《雲の子も水あそび》 《プリキの一番星 ドイツにて》《葉のレントゲン》 《苗床の高速道路》	60	谷内六郎 ～絵あそび・言葉あそび～ 富岡市・横須賀市友好都市提携 5周年記念	富岡市立美術博物館・ 福沢一郎記念美術館 (2021年3月20日～5月16日)

5 図書室

5-1 図書室

日本近代美術史研究者として知られる匠秀夫氏（1924～1994）から寄贈を受けた旧蔵書をもとに、美術専門の図書室として一般に公開している。美術に関する図書資料を収集、整理、保存、公開することを活動の目的とする。

5-1-1 所蔵資料数

図書室の所蔵資料数及び令和2年度の受入登録数は次の通りである。

■図書・カタログ登録冊数

図書	受入登録数(冊)		収蔵総数(冊)		
	321	和書 317 洋書 4	18,474	和書 17,864 洋書 610	
415	和書 410 洋書 5	14,219	和書 13,836 洋書 383		
合計	736	32,693			

■逐次刊行物タイトル数

	受入登録数(誌)	収蔵総数(誌)
雑誌	8	492
年報・紀要類	7	242

■その他所蔵点数

	受入登録数(点)	収蔵総数(点)
AV資料 (DVD、CD)	0	111

5-1-2 利用統計

年月	開室日数(日)	入室者数(人)	コピー機利用(枚)
2020年4月	0	0	0
5月	0	0	0
6月	11	304	1
7月	30	982	163
8月	30	2,090	51
9月	29	1,580	49
10月	30	935	160
11月	29	1,046	48
12月	27	727	44
2021年1月	7	243	72
2月	0	0	0
3月	24	632	3
令和2年度合計	217	8,539	591

6 記録

6-1 組織

6-1-1 外部組織

■運営評価委員会

横須賀美術館の運営・事業計画および実績が適切なものであるかについて評価し、適正化を図るため、平成19年度より横須賀美術館評価委員会を設置していた。平成25年4月1日から、横須賀美術館運営評価委員会条例を施行し、名称を「横須賀美術館運営評価委員会」と改めた。

令和2年度の委員は次の通りである。

令和1年10月1日～令和3年9月30日

委員長	小林照夫(関東学院大学名誉教授)
副委員長	菊池匡文(横須賀商工会議所専務理事)
委員	柏木智雄(横浜美術館副館長)
委員(令和2年6月26日)	草川晴夫(観音崎京急ホテル取締役社長)
委員(令和2年10月1日～)	濱田真行(観音崎京急ホテル取締役社長)
委員	三浦匡(横須賀市立馬堀小学校校長)
委員	小林恵(市民委員)
委員	中村泰久(市民委員)

■美術品評価委員会

本市における美術品取得について、適正かつ円滑な選定評価を行うため、美術品選定評価委員会を設置していた。平成25年4月1日から、横須賀美術館美術品評価委員会条例を施行し、名称を「横須賀美術館美術品評価委員会」と改めた。

令和2年度の委員は次の通りである。

【委員名簿】

委員長	新畑泰秀(石橋財団アーティゾン美術館学芸課長)
委員	小泉淳一(茨城県近代美術館学芸顧問)
委員	長門佐季(神奈川県立近代美術館企画課長)
委員	光田由里(DIC川村記念美術館学芸課長)
委員	山梨絵美子(東京文化財研究所副所長)

6-1-2 委員会の開催記録

■運営評価委員会

令和2年度第1回会議

新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面にて開催

令和2年度第2回会議

新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面にて開催

令和2年度第3回会議

日時:令和3年3月30日(火)14:00～15:30

場所:横須賀美術館 ワークショップ室

■美術品評価委員会

令和2年度会議

日時:令和2年10月1日(金)14:00～17:30

場所:横須賀美術館 ワークショップ室

6-1-3 職員等

令和2年度のおもな美術館職員は次の通りである。

【名簿】					
館長(～6月)	志村 恭一	学芸員(主査)	富田 康子	図書スタッフ	北峰 直美
館長(7月～)	佐々木 暢行		工藤 香澄		嘉山 久美子
美術館運営課長	岡本 剛彦	学芸員(主任)	日野原 清水		立花 恵子
広報係長	相良 泉		中村 貴絵		山田 美恵
管理運営係長	下田 哲央		立浪 佐和子		中原 直子
管理運営主任	小川 淳太郎		杓沢 耕介		
広報主任	八島 裕子	学芸スタッフ	林田 ゆみ子		
庶務担当(～9月)	鈴木 渚		栗林 陵		
庶務担当(10月～)	本間 佑太郎				
広報スタッフ	江山 玲奈				
管理運営スタッフ	秋田 正司				

6-2 開館日数・観覧者数

令和2年度の美術館開館日数、観覧者数は次の通りである。

開館日数 217日

観覧者数 48,827人(うち有料31,908人、無料16,919人)

6-3 歳入・歳出

令和2年度の美術館に関わる歳入・歳出は次の通りである。

6-3-1 歳入

美術館観覧料	21,174,500円
美術館駐車場使用料	7,682,320円
特別利用料	18,900円
国庫補助金	196,188円
美術品等取得基金利子収入	162円
寄附金(ふるさと納税)	773,000円
図録売払代等雑入	7,132,514円
(計)	36,977,584円

6-3-2 歳出

給与費	120,478,846円
美術館展覧会事業費	53,783,233円
美術館教育普及事業費	2,320,978円
美術品収集管理保管事業費	3,812,279円
美術館運営事業費	6,043,295円
美術館管理事業費	278,304,556円
美術品等取得基金	773,162円
(計)	465,516,349円

7-1 条例等

7-1-1 美術館条例

平成18年6月14日
 条例第35号
 改正 平成25年12月17日条例第76号
 令和元年9月25日条例第11号

美術館条例をここに公布する。

美術館条例

(設置)

第1条 美術を通じたさまざまな交流の機会を提供し、市民の美術に対する理解と親しみを深め、もって文化の向上を図るため、本市に博物館法(昭和26年法律第285号)に基づく美術館を設置する。

(位置及び名称)

第2条 美術館の位置及び名称は、次のとおりとする。

位置 横須賀市鴨居4丁目1番地
 名称 横須賀美術館

(休館日等)

第3条 美術館の休館日等は、次に掲げるとおりとする。

(1) 美術館棟

ア 毎月の第1月曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日に当たるときを除く。)

イ 12月29日から翌年の1月3日までの日

(2) 屋上広場及び駐車場 無休

2 教育委員会は、特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に美術館棟の休館日を変更し、若しくは設け、又は屋上広場若しくは駐車場の休場日を設けることができる。

3 臨時に休館し、又は休場するときは、その都度美術館前にその旨を掲示するものとする。

(開館時間等)

第4条 美術館の開館時間及び開場時間は、次に掲げるとおりとする。ただし、教育委員会において特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(1) 美術館棟

ア 1月から5月まで(4月29日から5月5日までの日を除く。)及び10月から12月まで 午前10時から午後6時まで

イ 6月から9月まで(土曜日を除く。) 午前10時から午後7時まで

ウ 6月から9月までの土曜日及び4月29日から5月5日までの日 午前10時から午後8時まで

(2) 屋上広場 午前9時から午後9時30分まで

(3) 駐車場 午前8時から午後10時まで

(観覧料及び使用料)

第5条 展示室に展示する美術作品又は美術に関する資料(以下「美術作品等」という。)を観覧しようとする者は、観覧料を納付しなければならない。

2 駐車場を使用しようとする者は、使用料を納付しなければならない。

3 観覧料及び使用料の額は、別表のとおりとする。

4 前項の規定にかかわらず、市制施行記念日(その日が日曜日以外の日に当たるときは、その日に最も近い日曜日)又は国民の祝日に関する法律第2条に規定する文化の日に美術作品等を観覧する場合は、観覧料を無料とする。

5 観覧料は、教育委員会が特別の理由があると認めるもののほか、前納しなければならない。

6 教育委員会は、特別の理由があると認めるときは、観覧料及び使用料を減免することができる。

(特別利用許可)

第6条 美術館に収蔵されている美術作品等の営利を目的とした模写、模造若しくは撮影又は当該美術作品等の写真の原版若しくは電磁的記録の使用(以下「特別利用」という。)をしようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、管理上必要があると認めるときは、特別利用の許可について条件を付することができる。

3 教育委員会は、管理上支障があると認めるときは、特別利用の許可を取り消し、特別利用を制限し、又は特別利用の停止を命じなければならない。

(特別利用料)

第7条 特別利用の許可を受けた者については、1点1回につき2,100円の特別利用料を徴収する。

2 特別利用料は、教育委員会が特別の理由があると認めるもののほか、前納しなければならない。

3 教育委員会は、特別の理由があると認めるときは、特別利用料を減免することができる。

(平25条例76・令元条例11・一部改正)

(観覧料等の還付)

第8条 既納の観覧料及び特別利用料は、還付しない。ただし、観覧又は特別利用をする者の責めによらない理由により観覧又は特別利用ができない場合は、その全部又は一部を還付することができる。

(行為の禁止)

第9条 美術館においては、次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 物品の販売、寄付金の募集その他これらに類する行為(教育委員会の許可を受けたときを除く。)
- (2) その他教育委員会において管理上支障があると認める行為

(入館の禁止)

第10条 次に掲げる者は、入館することができない。

- (1) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑となる物品を携帯する者
- (2) 他人に迷惑を及ぼし、又は秩序を乱すおそれのある者
- (3) その他教育委員会において管理上支障があると認める者

(その他の事項)

第11条 この条例に定めるもののほか、美術館の管理について必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この条例の施行期日は、規則で定める。

(平成19年4月25日規則第64号により平成19年4月28日から施行)

附 則(平成25年12月17日条例第76号)抄

1 この条例は、平成26年4月1日から施行する。

附 則(令和元年9月25日条例第11号)抄

1 この条例は、令和2年4月1日から施行する。

別表(第5条第3項関係)

(平25条例76・令元条例11・一部改正)

1 観覧料

区分		観覧料(1人1日につき)	
		個人	20人以上の団体
常設展	15歳以下の者(高校生を除く。)	0円	0円
	高校生、大学生及び65歳以上の者	280円	220円
	一般	380円	300円
企画展	15歳以下の者(高校生を除く。)	0円	0円
	上記以外の者	その都度教育委員会が定める額	

備考

1 企画展の観覧料には、常設展の観覧料を含むものとする。

2 次に掲げる者の観覧料は、無料とする。

- (1) 教育委員会規則で定める障害者及びその者を介助する者(障害者1人につき1人を限度とする。)
- (2) 本市の区域内に住所を有する高校生
- (3) 本市の区域内に存する高校に在学する者

2 使用料

区分		使用料
普通自動車	1回1時間まで	320円 1回1時間を超えた場合は、320円に1時間を超えた時間30分までごとに160円を加算する。ただし、1,600円を超えるときは、1,600円とする。
自動二輪車及び原動機付自転車	1回につき	210円
上記以外の自動車	1回につき	1,570円

備考

1 普通自動車とは、道路交通法(昭和35年法律第105号)第3条に規定する普通自動車をいう。

2 自動二輪車とは、道路交通法第3条に規定する大型自動二輪車及び普通自動二輪車をいう。

3 原動機付自転車とは、道路交通法第2条第1項第10号に規定する原動機付自転車をいう。

7-1-2 美術館条例施行規則

平成 19 年 3 月 12 日
教育委員会規則第 1 号
改正 平成 20 年 9 月 1 日教規則第 9 号
平成 22 年 4 月 1 日教規則第 9 号
平成 25 年 12 月 17 日教規則第 12 号
平成 28 年 2 月 25 日教規則第 2 号
令和元年 9 月 25 日教規則第 2 号

美術館条例施行規則を次のように定める。

美術館条例施行規則

(休館日、開館時間等の変更)

第 1 条 美術館条例(平成 18 年横須賀市条例第 35 号。以下「条例」という。)第 3 条第 2 項に規定する特に必要があると認めるとき及び条例第 4 条ただし書に規定する特別の理由があると認めるときは、次のとおりとする。

- (1) 美術館の施設の維持管理に係る行為を行うとき。
- (2) 美術館に展示する美術作品又は美術に関する資料(以下「美術作品等」という。)の展示替えを行うとき。
- (3) その他教育委員会が必要と認めるとき。

(観覧の手続き)

第 2 条 教育委員会は、条例第 5 条の規定による観覧料の手続きを経た者に対して、観覧券を交付するものとする。

2 前項の規定により観覧券の交付を受けた者がその日に再入館する場合は、美術館の入口において前項の観覧券を提示するものとする。

(使用の手続き)

第 3 条 教育委員会は、駐車場を使用しようとする者が駐車場に入場する際に、駐車券を交付するものとする。

2 前項の駐車券の交付を受けた者は、駐車場を使用した後、駐車場を出場する際に当該駐車券に使用料を添えて、提出しなければならない。

(高校生)

第 4 条 条例別表第 1 項の表に規定する高校生とは、次項に規定する高校に在学する者をいう。

2 条例別表第 1 項備考に関する部分第 2 項第 3 号に規定する高校とは、次に掲げるものをいう。

- (1) 学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号。以下「法」という。)第 1 条に規定する高等学校
 - (2) 法第 1 条に規定する中等教育学校の後期課程
 - (3) 法第 1 条に規定する高等専門学校
 - (4) 法第 1 条に規定する特別支援学校の高等部
 - (5) 法第 124 条に規定する専修学校の高等課程
 - (6) 法第 134 条に規定する各種学校のうち高等学校に相当するもの
 - (7) その他高等学校に相当する教育施設
- (平 20 教規則 9・一部改正)

(大学生)

第 5 条 条例別表第 1 項の表に規定する大学生とは、法第 1 条に規定する大学、法第 124 条に規定する専修学校(高等課程を除く。)、法第 134 条に規定する各種学校(高等学校に相当するものを除く。)又はこれらに相当する教育施設に在学する者をいう。
(平 22 教規則 9・一部改正)

(障害者)

第 6 条 条例別表第 1 項備考に関する部分第 2 項第 1 号に規定する教育委員会規則で定める障害者は、次に掲げる者とする。

- (1) 身体障害者福祉法(昭和 24 年法律第 283 号)第 15 条第 4 項の規定により身体障害者手帳の交付を受けている者
- (2) 療育手帳制度要綱(昭和 48 年厚生省発児第 156 号)の規定により療育手帳の交付を受けている者
- (3) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和 25 年法律第 123 号)第 45 条第 2 項の規定により精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者

(観覧料及び使用料の減免)

第 7 条 条例第 5 条第 6 項に規定する特別の理由があると認めるとき及び減免の割合又は額は、次のとおりとする。

(1) 学校等(次に掲げるものをいう。以下同じ。)の職員又はこれに準ずる者が当該学校等の教育活動として当該学校等に在学し、又は在籍する者を引率して観覧するとき。 観覧料及び使用料の 10 割

ア 法第 1 条に規定する小学校、中学校、義務教育学校、幼稚園又はこれらに相当する教育施設

イ 法第 1 条に規定する中等教育学校の前期課程

ウ 法第 1 条に規定する特別支援学校の小学部、中学部又は幼稚部

エ 本市の区域内に存する高校(第 4 条第 2 項に規定する高校をいう。)

オ 児童福祉法(昭和 22 年法律第 164 号)第 7 条第 1 項に規定する児童福祉施設

(2) 前条各号のいずれかに該当する者が駐車場を使用するとき。 使用料の 10 割

(3) 観覧券の交付を受けた者(前条各号のいずれかに該当する者を除く。)が駐車場を使用するとき。

ア 普通自動車 320 円

イ 自動二輪車及び原動機付自転車 使用料の 10 割

(4) その他教育委員会が特に必要と認めたとき。 教育委員会が定める割合

(平 25 教規則 12・平 28 教規則 2・令元教規則 2・一部改正)

(観覧料及び使用料の減免手続き)

第 8 条 条例第 5 条第 6 項の規定による観覧料の減免を受けようとする者は、観覧料減免申請書(第 1 号様式)に減免の理由を証する書類を添えて教育委員会に提出しなければならない。

2 条例第 5 条第 6 項の規定による使用料の減免を受けようとする者は、使用料減免申請書(第 2 号様式)に減免の理由を証する書類を添えて教育委員会に提出しなければならない。

- 3 前項の規定にかかわらず、前条第2号の場合にあっては身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の提示をもって、前条第3号の場合にあっては当該駐車場を使用する日付けの観覧券の提示をもって前項の申請書の提出に代えることができる。
- 4 教育委員会は、第1項の規定による申請を受けた場合において、観覧料の減免を決定したときは、観覧料減免決定通知書(第3号様式)を交付するものとする。
- 5 教育委員会は、第2項の規定による申請を受けた場合において、使用料の減免を決定したときは、使用料減免決定通知書(第4号様式)を交付するものとする。
- 6 教育委員会は、第3項の提示を受けたときは、減免決定の旨を口頭により伝えるものとする。
- 7 前各項の規定にかかわらず、教育委員会が特に必要があると認めるときは、観覧料及び使用料の減免に係る手続きの一部を省略することができる。

(特別利用の許可手続き)

- 第9条 条例第6条第1項の規定により美術作品等の特別利用の許可を受けようとする者は、特別利用許可申請書(第5号様式)を教育委員会に提出しなければならない。この場合において、特別利用しようとする美術作品等が寄託されたものであるときは当該寄託者の同意を得たことを証する書面を、他に著作権者があるものであるときは当該著作権者の同意を得たことを証する書面を添付しなければならない。
- 2 教育委員会は、前項の規定による申請を受けた場合において、特別利用を許可したときは、特別利用許可決定通知書(第6号様式)を交付するものとする。

(特別利用料の減免)

第10条 条例第7条第3項に規定する特別の理由があると認めるとき及び減免割合は、次のとおりとする。

- (1) 当該特別利用が美術館の広報に資するとき。 10割
- (2) 教育活動又は学術研究を目的として写真の原板又は電磁的記録を使用するとき。 10割
- (3) その他教育委員会が特に必要と認めるとき。 教育委員会が定める割合

(特別利用料の減免手続き)

- 第11条 条例第7条第3項の規定による特別利用料の減免を受けようとする者は、特別利用料減免申請書(第7号様式)を教育委員会に提出しなければならない。
- 2 教育委員会は、前項の規定による申請を受けた場合において、特別利用料の減免を決定したときは、特別利用料減免決定通知書(第8号様式)を交付するものとする。

(観覧料及び特別利用料の還付手続き)

- 第12条 条例第8条ただし書の規定による観覧料又は特別利用料の還付を受けようとする者は、観覧料については観覧券を、特別利用料については特別利用許可決定通知書を教育委員会に提示しなければならない。

(行為の禁止)

第13条 条例第9条第2号に規定するその他教育委員会において管理上支障があると認める行為は、次に掲げる行為とする。

- (1) 所定の場所以外における飲食、喫煙又は火気の使用
- (2) 所定の場所以外における動物(身体障害者補助犬法(平成14年法律第49号)第2条第1項に規定する身体障害者補助犬を除く。)の類の携帯
- (3) 美術作品等に触れる行為(教育委員会の許可を受けたときを除く。)
- (4) 美術作品等の近くでのインク等の使用(教育委員会の許可を受けたときを除く。)
- (5) 展示室内でのフラッシュによる撮影
- (6) その他管理上支障があると認められる行為

(寄託)

第14条 教育委員会は、美術作品等の寄託を受けることができる。

- 2 教育委員会に美術作品等を寄託しようとする者は、寄託申込書(第9号様式)に当該美術作品等の内容を説明する書類を添えて教育委員会に提出しなければならない。
- 3 教育委員会は、前項の申込みによる寄託を受けたときは、受託証(第10号様式)を交付するものとする。
- 4 寄託品の寄託の条件、内容及び期間は、教育委員会が寄託をしようとする者と協議して定める。ただし、寄託の期間については、最長2年間とする。
- 5 寄託した者が寄託の期間を更新しようとするときは、寄託期間終了の15日前までに寄託申込書を教育委員会に提出しなければならない。
- 6 第3項及び第4項の規定は、前項の規定による寄託の期間の更新について準用する。

附 則

この規則は、条例の施行の日から施行する。

附 則(平成20年9月1日教規則第9号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成22年4月1日教規則第9号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成25年12月17日教規則第12号)

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則(平成28年2月25日教規則第2号)

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則(令和元年9月25日教規則第2号)

この規則は、令和2年4月1日から施行する。

- 第1号様式(第8条第1項関係)
- 第2号様式(第8条第2項関係)
- 第3号様式(第8条第4項関係)
- 第4号様式(第8条第5項関係)
- 第5号様式(第9条第1項関係)
- 第6号様式(第9条第2項関係)
- 第7号様式(第11条第1項関係)
- 第8号様式(第11条第2項関係)
- 第9号様式(第14条第2項関係)
- 第10号様式(第14条第3項関係)

7-1-3 横須賀美術館運営評価委員会条例

平成 25 年 3 月 29 日
条例第 26 号

横須賀美術館運営評価委員会条例をここに公布する。

横須賀美術館運営評価委員会条例

(設置)

第 1 条

博物館法(昭和 26 年法律第 285 号)第 9 条の規定に基づき、横須賀美術館の運営の状況の評価及びその評価の結果に基づく善策に関し、教育委員会の諮問に応ずるため、本市に地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 138 条の 4 第 3 項の規定による附属機関として、横須賀美術館運営評価委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(組織)

第 2 条

委員会は、委員 7 人以内をもって組織する。

- 委員は、市民、学識経験者、関係団体の代表者、学校教育関係者、社会教育関係者及びその他教育委員会が必要と認める者のうちから教育委員会が委嘱する。
- 委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第 3 条

委員会に委員長を置き、委員が互選する。

- 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。
- 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名した委員がその職務を代理する。

(会議)

第 4 条 委員会の会議は、委員長が招集する。

- 委員会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

(委員以外の者の出席)

第 5 条 委員会において必要があるときは、関係者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(その他の事項)

第 6 条 この条例に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の同意を得て委員長が定める。

附 則

(施行期日)

- この条例は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 第 2 条第 3 項の規定にかかわらず、この条例の施行後初めて委嘱された委員の任期は、平成 25 年 9 月 30 日までとする。

7-1-4 横須賀美術館美術品評価委員会条例

平成 25 年 3 月 29 日
条例第 27 号

横須賀美術館美術品評価委員会条例をここに公布する。

横須賀美術館美術品評価委員会条例

(設置)

第1条 横須賀美術館における美術品の取得において、当該美術品の評価に関し、教育委員会の諮問に応ずるため、本市に地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4第3項の規定による附属機関として、横須賀美術館美術品評価委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(組織)

第2条 委員会は、委員5人以内をもって組織する。

2 委員は、学識経験者その他の美術品の評価に関し専門的知識を有する者のうちから教育委員会が委嘱する。

3 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(臨時委員)

第3条 委員会に、特別の事項を調査させるため必要があるときは、臨時委員若干人を置くことができる。

2 臨時委員は、教育委員会が委嘱する。

3 臨時委員の任期は、第1項に係る事案の調査期間とする。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、委員が互選する。

2 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。

3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名した委員がその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、委員長が招集する。

2 委員会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

(委員以外の者の出席)

第6条 委員会において必要があるときは、関係者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(その他の事項)

第7条 この条例に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の同意を得て委員長が定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成25年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 第2条第3項の規定にかかわらず、この条例の施行後初めて委嘱された委員の任期は、平成26年9月30日までとする。

横須賀美術館における新型コロナウイルス感染症対応記録

令和2年

- 2月17日 (市) 新型コロナウイルス感染症対策本部を設置
- 2月18日 (市) 6月末までのイベント中止の指示
- 2月21日 (市) 第1回対策本部員会議
- 3月3日 休館の報道発表
- 3月4日 臨時休館 (3月16日までの予定)
- 3月12日 休館期間を3月31日まで延長
- 3月26日 休館期間を4月27日まで延長
- 4月7日 (国) 緊急事態宣言 (5月6日までの予定)
- 4月7日 休館期間を5月6日まで延長
- 4月11日 (県) 都と足並みをそろえ休業要請
- 4月14日 (市) 在宅勤務を含む交代制勤務体制を開始 (5月6日までの予定)
- 4月27日 休館期間を6月30日まで延長
- 4月30日 (市) 業務継続計画 (BCP) 発動
- 4月30日 (市) 交代制勤務体制を延長 (6月30日までの予定)
- 5月14日 (国) 緊急事態宣言一部解除 (神奈川県を含まない39県)
- 5月15日 (都) 休業要請緩和の指標を発表。緩和後に目安値を超えた場合「東京アラート」
- 5月25日 (国) 緊急事態宣言全面解除 (神奈川県を含む)
- 5月25日 (市) 休止施設の段階的再開を発表 (STEP 1～3)。美術館はソレイユの丘、猿島公園等と同じくSTEP 3に該当
- 5月26日 廣村デザイン事務所より提供された「よこすかくん」ピクトグラムの公開開始
- 5月27日 (県) すべての業種で休業要請を解除
- 5月27日 (市) 交代制勤務体制を解除
- 5月28日 「あつまれどうぶつ森」(ニンテンドースイッチ)で利用できる、一部の所蔵作品の画像データ公開開始
- 5月30日 アクアマレー営業再開
- 6月2日 (都) 「東京アラート」発動
- 6月11日 (都) 「東京アラート」解除
- 6月16日 (市) STEP3の施設について6月20日からの再開を報道発表
- 6月16日 「マルク・シャガール展」「ミロコマチコ展」の開催中止を報道発表
- 6月19日 (国) 都道府県をまたいだ移動自粛要請の解除
- 6月20日 所蔵品展、谷内六郎展を再開。
- 6月30日 (市) 業務継続計画 (BCP) 解除

令和3年

- 1月7日 (国) 緊急事態宣言 (1都3県に対し、2月7日までの予定)
- 1月8日 12日からの休館を発表
- 1月8日 (市) 業務継続計画 (BCP) 発動 (フェーズ1)
- 1月9日 児童生徒造形作品展を3日間に短縮して開催。
～11日 その間、混雑を避けるため鑑賞時間を20分に限り、整理券配布による入場制限を実施。
- 1月12日 臨時休館 (当面の間)
アクアマレー、ミュージアムショップも休業 (当面の間)
駐車場は通常通り
- 2月1日 (国) 緊急事態宣言の延長を決定 (栃木県を除く10都府県に対し、3月7日までの予定)
- 2月2日 (県) 「特措法に基づく緊急事態宣言に伴う施設休止方針」を改訂
- 2月3日 (市) 国が発出した緊急事態宣言が解除されるまでの期間は休館とする通知。
- 2月28日 (国) 首都圏を除く6府県で緊急事態宣言を解除
- 3月4日 (市) 3月8日からの市施設の利用再開を通知。
- 3月5日 (国) 緊急事態宣言の延長を決定 (南関東の1都3県に対し、3月21日までの予定)
- 3月8日 開館。アクアマレー、ミュージアムショップも営業再開
- 3月21日 (国) 緊急事態宣言を解除 (22日から通常通り)
- 3月21日 (市) 業務継続計画 (BCP) を解除
- 3月22日 アクアマレーの営業時間変更 (ラストオーダー20:00、閉店21:00)

「コロナ禍」と横須賀美術館 臨時休館および再開時の状況を中心に

富田康子

はじめに

2019（令和元）年12月に新規の感染症として注目を集めた新型コロナウイルス感染症は、2020年に入り瞬く間に地球規模の拡大を見せた。日本国内でも、2020年1月に初めて感染者が確認され、以後、感染拡大の勢いは容易に収束することなく現在に至っている。本稿執筆時の2021年7月末の時点で、感染者数はむしろ増加傾向にあり、その波は第5波とも呼ばれる。一年半以上に及ぶこうした状況下で、行動制限や営業規制等、感染拡大を抑えるための方策が政府や自治体によって講じられ、「新しい生活様式」と呼ばれる行動規範が定着する一方、まるでそれが天与の不幸であるかのような「コロナ禍」という言葉もすっかり一般化してしまった。

本稿は、この「コロナ禍」の中での横須賀美術館（以下、当館）の活動を、臨時休館時の状況を軸に、2020年2月から2021年3月までの期間に限定して記述し、記録とするものである。

本稿の構成は、以下のとおりである。

1. 臨時休館と展覧会の開催状況
2. 美術館再開と感染拡大予防策
3. 臨時休館中の取り組み
4. まとめ

1. 臨時休館と展覧会の開催状況

2020年2月から2021年3月までの当館の臨時休館および再開の状況を表1にまとめた。表1にある通り、当館は、2020年度末から2021年度末まで、2度の臨時休館措置をとった。いずれも、館独自の判断ではなく、横須賀市（以下、市）の方針の中で休館施設として位置づけられたことによる。

この2度の臨時休館に関連する社会の動きと当館の対応の全体像は、本年報「横須賀美術館における新型コロナウイルス感染症対応記録」（p.86）でも触れているので、ここでは、臨時休館決定から情報公開に至るまでの流れについて記述する。

表1 2020年2月～2021年3月の企画展・所蔵品展開催状況

	企画展	開催期間		開催日数(日)	所蔵品展	開催期間		開催日数(日)
		予定	実際			予定	実際	
3月4日	長沢明展 オワリノナイフケイ	予定	2020年 2月8日～4月12日	69	令和元年度 第4期所蔵品展 (*谷内六郎館を含む)	予定	2019年12月22日 ～2020年4月5日	96
		実際	2020年 2月8日～3月3日	24		実際	2019年12月22日 ～2020年3月3日	64
↑ 休館 ↓	宇都宮美術館コレクション によるマルク・シャガール展	予定	4月25日 ～6月21日	58	令和2年度 第1期所蔵品展	予定	4月11日 ～6月14日	65
		実際	中止	0		実際	中止	0
6月19日	ミロコマチコ いきものたちは わたしのかがみ	予定	7月4日 ～8月30日	58	令和2年度 第2期所蔵品展	予定	6月20日 ～9月13日	86
		実際	延期	0		実際	変更なし	変更なし
	上田薫展	予定	9月12日 ～11月3日	53	令和2年度 第3期所蔵品展	予定	9月19日 ～12月13日	86
		実際	変更なし	変更なし		実際	変更なし	変更なし
	倉重光則+天野純治展 ミニマリズムのゆくえ	予定	11月14日 ～12月25日	42		予定		
		実際	変更なし	変更なし		実際	変更なし	変更なし
1月12日 ↑ 休館 ↓	第73回 児童生徒造形作品展	予定	2021年 1月9日～1月25日	17	令和2年度 第4期所蔵品展	予定	12月19日 ～2021年4月4日	107
		実際	1月9日～1月11日	3		実際	12月19日～1月11日 /3月8日～4月4日	52
3月7日	ヒコーキと美術	予定	2月6日 ～4月11日	65		予定		
		実際	3月8日 ～4月11日	35		実際		

1-1 1度目の臨時休館

1度目の臨時休館は、2020年3月4日から6月19日までである。社会全体で、感染症拡大防止の観点から人の動きを抑制しようという対策が講じられ始めた時期に当たり、全国一斉の臨時休校（3月2日～）ともほぼ重なっている。

市では、2月17日に新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、翌18日には、市内で開催予定のイベントを6月末まで中止するよう指示を出した。

2月25日には、当館HP（いわゆる公式サイト。以下HP）でも、「おしらせ」欄に「感染予防対策について」および「イベントの延期・中止について」の2件の案内を掲示した。前者では、来館者に対し、スタッフのマスク着用に対する理解や感染症対策への協力を呼び掛けている。

次いで、市では、3月4日から市の社会教育施設を一齐に休館とすることを決め、当館も臨時休館措置をとることとなった。これにより、開催中だった企画展、所蔵品展をそれぞれ中断し、その後に予定されていた企画展、所蔵品展も延期とした。

休館は当初、3月4日から16日までの予定だったが、その後4回延長されて、最終的な休館期間は6月19日までの3か月以上に及び、結果として、開幕を延期していた展覧会は中止となった。

情報公開は、HPとSNS（美術館公式Twitter、同Facebook。以下同）を通じて行った。まず、3月2日付の市の報道発表後、同日18時過ぎにHPとSNSで休館を発表し、休館延長の際も、その都度、HPおよびSNSで告知を更新した。

2か月以上が経過した5月25日、市は「休止施設の段階的再開」を発表し、図書館、博物館などを6月2日から再開することとしたが、市外からの利用者が多い当館は、市の施設の中で最も遅く、6月30日再開予定のグループに位置づけられた。

一方で、当館に付設するレストラン「アクアマール」は、5月25日の緊急事態宣言の全面解除を受けて5月30日より営業を再開し、これにともない同日、美術館駐車場も営業を再開。また、5月12日にはICOM（国際博物館会議）、14日には日本博物館協会が、相次いで施設の再開に向けたガイドラインを発表し、さらに6月9日には、近隣の神奈川県立近代美術館が再開するなど、施設再開に向けた動きは5月後半以降、周囲で急速に広がっていった。

当館でも、職員の交代勤務が解除された5月27日頃を境に、再開の準備が本格化した。その後、6月30日までの休館予定を繰り上げて6月20日からの再開が決まり、6月16日にHPおよびSNSを通じて公表した。

再開時に導入された感染症拡大予防策については、2章で詳述する。

1-2 2度目の休館

2度目の休館は、2021年1月12日から3月7日までである。

新型コロナウイルス感染症は、2020年末から第3波（第2波は2020年7、8月頃）と呼ばれる新局面をむかえており、1月6日には、国内で変異株の感染が確認されたとの発表もあった。

こうした中、国は1月7日、1都3県（神奈川、千葉、埼玉）を対象とした2度目の緊急事態宣言を発出、これを受けて、横須賀市でも市民利用施設の大半を休止することとなり、当館も再び臨時休館措置をとった。市の報道発表は、1月8日付でなされた。

当初、緊急事態宣言は2月7日までの予定であったが、神奈川県を含む1都3県については3月21日まで延長された。これに応じて、美術館の休館も順次繰り延べられ、3月7日までとなった。

この約2か月間の休館により、「児童生徒造形作品展」の会期が短縮（中断）、「ヒコーキと美術」展の開幕が延期、また、第4期所蔵品展の会期も途中でいったん公開を中止した。

このうち、特に影響が大きかったのは、開幕から3日間で休館することとなった「児童生徒造形作品展」である。同展は、横須賀市の児童生徒の作品約3,000点を展示する毎年恒例の展覧会で、当館の中でも1日当たりの観覧者数が最も多い展覧会の一つである。ただし、同展に関しては、当初から混雑回避策が必須と見込んで、前年末からHP等に入場制限の案内を掲示していたため、臨時休館が決まってからも、すでに準備してあった対策を有効に機能させることに注力した。対策の詳細については、2-3で詳述する。

一方、新たな懸念として、休館を知らずに来館してしまうケースが想定され、HPやSNSのほか、学校からの案内を通じて、臨時休館を周知徹底するよう努めた。

なお、この2度目の臨時休館の際は、緊急事態宣言の解除に先立ち、横須賀市独自の判断により休館措置が解除された。これは、3月4日付けで横須賀市から発表された「市長メッセージ」ならびに「市施設利用再開方針」に基づくもので、休止していた市の施設はすべて、条件付きながらも、3月8日から再開されることとなった。その背景としては、「日々の運動やコミュニケーションの不足、生きがいの喪失といった懸念」（前掲の「市長メッセージ」ならびに「市施設利用再開方針」）に加え、当時、横須賀市の感染状況が落ち着き、直近2週間の新規陽性者数が一桁台にまで減少していたことがあげられる。

2. 美術館再開と感染拡大予防策

2度にわたる臨時休館ののち、再開に向けては、多岐にわたる感染拡大予防策が必要となった。特に1度目の再開時には、新たな指針が必要で、管理運営係を中心に「横須賀美術館再開後の感染予防対策まとめ」（以下「まとめ」）が作成された。

ここでは、この「まとめ」に記載された事項を中心に、当館の感染症拡大予防策を、2-1 施設・設備面での対策、2-2 混雑回避のための対策、2-3 周知・広報の3つに分けて整理する。

なお、これらの対策は、基本的には、横須賀市が定めた「横須賀市新型コロナウイルス感染症対応業務継続計画」（令和2年4月30日発動）に基づくものである。加えて「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」（（公財）日本博物館協会。令和2年5月14日策定、同年5月25日改訂、9月18日改訂）、「県立の博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防対策ガイドライン」（神奈川県博物館協会。令和2年5月26日策定）等を参考にした。また、他館の対策等を知る上で、Facebook上に開設されたグループ「ミュージアムの新型コロナウイルス対応情報共有」（2020年2月24日～）は貴重な情報源となった。

2-1 施設・設備面の対策

2020年6月に新たに実施した対策のうち、おもに施設・設備面に関わる部分を表2にまとめた。これらに加え、スタッフの安全対策として、出勤前の検温、37.5℃以上の発熱および呼吸器症状がある場合の出勤停止、業務の際のマスク着用、定期的な手洗い及び手指消毒の実施をマニュアル化した。

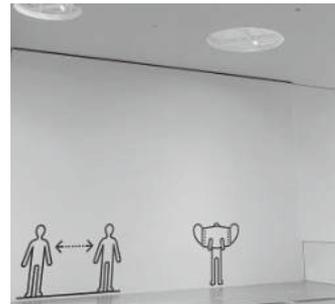
また、対策の中には、来館者および観覧者の理解や協力が必要となるものも多くあり、その呼びかけのため入り口や館内各所にポスター等を掲示した(図1)。特に「横須賀美術館オリジナルピクト「よこすかくん」感染予防バージョン」は、館内掲示(図2)のほか、シールや学校用ポスターへの活用等、啓発用に広く活用された。

表2 施設・設備面の感染症拡大防止策(2020年6月～)

飛沫感染防止策	受付カウンター、図書カウンター等へのアクリル板設置。(図3)
	入館者のマスク着用義務化。
	展示室内の図録の撤去。
	ベンチ、イスを減らす、または撤去。
	水飲み場、エアタオルの使用禁止。
	換気時間の延長。
接触感染防止策	消毒用アルコールの設置(13か所)。(図4)
	ロッカーの使用制限(80個を32個に制限)と消毒。
	観覧者が触れる場所の消毒(1日3回)。
	チラシ配架ラックの撤去。※2020年10月より再設置し配架再開。
	アンケート記入用鉛筆の再使用禁止。
	チケット半券もぎりの廃止。
その他	検温システムの導入(1箇所。エントランス)。(図5)
	入口庇下、受付前、図書室受付前の床に行列間隔表示のテープ表示。
	エントランス、展示室等の床への矢印による導線表示。(図6)
	エレベーターの使用制限(1組限定)。
	案内看板等、館内掲示物の設置(当初36か所)。
	屋上入り口およびペントハウスの閉鎖。※2020年10月より再開。



来賓者に協力を呼びかけるポスター(図1)



オリジナルピクトの館内掲示(図2)



受付カウンター、図書カウンター等へのアクリル板設置(図3)



消毒用アルコールの設置(図4)



検温システムの導入(図5)



エントランス、展示室等の床への矢印による導線表示(図6)

2-2 混雑回避にかかる対策

混雑回避は、「コロナ禍」における施設運営の最大の課題の一つである。前述の「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」においても、「集客施設としてのリスク評価」への言及があり、「感染防止のために入館制限を実施することが必要な場合」の対策として、人数制限や予約システムの導入といった手段が例示されている。

当館でも、再開に際し、団体観覧の受け入れを当面中止としたほか、混雑回避のための「入場制限」の基準を定めた。展示室の壁長や面積をもとに算出した観覧者数の上限は、観覧者の動きの速い夏季等が1日600人、平常時が1日480人。この数値を超える場合に混雑回避策が必要と考えた。

当館において、1日の観覧者数が600人を超えた日数は、2019年度（平成30年度）に44日、2020年度（令和元年度）に77日で、特に7～10月の土日祝日、お盆休み期間および無料観覧日（2月、11月）には、1日1,000人以上に達していた。

このため、1度目の休館明け（2020年6月）に際しては、夏季の混雑回避対策として、webによる予約システム導入も検討された。しかし諸般の事情で導入がかなわず、夏季の企画展（「ミロコマチコいきものたちはわたしのかがみ」展）を延期として、所蔵品展のみで美術館再開を決めた経緯がある。

予約制に代わって、整理券配布による展示室への入室制限が検討され、結果として、2020年度は2度、整理券の配布を実施した。その時期と手法については、表3にまとめた。

なお、市全体で見ると、同じく市の社会教育施設である横須賀市自然・人文博物館でも、予約システムは導入されず、整理券配布などの混雑回避策もとられなかった。一方で、市のコミュニティセンターでは、2020年10月より神奈川県電子申請システム（e-kanagawa電子申請）を用いたweb予約システムを稼働させている。また、神奈川県立近代美術館でも、2021年3月23日以降、e-kanagawa電子申請による予約制を導入している。



整理券配布のようす(図7)

表3 整理券配布による入場制限

「横須賀美術館 再開後の感染予防対策まとめ」に定められた整理券配布の条件		
配布開始基準	600人/日、75人/時間(夏休み等)、または480人/日、60人/時間(平常時)を超えることが見込まれた時	
配布方法	受付で案内し、展示室入室可能な時間帯を記載した「整理券」を配布。	
配布枚数	30分ごとに35枚。	
記録		
配布日	2020年11月3日(火・祝)	2021年1月9日(土)、10日(日)、11日(月・祝)
混雑要因	「上田薫展」開催期間中の無料観覧日	「児童生徒造形作品展」開催日(9日開幕、12日以降臨時休館)
観覧者数見込み	3,000人/日	1,600～1,700人/日×3日間 最大ピーク時500人/時
配布基準	①展示室1で観覧者20人以上の滞留が5分以上続いたとき ②谷内六郎館で観覧者25人以上の滞留が5分以上続いたとき	各日11～16時
配布場所	正面入り口前(庇下)	正面入り口前(庇下)
職員の体制	配布・誘導職員2人	配布・誘導職員3人
配布の単位	30分ごとに35枚	20分ごとに100枚
観覧者の実数	1,934人	9日2,129人、10日3,039人、11日1,725人

2-3 周知・広報

ここでは、おもにHPやSNSを通じた新型コロナウイルス感染症関連の情報発信の記録をまとめる。主要な媒体は、表4に示すとおりHP、Twitter、Facebookの3つである。特にHPはその主力で、SNSによる情報発信に際しても、HPとのリンクを多用した。また、次章で後述するとおり、HPは、休館中のさまざまな取り組みを公開するプラットフォームとしても機能した。

HPおよびSNSを通じた新型コロナウイルス感染症関連の情報発信のうち、最も早いものは、前述のとおり、2020年2月25日のHPに掲載した「感染予防対策について」等である。3月以降は、臨時休館の告知、休館中の取り組みの紹介、再開の告知等が続く。

特に、臨時休館と再開に関する情報は、HPのトップにバナー(図8)を掲示して、迅速性に加え訴求性も高まるよう努めた。再開時にも、来館にかかる注意事項等(図9)をテキストだけでなく、画像化して掲載した。このように、文字情報をあえて画像化することで、SNSへの転用が容易になり、複数の媒体で素早く同質の情報を発信することができた。

HPとSNSを連動させた、このような情報発信の方向性は、当館のTwitterフォロワー数が、2020年度の1年間で1,700人近く増加したことを考え合わせると、有効であったと考えられる。

その反面、紙媒体による広報活動は、縮小となったものが多い。2020年度は、展覧会チラシおよびポスターの発送先を絞ったほか、特に、交通広告については大幅な見直しを行った。

人の移動を喚起すべきでないという観点に基づき、車両窓上へのポスター掲出を中止、また駅貼り広告は市内の駅のみに変更して現在に至る。

ただし、交通広告の縮小が、市外からの観覧者減に効果を発揮した可能性は低い。アンケート調査(*1)によれば、2020年度の市外からの観覧者の割合は、前年比2.1%増の75.9%となり、開館以来一貫して、市外からの観覧者が増加を続けている傾向は「コロナ禍」においても変わっていない。



HPのトップページのバナー(図8)



来館にかかる注意事項(図9)

表4 臨時休館にかかる主要な広報媒体

媒体名	運用開始時期	フォロワー数等 (2021年8月末現在)	臨時休館および再開に関する情報発信の有無				
			2020年3月 (休館)	2020年6月 (再開)	2021年1月 (休館)	2021年3月 (再開)	
HP	2007年4月28日	—	バナー	○	○	○	×
			お知らせ	○	○	○	○
Twitter	2012年9月29日	12,482人	○	○	○	○	
Facebook(美術館)	2015年9月9日	3,127「いいね!」	○	○	○	○	
Facebook(谷内六郎館)	2015年7月31日	420「いいね!」	○	○	○	○	
Instagram	2021年3月4日	341人	—	—	—	○	
YouTube	2020年4月26日	349人	—	—	—	—	

3. 休館中の取り組み

ここまで、臨時休館の状況と、その後の再開に際してのさまざまな感染症拡大予防策について記述してきたが、本章では改めて、臨時休館中の当館の取り組みについて、まとめる。

表5に記載したとおり、臨時休館中の取り組みの多くは、HPを中心にweb上で公開された。内容的には、所蔵品紹介をはじめ、従来の美術館活動の蓄積から生まれたものが多い。

その典型が、学校連携事業の一環として作成した「アートカード」や「ワークシート」をオンラインで提供する取り組みである。これは、全国一斉休校の中、図工・美術の自宅学習で活用できるよう考慮したコンテンツで、その結果、数件ではあるが、小学校の授業で活用したいとの問い合わせも受けた。

また、2020年4月26日にはYouTubeチャンネルを開設した。これにより、動画配信が容易に行えるようになり、展示風景の紹介のほか、従来は美術館を会場として実施していたさまざまな教育普及活動に関しても、オンラインで展開する可能性が開かれた。展示は再開できても、対面で行う教育普及活動は開催困難な状態に留め置かれている「コロナ禍」の現在、その代替手段の主要な選択肢の一つが、まさしく動画配信である。

ただし、通常通り展覧会を開催しながら、もう一方では臨時休館時と同じように、動画をはじめとした代替の教育普及コンテンツを制作し、発信し続けることの負担は小さくない。こうした実情も含め、「コロナ禍」における教育普及活動の実施状況と課題については、別な機会に改めて報告することとしたい。

4. まとめ

以上、2020年2月から2021年3月までの1年以上にわたる、当館の新型コロナウイルス感染症への対応について、2度の臨時休館を中心にまとめた。

述べてきたとおり、「コロナ禍」により、当館の活動には多大な変化が生じた。120日以上臨時休館に加え、200日以上も、企画展が開催されていなかった。再開後は、対面型の教育普及事業の大半を中止とした。広告の規模縮小、入場制限も実施した。特に、「集客施設」という方向性に、安全上、一定の歯止めが必要となったことの影響は大きい。こうしたことからすれば、表6-1に示したとおり、2020年度の観覧者数が半減したのは、やむを得ないことだったといえる。

一方で、お客様である来館者、観覧者に感性拡大予防の観点からさまざまな負担をかけているにもかかわらず、6-2に見るように、アンケート調査(*2)での2020年度展覧会満足度は、例年並みかそれ以上の高い数値を示している。当初計画をできる限り保持しつつも、大規模イベントや集客要素の強い事業を控え、対面でできない事業をオンラインで補いながら手探りで展開した2020年度の美術館活動は、この数値に見る限り、観覧者から一定の評価を得ることができたといえそうである。

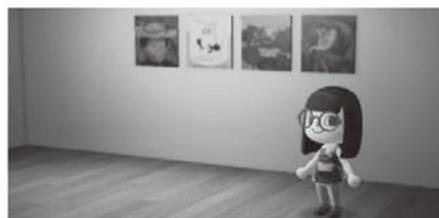


Web版アートカード(図10)



横須賀美術館のコレクションであそぶシート(図11)

あつまれ どうぶつの森で
横須賀美術館の作品をマイデザインで飾ろう!



横須賀美術館が所蔵する日本近代洋画を「マイデザイン」にしてみました！
横須賀美術館の作品をあなたの島に飾ろう！頭像に入れて飾ってみてね。

ニンテンドースイッチ「あつまれどうぶつの森」(図12)

表5 臨時休館中の取り組み(2020年2月～2021年3月)

タイトル	公開時期	プラットフォーム	内容
美術館ニュース『Corridart』	2020年3月28日～順次。	HP	紙媒体で制作後、配架の機会が減少したことからHPでバックナンバーを公開。
Web版アートカード 「アートカードで遊ぼう」(図10)	2020年4月20日	専用の外部サイト (HPからのリンク)	既存のWeb版アートカード(外部サイト)のリンクを家庭学習用にHPに掲示。
「おうちでできるみんなのアトリエ」	2020年5月5日～順次	YouTube	月1回開催の障害児者とその家族対象のワークショップの代替え。自宅のできる創作活動を新規で動画制作し公開。2020年度中に4本。
『横須賀美術館コレクション選』 作品解説・作家解説	2020年5月13日～順次	HP	既存の所蔵品カタログの内容をHPで公開。
「横須賀美術館のコレクション であそぶシート」(図11)	2020年5月13日	HP	自宅学習時の鑑賞活動支援として、新規に制作した小学生向けのワークシートをHPで公開。全5種
アーティスト・トーク 「長沢明展 オワリノナイフケイ」 Vol.1～Vol.6	2020年5月13日	YouTube	臨時休館により中止となった「長沢明展 オワリノナイフケイ」展関連のアーティスト・トークを動画として配信。
横須賀美術館プロジェクト ボランティアすかび隊オンライン コンテンツ「すかび隊presents おうちでできる」シリーズ	2020年5月21日～順次	すかび隊Facebook、 すかび隊Instagram	毎年恒例の海の広場でのアートイベントの代替えとして、過去の活動を自宅のできる創作活動にアレンジし画像とテキストで紹介。2020年度中に11本。
「よこすかくんピクトグラム」 感染予防バージョン	2020年5月26日 (6月22日～Web配布)	HP、館内掲示ほか	廣村デザイン事務所より無償提供された、感染症予防を呼び掛けるピクトグラムを公開。
ニンテンドースイッチ 「あつまれどうぶつの森」(図12)	2020年5月28日	ニンテンドースイッチ 「あつまれどうぶつの森」	ニンテンドースイッチ「あつまれどうぶつの森」に所蔵品画像を提供。
「Webで楽しむ横須賀美術館」	2020年6月4日	HP	美術館が提供するWebコンテンツをまとめ、一覧できるページをHP上に開設。
「クリスマスアンドハッピーホリデー コンサート in 横須賀美術館」	2020年12月18日	YouTube	恒例のクリスマス・コンサートを無観客開催し動画配信。一般財団法人シティサポートよこすかとの共催。
「第73回児童生徒造形作品展」	2021年1月20日～2月28日	HP	臨時休館により中断した児童生徒造形作品展の展示風景を学校ごと、テーマごとの画像で限定公開。
ヒコーキと美術	2021年2月12日	YouTube	臨時休館による中断期間中に企画展の会場風景を動画化して配信。
所蔵品展「特集:島田章三」 会場風景	2021年3月9日	YouTube	臨時休館による中断期間中に企画展の会場風景を動画化して配信。
「ジャック・ドゥミ入門編」 (講師:キノ・イグルー)	2021年3月18日～3月31日	YouTube	1月開催予定だった冬のシネマパーティの代替えとして講師によるトーク動画を新規に制作し限定公開。

表6-1 2020年度の観覧者数

	展覧会名	会期	日数	実際の観覧者数(人)
企画展	宇都宮美術館 コレクションによる マルク・シャガール展	中止	0 (当初予定は58)	0
	ミロコマチコ展	延期	0 (当初予定は58)	0
	上田薫展	9/11-11/3	53	17,441
	倉重・天野展	11/14-12/25	42	7,143
	第73回児童生徒 造形作品展	1/9-1/11 (当初予定は1/25～)	3 (当初予定は17)	6,893
	ヒコーキと美術展	3/8～4/11 (当初予定は2/6～)	35 (当初予定は65)	7,334
所蔵品展			224(344)	13,395
			計	52,206

表6-2 展覧会の満足度

	総合	前年比	作品	観覧料	配置・ 順路・ 見やすさ	解説	心的 充足
上田薫	95.3%		96.9%	88.0%	92.1%	87.0%	92.1%
倉重光則・天野純治	81.0%		81.4%	80.0%	81.9%	72.3%	80.7%
児童生徒造形作品展	86.4%		86.4%	77.3%	86.4%	90.9%	72.7%
ヒコーキと美術	89.7%		91.9%	77.6%	85.6%	76.1%	87.3%
企画展(2020年度平均)	90.0%	前年も同値					
所蔵品展(2020年度平均)	83.8%	+7.8%	82.3%	82.7%	86.2%	75.2%	79.6%
谷内六郎館(2020年度平均)	89.7%	+1.2%	92.3%	87.7%	87.9%	87.1%	87.6%

[注]

※1 横須賀美術館では、来館者アンケートにより展覧会満足度の測定を行い、その結果を横須賀美術館運営評価委員会に報告するとともに評価の根拠の1つとしている。各年度ごとの評価は、『横須賀美術館運営評価報告書』にまとめHP上で公開している。

※2 同上

横須賀美術館年報 令和2年度

編集：横須賀美術館(日野原清水、林田ゆみ子)

発行者：横須賀美術館

〒239-0813 横須賀市鴨居4-1 電話046-845-1211

印刷：株式会社千代田プランニング

発行：令和3年10月31日

横須賀
美術館

YOKOSUKA
MUSEUM OF ART